

The 136th Kyushu Regional Meeting of the Japanese Circulation Society

# 第136回 日本循環器学会九州地方会

多職種連携で取り組む全人的循環器医療

会期：令和6年6月29日(土)

会場：カクイックス交流センター  
(かごしま県民交流センター)

〒892-0816 鹿児島市山下町14-50

TEL：099-221-6600

- A 会場：1・2F 県民ホール
- B 会場：西棟 2F 大ホールA
- C 会場：西棟 2F 大ホールB
- D 会場：西棟 2F 中ホール
- E 会場：東棟 3F 大研修室1
- F 会場：東棟 3F 大研修室2
- G 会場：東棟 4F 大研修室3
- H 会場：東棟 4F 大研修室4
- 役員会会場：東棟 3F 中研修室2

会長 宮田 昌明 (鹿児島大学医学部保健学科 教授)

事務局長 窪菌 琢郎 (鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科学 准教授)

# 製品ラインナップ

E-60121 成人用



D-60121/P20 成人用



PEEP  
バルブ付

E-60122 小児用



F-60122/P10 小児用



PEEP  
バルブ付

E-60123-0 新生児用



F-60123-0/P10 新生児用



PEEP  
バルブ付

| 品番            | サイズ  | マスク           | ポップオフバルブ<br>(圧力制限弁)  | バッグ<br>本体 | 酸素<br>リザーバー | PEEP<br>バルブ              | 標準価格/個<br>(税抜) | 標準価格/箱<br>(税抜)<br>※1箱：12個入り | 備考                         |
|---------------|------|---------------|----------------------|-----------|-------------|--------------------------|----------------|-----------------------------|----------------------------|
| E-60121       | 成人用  | 成人用マスク No. 5  | 60cmH <sub>2</sub> O | 1500 mL   | 2500 mL     | 無                        | 3,200          | 38,400                      |                            |
| E-60122       | 小児用  | 小児用マスク No. 3  | 40cmH <sub>2</sub> O | 450 mL    | 2500 mL     | 無                        | 3,200          | 38,400                      |                            |
| E-60123-0     | 新生児用 | 新生児用マスク No. 0 | 40cmH <sub>2</sub> O | 280 mL    | 600 mL      | 無                        | 3,200          | 38,400                      |                            |
| D-60121/P20   | 成人用  | 成人用マスク No. 5  | 60cmH <sub>2</sub> O | 1500 mL   | 2500 mL     | 5 ~ 20cmH <sub>2</sub> O | 4,400          | 52,800                      |                            |
| F-60122/P10   | 小児用  | 小児用マスク No. 3  | 40cmH <sub>2</sub> O | 450 mL    | 2500 mL     | 2 ~ 10cmH <sub>2</sub> O | 4,400          | 52,800                      |                            |
| F-60122-1/P10 | 小児用  | 新生児用マスク No. 1 | 40cmH <sub>2</sub> O | 450 mL    | 2500 mL     | 2 ~ 10cmH <sub>2</sub> O | 4,400          | 52,800                      | ガイドライン2015に基づく<br>新生児蘇生法準拠 |
| F-60123-0/P10 | 新生児用 | 新生児用マスク No. 0 | 40cmH <sub>2</sub> O | 280 mL    | 600 mL      | 2 ~ 10cmH <sub>2</sub> O | 4,400          | 52,800                      |                            |

医療機器認証番号：22600BZX00359000

一般的名称：単回使用手動式肺人工蘇生器

クラス分類：Ⅲ 高度管理医療機器

J M D N：36086000



製造販売元  
株式会社グループニニー  
(許可番号：40B1X10007)



販売元  
ジーエムメディカル株式会社

〒810-0071 福岡県福岡市中央区那の津四丁目八番二十五号

|        |                    |        |                    |
|--------|--------------------|--------|--------------------|
| 本社営業部  | TEL (092) 722-1530 | 北九州営業所 | TEL (093) 644-6905 |
| 久留米営業所 | TEL (0942) 46-8555 | 佐賀営業所  | TEL (0952) 36-7274 |
| 長崎営業所  | TEL (095) 844-7147 | 熊本支店   | TEL (096) 379-1900 |
| 鹿児島営業所 | TEL (099) 213-1096 | 沖縄営業所  | TEL (098) 946-0583 |
| 東京事務所  | TEL 080-5808-0050  | 大阪事務所  | TEL 080-5808-0827  |

本カタログの仕様・形状は、製品改良等の理由により予告なしに変更することがあります。

GMM202111-レ01-0001  
(2021.11.01改定)

## 次回のご案内 第 137 回日本循環器学会九州地方会

---

- 会 期 2024 年 12 月 14 日 (土)
- 会 場 別府ビーコンプラザ  
〒874-0828 大分県別府市山の手町 12-1  
TEL : 0977-26-7111
- 会 長 高橋 尚彦 (大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座 教授)
- 事 務 局 大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座教授  
〒879-5593 大分県由布市狭間町医大ヶ丘 1 丁目 1 番地  
TEL: 097-586-6166 FAX: 同左
- 演題登録期間 2024 年 7 月 11 日 (木) 正午～8 月 29 日 (木) 正午まで (予定)

応募は原則としてインターネットを使った  
ホームページからの登録となります

### 【演題登録要項】

第 137 回日本循環器学会九州地方会ホームページ (作成中) にて登録要項の詳細を必ずご確認の上、演題登録を行ってください。

インターネットが使用できない場合は、

運営事務局 (株式会社コングレ E-mail: secretariat@k-jcs137.jp) まで

お問い合わせください。

尚、演題発表は原則として Windows のみでのコンピュータープレゼンテーションです。

※応募いただくセッションによって、インターネットでの登録に加えて、「応募用抄録」や「各種証明書」の提出が必要な場合がございます。

詳細は第 137 回日本循環器学会九州地方会ホームページにてご参照ください。

(作成中)

第 137 回日本循環器学会九州地方会

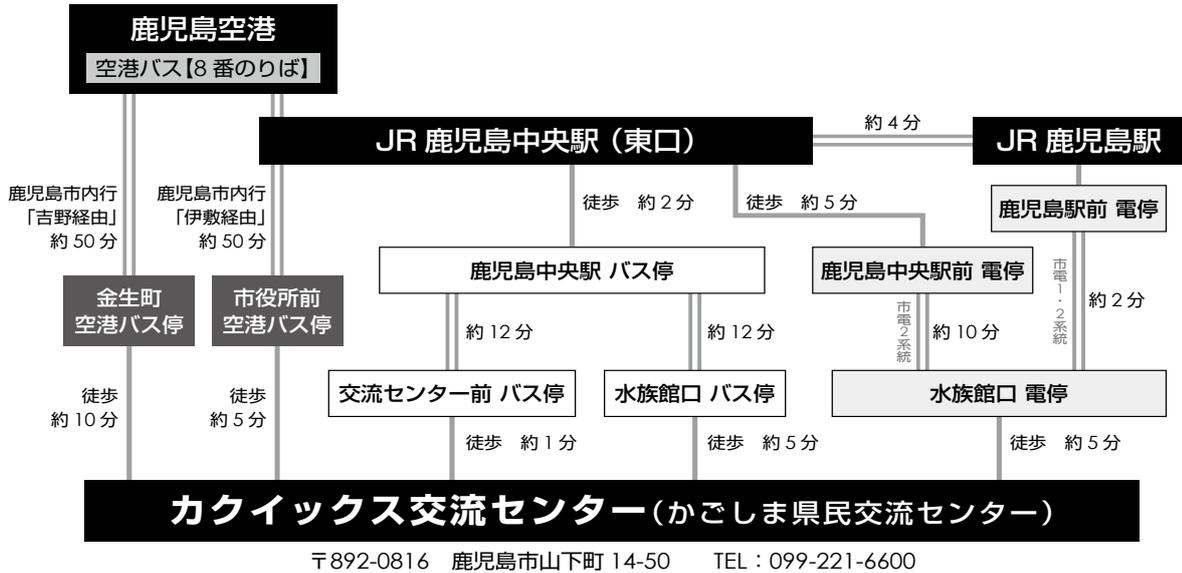
会長 高橋 尚彦

# 日 程 表

|                      | A会場   | B会場  | C会場  | D会場   |
|----------------------|---|--|--|---|
|                      | 1階 県民ホール  | 2階 大ホール[A]   | 2階 大ホール[B]   | 2階 中ホール   |
| 8:00                 |   |  |  |   |
| 8:50~9:00            | <b>開会式</b>  |  |  |   |
| 9:00                 | 9:00~9:33 YTR-1~3<br><b>YIA基礎研究(TR)セッション</b><br>座長：三浦伸一郎 (福岡大学)<br>筒井 正人 (琉球大学)   | 9:00~9:55 WS-1~5<br><b>女性研究者奨励賞セッション</b><br>座長：野出 孝一 (佐賀大学)<br>絹川真太郎 (九州大学)  | 9:00~10:20 CRA-1~8<br><b>Case Report Award1</b><br>座長：横井 宏佳 (福岡山王病院)<br>吉田 和代 (佐賀大学医学部附属病院)  | 9:00~10:30 DS-1~3<br><b>第20回 ダイバーシティ講演</b><br>医師の働き方改革の推進：導入の現状と課題<br>座長：小川 正浩 (福岡大学病院)<br>曾我 欣治 (鹿児島大学)<br>総合討論 パネリスト：<br>窪田佳代子 (鹿児島大学)<br>伊藤 美和 (宮崎県立延岡病院)<br>手塚 綾乃 (いまきいれ総合病院)<br>高田 耕平 (福岡大学病院) |
| 9:33~10:17 YCR-1~4   | <b>YIA臨床研究(CR)セッション</b><br>座長：阿部弘太郎 (九州大学)<br>福本 義弘 (久留米大学)   | 10:00~10:40 O-1~5<br><b>一般演題「先天性心疾患」</b><br>座長：佐川 浩一 (福岡市立こども病院)<br>野村 裕一 (鹿児島市立病院)  | 10:30~11:50 CRA-9~16<br><b>Case Report Award2</b><br>座長：中尾 浩一 (済生会熊本病院)<br>福井 寿啓 (熊本大学)  | 10:35~11:15 O-12~16<br><b>一般演題「虚血性心疾患1」</b><br>座長：横山 晋二 (久留米大学)<br>園田 正浩 (鹿児島医療センター)  |
| 10:30~11:15 ES-1     | <b>教育セッション1</b><br>心臓移植と補助人工心臓の現状と展望<br>座長：塩瀬 明 (九州大学)<br>演者：小野 稔 (東京大学)  | 11:10~12:00<br><b>社員総会・評議員会</b>  |  | 11:20~11:52 O-17~20<br><b>一般演題「虚血性心疾患2」</b><br>座長：岩切 弘直 (都城市医師会病院)<br>香月 俊輔 (九州大学病院)  |
| 11:15~12:00 ES-2     | <b>教育セッション2</b><br>心室性および心房性機能性僧帽弁逆流：アップデート<br>座長：田中 康博 (鹿児島医療センター)<br>演者：尾辻 豊 (萩原中央病院)   |  |  |   |
| 12:00                |   | 12:15~13:05 LS1<br><b>ランチョンセミナー1</b><br>心不全診療のエビデンスとガイドラインを臨床に如何にいかすか？<br>→心不全治療フォロワーへの期待<br>座長：三浦伸一郎 (福岡大学)<br>演者：北風 正史 (医療法人錦秀会)<br>共催：アストラゼネカ株式会社/小野薬品工業株式会社                          | 12:15~13:05 LS2-1~2<br><b>ランチョンセミナー2</b><br>座長：辻田 賢一 (熊本大学)<br>地域基幹病院におけるアミロイドシスの診断と治療戦略<br>演者：永吉 靖央 (天草地域医療センター)<br>熊本県におけるATTR-CMの医療連携と役割分担<br>演者：泉家 康宏 (熊本大学)<br>共催：ファイザー株式会社   | 12:15~13:05 LS3<br><b>ランチョンセミナー3</b><br>これからのダイアベティスケア<br>座長：大石 充 (鹿児島大学)<br>演者：下野 大 (園二田信博クリニック院長)<br>共催：MSD株式会社   |
| 13:00                |   | 13:20~14:50 ACHD-1~3<br><b>第13回ACHDセッション</b><br>Treat and repairを学ぶ<br>座長：堀添 善尚 (鹿児島大学病院)<br>山村健一郎 (九州大学病院)<br>Key note lecture：<br>窪田佳代子 (鹿児島大学)<br>演者：柿野 真盛 (九州大学病院)<br>西崎 晶子 (九州大学病院) | 13:20~14:50 YHS-1~4<br><b>若手ハートチームセッション</b><br>今こそ病棟で考える！心不全療法指導士の活かし方<br>座長：坂本 隆史 (九州大学病院)<br>松川 龍一 (福岡赤十字病院)<br>演者：長友 大輔 (福岡総合病院)<br>加藤 新吾 (久留米大学病院)<br>岩切美津子 (九州大学病院)<br>上久保聖子 (福岡赤十字病院)                                  | 13:20~14:08 O-21~26<br><b>一般演題「心臓・心筋疾患」</b><br>座長：古川浩二 (琉球大学)<br>浦原 啓司 (佐賀大学)   |
| 13:20~14:50 CSP1-1~5 | <b>会長特別企画1</b><br>循環器におけるAIの活用と今後の展望<br>座長：筒井 裕之 (国際医療福祉大学)<br>宮田 昌明 (鹿児島大学)<br>演者：川添 晋 (鹿児島大学)<br>小川 晋平 (AMI株式会社)<br>高橋 尚彦 (大分大学)<br>楠瀬 賢也 (琉球大学)<br>岸 拓弥 (国際医療福祉大学)             | 14:55~15:43 O-6~11<br><b>一般演題「血圧異常・肺循環」</b><br>座長：真松 研二 (地方独立行政法人大牟田市立病院)<br>宮永 直 (鹿児島大学)  | 15:10~16:00 SS-1~2<br><b>スポンサーセミナー</b><br>座長：川崎 友裕 (新古賀病院)<br>ACS治療における最新治療薬介入の意義<br>~Strike Early and Strike Strongから学ぶポイント~<br>演者：西平 賢作 (宮崎市医師会病院)<br>ACSの二次予防としての循環管理 ~当院での取り組みと課題点~<br>演者：道明 武範 (小倉記念病院)<br>共催：アムジェン株式会社 | 14:15~15:03 O-27~32<br><b>一般演題「心筋疾患」</b><br>座長：花谷 信介 (熊本大学病院)<br>樋口 公嗣 (鹿児島大学)  |
| 14:55~15:55 CSP2-1~3 | <b>会長特別企画2</b><br>九州の循環器コホートからの情報発信<br>座長：大石 充 (鹿児島大学)<br>前村 浩二 (長崎大学)<br>演者：二宮 利治 (九州大学)<br>足達 寿 (久留米大学)<br>窪園 琢郎 (鹿児島大学)  | 16:10~17:00 TS1<br><b>ティータイムセミナー1</b><br>これからの心不全治療とベリシグアトの役割<br>座長：片岡 雅晴 (産業医科大学)<br>演者：藤野 剛雄 (九州大学病院)<br>共催：バイエル薬品株式会社   | 16:10~17:00 TS2<br><b>ティータイムセミナー2</b><br>ホモ接合体家族性高コレステロール血症(HoFH)診断・治療2024<br>~HoFH治療ゲームチェンジャーとしてのエビタマブの活用法~<br>座長：的場 哲哉 (九州大学病院)<br>演者：多田 隼人 (金沢大学附属病院)<br>共催：Ultragenyx Japan株式会社  | 15:10~15:58 O-33~38<br><b>一般演題「心臓腫瘍・その他」</b><br>座長：小出 優史 (長崎記念病院)<br>赤崎 雄一 (鹿児島大学)  |
| 16:00                | 16:00~17:00 S-1~4<br><b>シンポジウム</b><br>心筋症を極める<br>座長：辻田 賢一 (熊本大学)<br>園田 信成 (佐賀大学医学部附属病院)<br>演者：阿南隆一郎 (国立病院機構 都岐医療センター)<br>絹川真太郎 (九州大学)<br>竹中 俊宏 (豊水立医療センター 豊水中央病院)<br>鶴田 敏博 (宮崎大学) |  |  |   |
| 17:00                | 17:10~ <b>表彰式・閉会式</b>   |  |  |   |

| E会場 [東棟]  | F会場 [東棟]   | G会場 [東棟]   | H会場 [東棟]                                   | 役員会 [東棟] |             |
|---|--|--|--|----------|-------------|
| 3階 大研修室1  | 3階 大研修室2   | 4階 大研修室3   | 4階 大研修室4                                   | 3階 中研修室2 |             |
|   |  |  |  |          | 8:00        |
|   |  |  | 8:30~10:30                                 |          |             |
| 9:00~9:56 RS-1~7<br><b>研修医セッション1</b><br>座長：桑野 孝志 (福岡大学)<br>田山 栄基 (久留米大学)  | 9:00~9:50 SA1<br><b>統計解析入門</b><br>座長：濱崎 秀一 (いまきいけ総合病院)<br>演者：徳重 明央 (琉球大学)  | 9:00~9:40 O-65~69<br><b>一般演題「心房細動」</b><br>座長：佐藤 大祐 (天陽会中央病院)<br>二宮 雄一 (鹿児島医療センター)  | DVD<br>セッション                               | 役員会      | 9:00        |
|   |  | 9:45~10:33 O-70~75<br><b>一般演題「ペースメーカー」</b><br>座長：井手口武史 (宮崎大学)<br>桶谷 直也 (鹿児島市立病院)   |  |          | 10:00~11:00 |
| 10:00~10:56 RS-8~14<br><b>研修医セッション2</b><br>座長：掃本 誠治 (大牟田天領病院)<br>宇宿 弘輝 (熊本大学病院)   | 9:55~10:51 MED-1~7<br><b>メディカルスタッフセッション1</b><br>座長：有馬勇一郎 (熊本大学)<br>安田 久代 (鹿児島市立病院)   | 10:40~11:28 O-76~81<br><b>一般演題「不整脈」</b><br>座長：篠原 徹二 (大分大学)<br>向井 靖 (福岡赤十字病院)   |  |          | 11:00       |
| 11:00~11:48 RS-15~20<br><b>研修医セッション3</b><br>座長：油布 邦夫 (大分大学)<br>園田 拓道 (九州大学病院)   | 10:52~11:48 MED-8~14<br><b>メディカルスタッフセッション2</b><br>座長：厚地 伸彦 (天陽会中央病院)<br>高崎 州亜 (鹿児島医療センター)  | 11:35~11:51 MS-1~2<br><b>医学科生セッション</b>   | 座長：津田 有輝 (北九州市立八幡病院)<br>白木 綾 (佐賀大学医学部附属病院) | 11:00    |             |
|   |  |  |  |          | 12:00       |
| 12:15~13:05 LS4<br><b>ランチョンセミナー4</b><br>2024年不整脈ガイドライン改訂のポイントを徹底解説！<br>~抗凝薬療法ハイリスクの高齢患者をどうするか<br>座長：福本 義弘 (久留米大学)<br>演者：赤尾 昌治 (京都医療センター)<br>共催：第一三共株式会社 | 12:15~13:05 LS5<br><b>ランチョンセミナー5</b><br>SGLT2 阻害薬の心不全治療への期待<br>~効果を循環動態視点と最新エビデンスから深読みする~<br>座長：前村 浩二 (長崎大学)<br>演者：坂本 隆史 (九州大学病院)<br>共催：日本ペーリンガーインゲルハイム株式会社  | 12:15~13:05 LS6<br><b>ランチョンセミナー6</b><br>不整脈から見たARNIの魅力<br>~心不全・高血圧の治療に活かす~<br>座長：野出 孝一 (佐賀大学)<br>演者：高橋 尚彦 (大分大学)<br>共催：パルティスファーマ株式会社/大塚製薬株式会社  |  |          | 13:00       |
| 13:20~14:08 O-39~44<br><b>一般演題「弁膜症1」</b><br>座長：白井 伸一 (小倉記念病院)<br>神田 大輔 (鹿児島大学)  | 13:20~14:00 O-55~59<br><b>一般演題「心不全」</b><br>座長：藤野 剛雄 (九州大学病院)<br>小島 聡子 (鹿児島大学)  |  |  |          |             |
|   | 14:05~14:45 O-60~64<br><b>一般演題「その他」</b><br>座長：池田 義之 (南九州病院)<br>古賀純一郎 (産業医科大学)  |  |  |          |             |
| 14:15~14:55 O-45~49<br><b>一般演題「弁膜症2」</b><br>座長：古川 貢之 (宮崎大学)<br>西村 陽介 (産業医科大学)   |  |  |  |          |             |
| 15:00~15:40 O-50~54<br><b>一般演題「大動脈疾患」</b><br>座長：坂本 知浩 (済生会熊本病院)<br>新里 拓郎 (南風病院)   | 15:00~16:30 CHF-1~5<br><b>予防委員会企画<br/>心不全療養指導士セッション</b><br>多職種で心不全バンデミックに挑む<br>座長：手嶋 泰之 (大分大学)<br>中島菜穂子 (久留米大学病院)<br>演者：窪園 琢郎 (鹿児島大学)<br>白坂 望 (国分生協病院)<br>木佐貫 勲 (鹿児島大学病院)<br>中村 るみ (川内市医師会立市民病院)<br>掛川ちさと (福岡県済生会福岡総合病院) | 15:00~16:30 NW-SL,NW-1<br><b>第14回研修医教育セミナー<br/>/New Wave Seminar</b><br>補助循環<br>総合司会：本間 文博 (久留米大学)<br><特別講演><br>座長：平峯 温子 (鹿児島市立病院)<br>演者：川上 将司 (飯塚病院)<br><ショートレクチャー><br>座長：諫山 耀子 (九州大学病院)<br>演者：山本 正啓 (熊本大学病院) | DVD<br>セッション                               |          | 15:00       |
|   |  | コメンテーター：<br>本間 文博 (久留米大学)<br>齋藤聖多郎 (大分大学)  |  |          |             |
|   |  |  |  |          | 17:00       |

# 会場アクセス



## ● 鹿児島空港から

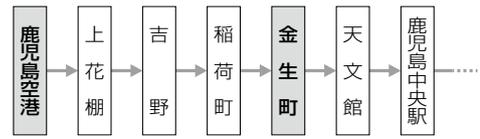
### ● 鹿児島空港連絡バス【8番のりば】

- 鹿児島市内行「吉野経由」→ **金生町** 降車 約50分
  - 鹿児島市内行「直行便」・「伊敷経由」→ **市役所前** 降車 約50分
- ※「直行便」は【市役所前】で停まらない便がありますので乗車時にご確認ください。

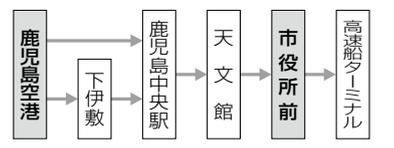
### ● タクシー 約40分（高速道路利用時）

※高速料金は別途必要となります。

### 鹿児島市内行「吉野経由」



### 鹿児島市内行「直行便」・「伊敷経由」



## ● 鹿児島中央駅から

### ● バス

#### 東11・東12・東13 のりば

「水族館口」または「交流センター前」降車

※どちらのバス停で停まるかは乗車時にご確認ください。

### ● 路面電車（市電）

市電2系統<鹿児島駅行>…「水族館口」降車 → 徒歩約5分

### ● タクシー 約10分

## ● 鹿児島駅から

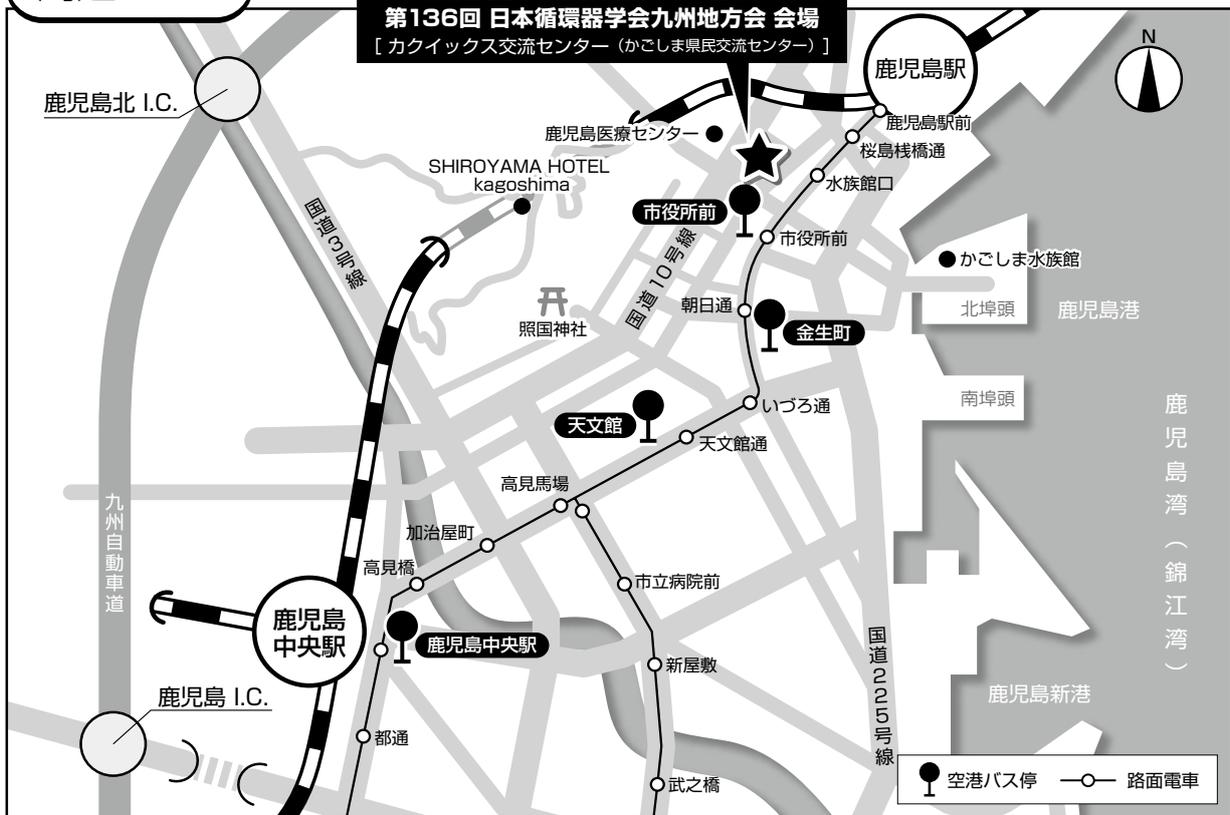
● 路面電車（市電）…「水族館口」降車 → 徒歩約5分

● 徒歩 約10分

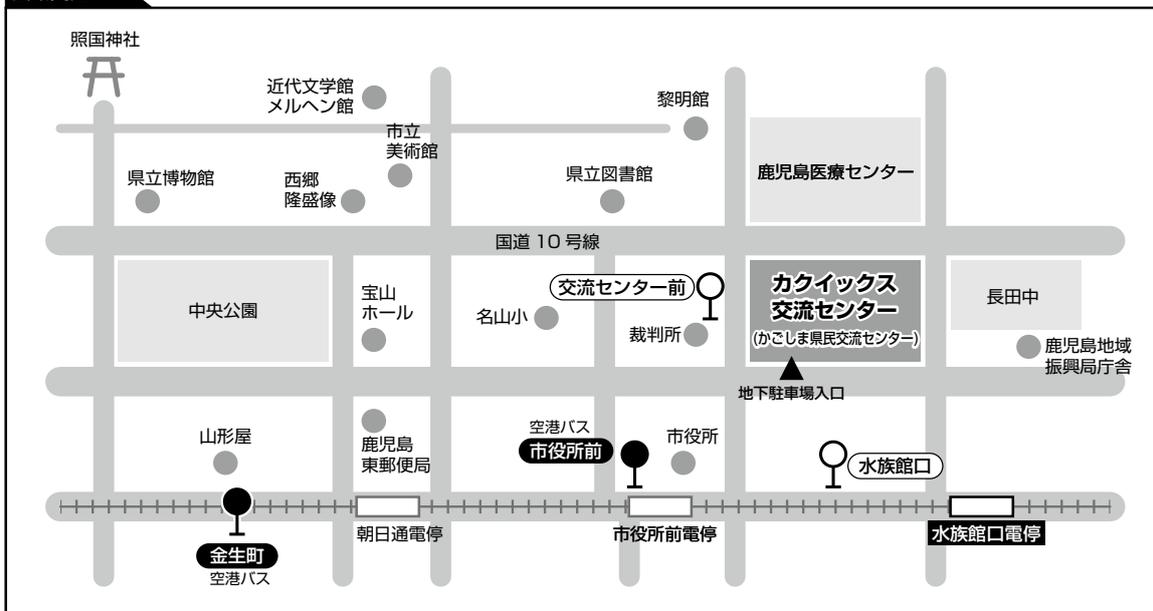


★…地下道出入口

## 周辺 MAP



## 会場周辺



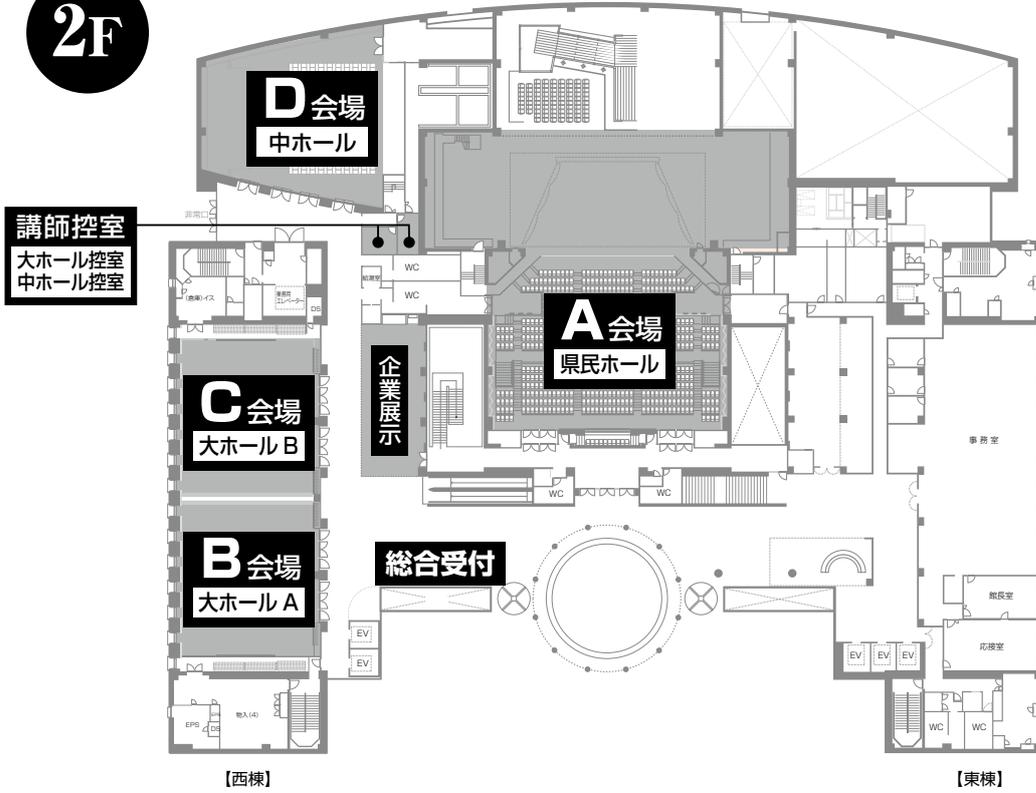
### ● 駐車場

● 地下 (1・2階) 約 500 台

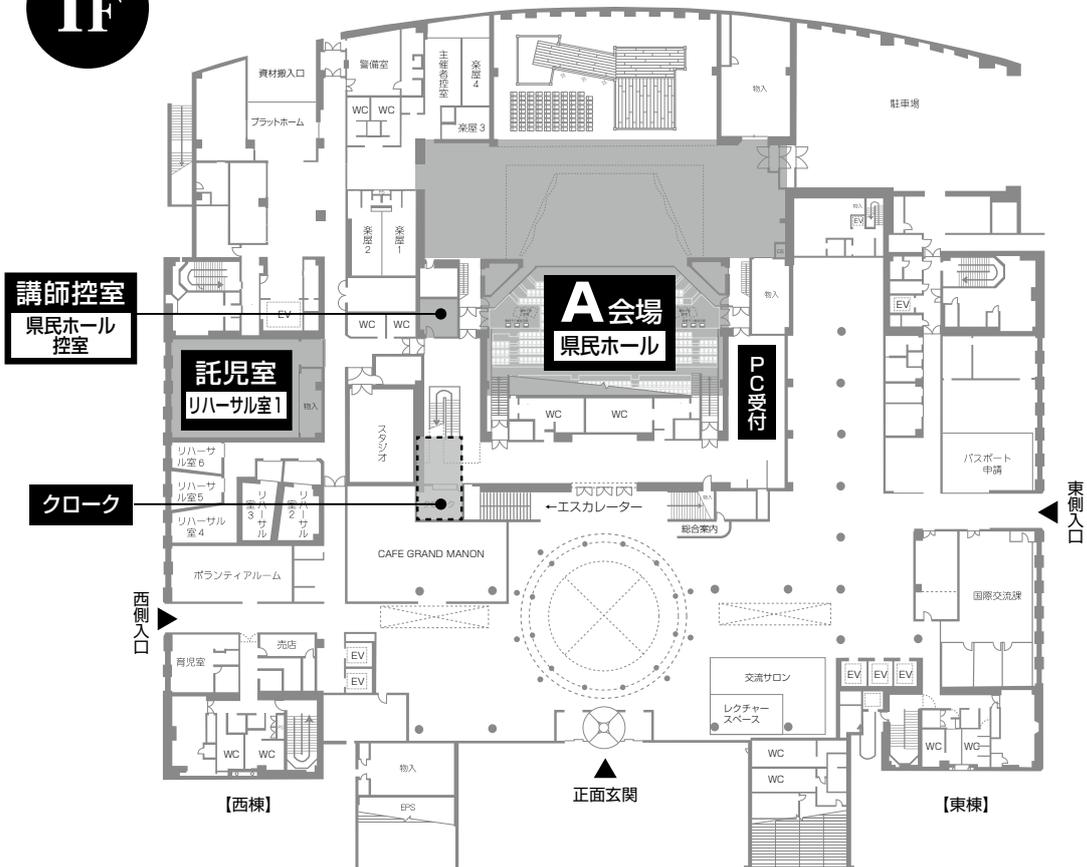
料金：30分 150円 (※交流センター利用者は2時間まで無料です。受付にて認証処理を行なって下さい。)

# 会場のご案内

2F



1F



**4F**

〈東棟〉



【東棟】

**3F**

〈東棟〉



【東棟】

## コンペティション審査員

### YIA 臨床研究 (TR) セッション 審査員

|            |                            |
|------------|----------------------------|
| 三浦伸一郎 (座長) | 福岡大学医学部 心臓・血管内科学           |
| 筒井 正人 (座長) | 琉球大学大学院医学系研究科 薬理学          |
| 青木 浩樹      | 久留米大学 循環器病研究所              |
| 田中 敦史      | 佐賀大学医学部 循環器内科              |
| 廣岡 良隆      | 医療法人社団高邦会 高木病院 高血圧・心不全センター |
| 松島 将士      | 九州大学 循環器内科                 |
| 山口 尊則      | 佐賀大学医学部 循環器内科              |

### YIA 臨床研究 (CR) セッション 審査員

|            |                          |
|------------|--------------------------|
| 阿部弘太郎 (座長) | 九州大学大学院 医学研究院循環器内科学      |
| 福本 義弘 (座長) | 久留米大学医学部 内科学講座 心臓・血管内科部門 |
| 安藤 献児      | 小倉記念病院 循環器内科             |
| 岩淵 成志      | 琉球大学大学院 循環器・腎臓・神経内科学     |
| 河野 浩章      | 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科学  |
| 柴田 剛徳      | 宮崎市郡医師会病院心臓病センター 循環器内科   |
| 和氣 稔       | 沖縄県立中部病院 循環器内科           |

### 女性研究者奨励賞セッション 審査員

|            |                         |
|------------|-------------------------|
| 野出 孝一 (座長) | 佐賀大学医学部 循環器内科           |
| 絹川真太郎 (座長) | 九州大学病院 循環器内科            |
| 池宮城秀一      | 琉球大学大学院 循環器・腎臓・神経内科学講座  |
| 北島 研       | 福岡大学医学部 医学教育推進          |
| 田中 浩喜      | 宮崎大学医学部附属病院 循環器内科       |
| 中島 均       | 今村総合病院 循環器内科            |
| 船越 祐子      | 国家公務員共済組合連合会浜の町病院 循環器内科 |

### Case Report Award 1 審査員

|            |                        |
|------------|------------------------|
| 横井 宏佳 (座長) | 福岡山王病院 循環器センター         |
| 吉田 和代 (座長) | 佐賀大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター |
| 内山 奈美      | 鹿児島大学病院 救命救急センター       |
| 勝田 洋輔      | かつだ内科・循環器クリニック         |
| 角田 隆輔      | 熊本赤十字病院                |
| 西坂 麻里      | 九州大学病院 循環器内科           |
| 肥後建樹郎      | 今村総合病院 循環器内科           |

## Case Report Award 2 審査員

|            |                          |
|------------|--------------------------|
| 中尾 浩一 (座長) | 済生会熊本病院 心臓血管センター 循環器内科   |
| 福井 寿啓 (座長) | 熊本大学 心臓血管外科              |
| 岩瀧 麻衣      | 産業医科大学 第2内科学             |
| 末松 延裕      | 福岡県済生会福岡総合病院 循環器内科       |
| 挽地 裕       | 佐賀県医療センター好生館 循環器内科       |
| 深江 学芸      | 長崎大学病院 循環器内科             |
| 深水 亜子      | 久留米大学医学部 内科学講座 心臓・血管内科部門 |

## 研修医セッション1 審査員

|            |                  |
|------------|------------------|
| 桑野 孝志 (座長) | 福岡大学医学部 心臓・血管内科学 |
| 田山 栄基 (座長) | 久留米大学医学部 心臓血管外科  |
| 末松 保憲      | 福岡大学病院 循環器内科     |
| 副島 弘文      | 熊本大学保健センター       |
| 夏秋 政浩      | 佐賀大学医学部 循環器内科    |
| 山本英一郎      | 熊本大学 循環器内科       |
| 吉野 聡史      | 鹿児島県立北薩病院 循環器内科  |

## 研修医セッション2 審査員

|            |                                |
|------------|--------------------------------|
| 掃本 誠治 (座長) | 社会保険 大牟田天領病院                   |
| 宇宿 弘輝 (座長) | 熊本大学病院 中央検査部                   |
| 秋岡 秀文      | 大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学          |
| 榎本 美佳      | 久留米大学医学部 内科学講座 心臓・血管内科部門       |
| 内匠 拓朗      | 出水郡医師会広域医療センター 循環器内科           |
| 森上 靖洋      | 医療法人桜十字 桜十字病院 循環器科             |
| 渡邊 玲子      | 独立行政法人地域医療機能推進機構 宮崎江南病院 内科循環器科 |

## 研修医セッション3 審査員

|            |                         |
|------------|-------------------------|
| 油布 邦夫 (座長) | 大分大学医学部 循環器内科           |
| 園田 拓道 (座長) | 九州大学病院 心臓血管外科           |
| 池田 聡司      | 長崎大学病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター |
| 上原 裕規      | 浦添総合病院 循環器内科            |
| 萩ノ沢泰司      | 産業医科大学医学部 第2内科学         |
| 於久 幸治      | 長崎医療センター 循環器内科          |
| 杉原 充       | 福岡大学病院 循環器内科            |

### メディカルスタッフセッション1 審査員

|            |                     |
|------------|---------------------|
| 有馬勇一郎 (座長) | 熊本大学 国際先端医学研究機構     |
| 安田 久代 (座長) | 鹿児島市立病院 循環器内科       |
| 荒木 優       | 田川市立病院 循環器内科        |
| 永田 泰史      | 産業医科大学 第2内科学        |
| 平井 信孝      | 熊本地域医療センター 循環器科     |
| 矢沢みゆき      | 医療法人ロコモディカル 江口病院 内科 |
| 山本 泰史      | 福岡山王病院 循環器内科学       |

### メディカルスタッフセッション2 審査員

|            |                        |
|------------|------------------------|
| 厚地 伸彦 (座長) | 天陽会中央病院                |
| 高崎 州亜 (座長) | 鹿児島医療センター 循環器内科        |
| 石原 綾乃      | 琉球大学 第三内科              |
| 河野美穂子      | 国立病院機構 九州がんセンター 腫瘍循環器科 |
| 藤見 幹太      | 福岡大学病院 リハビリテーション部      |
| 矢島あゆむ      | 佐賀大学医学部 循環器内科          |
| 嘉川亜希子      | 上山病院 内科                |

### 医学科生セッション 審査員

|            |                         |
|------------|-------------------------|
| 津田 有輝 (座長) | 北九州市立八幡病院 循環器内科         |
| 白木 綾 (座長)  | 佐賀大学医学部附属病院 循環器内科       |
| 石北 綾子      | 九州大学病院 循環器内科            |
| 小松 愛子      | 佐賀記念病院 循環器内科            |
| 剣田 昌伸      | びろうの樹脳神経外科 循環器内科        |
| 南 貴子       | 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科学 |

## 参加者へのご案内

第 136 回日本循環器学会九州地方会は現地開催とし、ライブ配信およびオンデマンド配信はありません。

### 1. 参加登録

参加費のお支払いは、すべてオンラインにより行います。

#### 〈参加費〉

| 区 分   | 参加費     | 備 考   |
|---|---------|---|
| 一般会員・非会員・専攻医（後期）<br>* 評議員は、「評議員」区分でご登録ください。 | 5,000 円 | 会員番号（半角数字 6 桁）の入力が必要ですので予めご確認ください。<br>コメディカルの方は参加登録ページ掲載の <u>所定の証明書</u> のアップロードが必要です。 |
| 評議員（全国社員含む）                                 | 6,000 円 |   |
| 準会員・コメディカル                                  | 1,000 円 |   |
| 名誉会員  | 無 料     | 参加登録時会員番号（半角数字 6 桁）の入力が必要ですので予めご確認ください。   |
| 臨床研修医（初期）                                   | 無 料     | 参加登録ページ掲載の <u>所定の証明書</u> のアップロードが必要です。  |
| 学生（大学院生を除く）                                 | 無 料     | 学生証のコピーのアップロードが必要です。  |

※大学院生は有料となります。

参加費は一般会員・非会員・専攻医（後期）の区分に準じてお支払いください。

※企業に勤務している方は、一般会員の区分に準じて、参加費をお支払いください。

※参加登録後（オンライン決済後）の登録取り消し、参加費返金はお受けできません。

#### 〈オンライン参加登録〉

- 1) 参加登録：3月22日（火）正午～6月29日（土）16:00 まで
- 2) お支払方法  
クレジットのみ（VISA/Master Card/American Express/Diners/JCB）  
※コンビニ・銀行振込、電話、FAX、E-mail での参加登録はお受けできません。
- 3) 参加証の発行  
参加登録をされた方には、学会当日、総合受付にて、参加証をお渡しいたします。  
会場内では常にご着用ください。  
※参加登録完了（決済済み）メールをご提示ください。

## <総合受付>

- 1) 日時：2024年6月29日（土）8:00～16:00
- 2) 場所：カクイックス交流センター（かごしま県民交流センター）2F ロビー  
※参加証の再発行はできませんので大切に保管してください。  
※当日、現金での受付はいたしませんのでご了承ください。

## 2. クローク

場所：カクイックス交流センター（かごしま県民交流センター）1F ホワイエ  
日時：2024年6月29日（土）8:00～18:00

傘・貴重品・壊れ物（PC など）のお預かりはできませんのでご了承ください。

## 3. 小学生以上のお子さまの同伴について

小学生以上のお子さまについては、保護者（学会出席者）と共にロビー・会場内に同伴することができます。常識の範囲内で是非一緒に参加ください。オンライン参加登録にてお子さま同伴の旨をご登録ください。小学生未満のお子様につきましては、託児室を設けておりますので、地方会 WEB サイト「託児室のご案内」ページよりお申し込みください。（申込締切：6月17日（月）17:00まで）

## 4. 共催セミナー

事前の受付、当日の整理券配布はございません。

ランチョンセミナーではお弁当、ティータイムセミナーではお菓子をご用意しております。

## 5. 機器展示

場所：カクイックス交流センター（かごしま県民交流センター）2F 展示ロビー  
日時：2024年6月29日（土）9:00～17:00

## 6. 単位について

**循環器専門医単位**：総合受付に設置の「循環器専門医単位登録受付」にて、循環器専門医の専門単位登録票（5単位）を参加受付時間内で受け付けます。

**教育セッション単位**：教育セッション会場前の「教育セッション単位登録受付」にて、教育セッション単位登録票（3単位）を受け付けます。

※セッション開始30分前から終了30分前までの受付となります。

**DVD セッション単位**：DVD セッション会場前の「DVD セッション単位登録受付」にて、DVD セッション単位登録票（2単位）を受け付けます。

※セッション開始30分前から終了30分前までの受付となります。

## 座長・コメンテーター・審査員・演者の先生方へのご案内

---

### ■座長の方へ

- 1) 担当セッション開始 15 分前までに、会場へお越しください。
- 2) 講演会場内、右手前前方の次座長席にご着席ください。
- 3) 進行は座長に一任いたしますが、セッションの進行が遅れないようご注意ください。

### ■コメンテーター・審査員の方へ

- 1) 担当セッション開始 10 分前までに、会場へお越しください。
- 2) 講演会場内前方の所定の席に、ご着席ください。

### ■演者の方へ

#### 【口演時間について】

YIA(CR) セッション：発表 8 分・質疑 3 分

YIA(TR) セッション：発表 7 分・質疑 4 分

女性研究者奨励賞：発表 7 分・質疑 4 分

Case Report Award：発表 6 分・質疑 4 分

研修医セッション：発表 5 分・質疑 3 分

メディカルスタッフセッション：発表 5 分・質疑 3 分

一般演題：発表 5 分・質疑 3 分

※これ以外は、個別にご案内しております。

#### 【PC受付】

セッション 30 分前までに PC 受付にて、試写・出力・動作確認を行ってください。

PC 受付場所：カクイックス交流センター（かごしま県民交流センター）1F ホワイエ

日時：6 月 29 日（土）8:00～16:30

※受付可能なメディアは、USB フラッシュメモリーまたは CD-R となります。

※動画・音声データをご使用の場合は、PC 受付にてお申し出ください。

・PowerPoint に貼り付けている動画・音声は、「映画&テレビ」または「Windows Media Player」で再生できるように作成してください。動画ファイルは、mp4 を推奨します。

・使用動画ファイルをバックアップとしてご持参ください。

・トラブルに備え、バックアップメディアを必ずご持参ください。

※ご自身の PC をお持ち込みの場合、付属の AC アダプターを必ずご持参ください。

・PC 外部出力モニター出力端子の形状を必ず確認し、必要な場合は接続端子をご持参ください。接続は HDMI のコネクターとなります。

・スクリーンセーバー、省電力設定など、発表の妨げとなるツールは予め解除しておいてください。

・ご自身の PC をお持ち込みの場合も、PC 受付にて動作確認後、セッション開始 20 分前までにご自身で各会場左前方の PC オペレーター席にご提出ください。発表終了後、PC オペレーター席にて返却いたします。忘れずにお引き取りください。

・メディアを介したウイルス感染の事例もありますので、お持ち込みのメディアは予め最新のウイルス駆除ソフトでチェックしてください。

※ファイル名は「演題番号＋演者氏名」としてください。パスワードはかけないでください。

※発表者データは会期終了後、事務局にて責任を持って消去いたします。

## ■ 討論者へのお願い

質疑応答は簡潔にお願いします。発言希望者はあらかじめ会場に設置したマイクの前に並び、座長の指示に従ってください。追加発言や質疑応答のための PC プレゼンテーションは受け付けません。

## 発表要項（全演者に共通）

---

- ・ 発表は全てコンピュータープレゼンテーションとなります。
- ・ 事務局にてご用意する PC の OS は、Windows11 です。
- ・ プレゼンテーションソフトは、Microsoft PowerPoint 2013～2021、Office365 の作成をお願いします。
- ・ フォントは OS に標準装備されているものをご使用ください。  
日本語：MS ゴシック・MSP ゴシック・MS 明朝・MSP 明朝の 4 種類のみ  
英 語：Times New Roman・Arial・Arial Black・Arial Narrow・Century・Century Gothic・Courier・Courier New・Georgia の 9 種類のみ
- ・ 上記以外のフォントを使用した場合、文字・段落のずれ、文字化け、表示されない等のトラブルが発生する可能性があります。データの文字化け、画面レイアウトのバランス異常等は、事務局側では修正いたしかねますので、事前に十分な確認をお願いします。
- ・ 利益相反（COI）について
- ・ 当日の発表時に利益相反について情報開示をお願いいたします。
- ・ タイトルスライドの次に COI を開示してください。開示方法については下記リンク先の COI 開示具体例をご参照ください。

日本循環器学会ホームページ

[http://www.j-circ.or.jp/coi/coi\\_index.htm](http://www.j-circ.or.jp/coi/coi_index.htm)

- ・ 会場では演者ご自身で舞台上の機材を操作していただきます。なお、発表者ツールは使用できません。読み原稿等は出力してお手元にご準備ください。
- ・ 発表原稿の出力等は、会場では対応できません。必要な方は事前にご自身でご準備ください。
- ・ スライドは 16：9（推奨）または 4：3 で作成してください。
- ・ 演題発表に際しては、患者さんのプライバシー保護に対する十分な配慮をお願いいたします。

## 循環器専門医単位登録について

---

学会本部の指示により、地方会参加単位・教育セッションおよびDVDセッションの単位登録をそれぞれの受付にて行います。

- |                  |                          |
|------------------|--------------------------|
| ▶地方会参加単位（5単位）    | 参加受付時間内に専用受付にて承ります       |
| ▶教育セッション単位（3単位）  | セッション開始30分前から終了時刻の30分前まで |
| ▶DVDセッション単位（2単位） | 放映時間30分前から終了時刻の30分前まで    |

当日は地方会参加単位・教育セッションおよびDVDセッションの各受付へ、混雑を避けるため、セッション開始前にお時間に余裕を持ってお越しいただけると幸いです。

なお、登録受付には、必ず「専門医カード」をご持参いただき、受付にてご呈示くださいますようお願いいたします。

## 社員総会・評議員会のご案内

---

2024年6月29日（土）11:10～12:00

2F 大ホール A

## 各委員会のご案内

---

|            |  |
|------------|--|
| 役員会        | 日付：2024年6月29日（土）10:00～11:00<br>会場：3F 中研修室2 |
| 若手活性化委員会   | 日付：2024年6月28日（金）17:00～19:00<br>会場：3F 中研修室2 |
| あり方委員会     | 日付：2024年6月24日（月）18:30～20:30<br>WEB開催       |
| ダイバーシティ委員会 | 日付：2024年6月18日（火）19:00～19:30<br>WEB開催       |
| 心肺蘇生法普及委員会 | 未定   |

## 九州支部事務局からのお知らせ

### ○過去の抄録について

九州地方会の抄録データは九州支部HPではなく日本循環器学会会員ポータルサイトにてご確認いただけます。詳しくは、日循本会ホームページ<http://www.j-circ.or.jp/portal/index.htm>をご覧ください。

\*2005年2月以降の地方会抄録は、会員ポータルサイトの「学術集会・地方会抄録」からご覧いただける「症例くん」をご参照ください。

\*データが無い以前の分はお手数ですが下記へお問い合わせください。

(一社) 日本循環器学会 (JCS) 事務局 地方会担当

TEL : 03-6775-9111 E-mail : [chihokai@j-circ.or.jp](mailto:chihokai@j-circ.or.jp)



### 循環器専門医研修単位登録について

- ①循環器専門医は、5年間に必修研修単位を含む50単位を取得することにより、認定更新することができます。更新時に65歳以上の方も50単位取得が必須です。
- ②地方会参加は5単位、地方会教育セッションは3単位、医療安全DVDセッションは2単位を取得することができます。
- ③単位登録には「専門医カード」が必要ですので、必ずご持参の上ご来場ください。

※医療安全DVDセッションは下記内容と同一となります。

・2024年3月開催 第88回学術集会 (神戸)

また、ご自身の認定期間で既に登録がなされている場合は、今回のDVDセッションに参加されましても単位は加算されませんので、ご注意ください。

### ○次回以降の九州地方会専用HP について

情報入手の際は日循九州支部HP <http://jeskyusb.umin.jp/index.html>よりご確認をお願いいたします。



# 日本循環器学会九州支部

## 【理事(役員)】

三浦伸一郎(支部長)  
野出 孝一

辻田 賢一(副支部長)  
前村 浩二

## 【役員】

三浦 崇 (長崎)  
片岡 雅治 (産業医科)  
福井 寿啓 (熊本)  
山口 尊則 (佐賀)  
二宮 利治 (基礎)  
掃本 誠治 (災害)

楠瀬 賢也 (琉球)  
河村 彰 (福岡)  
大石 充 (九州)  
本村 秀樹 (鹿児島)  
井手 友美 (女性)

海北 幸一 (宮崎)  
高橋 尚彦 (大分)  
福本 義弘 (久留米)  
塩瀬 明 (外科)  
本村 秀樹 (女性)

## 【幹事】

杉原 充 (支部事務局) 平井 信孝 (JCS-ITC)  
小川 正浩 (ダイバーシティ) 宮田 昌明 (あり方)  
本間 丈博 (若手活性化)

## 【監事】

岸 拓弥 吉田 典子

## 【名誉会員】(71名)

青柳 成明 芦澤 直人 足達 直人 荒川規矩男 安藤 眞一 池田 久雄  
石川 宗仁 出石 健輔 稲生 宗仁 井本 浩 上野 高史 浦田 秀則  
江石 清行 江頭 健輔 大嶋 文雄 大屋 祐輔 小野 克重 岡松 秀一  
小川 久雄 久雄 尾辻 敏男 小野 敏男 國吉 幸男 加藤 裕久  
金出 英夫 英夫 菊池 和雄 北村 和雄 小野 幸男 古賀 道弘  
古賀 義則 小須賀健一 小柳 左門 裕 左門 考 朔 啓二郎 砂川 賢二  
瀬戸 信二 瀧下 修一 田崎 卓也 司 忠 田代 忠 富永 隆治  
田中 康博 中村 晶子 中村 都英 冷牟田浩司 牧野 直樹 弘文  
中川 幹子 秀一 喬 茂樹 森田 弘文  
濱崎 秀一 喬 茂樹 森田 弘文  
本田 森田 弘文

## 【評議員】名前に□枠は日本循環器学会の社員36名 (内科系89名)

秋岡 秀文 阿部弘太郎 安藤 献児 池田 聡司 池田 聡司  
井手口武史 岩切 弘直 岩淵 成志 上原 裕規 上原 裕規  
大江 征嗣 小川 正浩 荻ノ沢泰司 於久 幸治 於久 幸治  
海北 幸一 片岡 哲郎 片岡 雅晴 勝田 洋輔 勝田 洋輔  
河村 彰 神田 大輔 岸 拓弥 絹川真太郎 絹川真太郎  
久保田 徹 桑野 孝志 小出 優史 古賀純一郎 古賀純一郎  
佐々木健一郎 貞松 研二 篠原 徹二 柴田 剛徳 柴田 剛徳  
園田 信成 園田 正浩 高橋 高彦 田代 英樹 田代 英樹  
田山 信至 辻田 賢一 角田 隆輔 鶴田 敏博 鶴田 敏博  
永田 泰史 仲吉 孝晴 夏秋 政浩 西川 宏明 西川 宏明  
日浅 謙一 比嘉 聡 挽地 裕 肥後 太基 肥後 太基  
福本 義弘 藤見 幹太 掃本 誠治 松澤 泰志 松澤 泰志  
松浦祐之介 村里 嘉信 安川 秀雄 安川 秀雄  
向井 靖 油布 邦夫 横井 宏佳 横井 宏佳

## (外科系11名)

蒲原 啓司 塩瀬 明  
古川 貢之 古川浩二郎

## (小児系14名)

上野健太郎 牛ノ濱大也 桑原 義典 兒玉 祥彦 坂本 一郎  
須田 憲治 武口 真広 田代 克弥 帯刀 英樹 永田 弾  
八浪 浩一 山村健一郎 赤崎 雄一 有馬 久富 今泉 聡  
青木 浩樹 二宮 利治 有馬 八尋 久富 英二 加藤 誠也

## (女性26名)

秋好久美子 石北 綾子 石原 綾乃 伊藤 美和 麻衣  
大塚 麻樹 落合 由恵 窪田佳代子 小吉 里枝 綾  
武居明日美 永田 春乃 津田 有輝 小島 聡子 深水 亜子  
福田 智子 船越 祐子 南 貴子 森戸 夏美 吉田 和代  
吉田 典子 渡邊 望

石川 哲憲 池田 義之 榎本 美佳 榎本 美佳  
大石 充 榎本 直也 榎本 直也  
甲斐 久史 榎本 友裕 榎本 友裕  
河野 浩章 榎本 賢也 榎本 賢也  
窪蘭 琢郎 坂本 憲治 坂本 憲治  
坂本 知浩 杉原 充 杉原 充  
副島 弘文 田中 敦史 田中 敦史  
田原 宣広 中尾 浩一 中尾 浩一  
野出 孝一 廣岡 良隆 廣岡 良隆  
前村 浩二 三浦伸一郎 三浦伸一郎  
宮田 昌明 山本 光孝 山本 光孝

福井 寿啓 西村 陽介 西村 陽介  
和田 秀一 和田 秀一

佐川 浩一 坂本 一郎 坂本 一郎  
中矢代真美 永田 弾 永田 弾

加藤 誠也 今泉 聡 今泉 聡

岩瀧 麻衣 伊藤 美和 伊藤 美和  
白木 綾 小吉 里枝 小吉 里枝  
深水 亜子 平川今日子 平川今日子  
吉田 和代 山元 美美 山元 美美

日本循環器学会九州支部各委員会およびワーキンググループ組織図 2024.4.1 現在

<九州支部事務局>  
 実務担当 杉原 充  
 事務担当 松尾佳野、永住五月  
 (福岡大学)

<ダイバーシティ委員会>  
 委員長 小川正浩  
 副委員長 伊藤美和  
 委員 秋好久美子、榎本美佳、河野律子、  
 岸拓弥、窪田佳代子、辻田賢一、  
 中島夏奈、永田春乃、西坂麻里、  
 深水亜子、南貴子、渡邊望  
 事務局 野田恵里 (福岡大学)

<心肺蘇生法普及委員会>  
 委員長 平井信孝  
 委員 井上敬測、河島英夫、坂本和生、  
 千原宏明、的場哲哉、宮田健二、  
 吉田和代  
 オブザーバー  
 事務局 伊瀬知一美 (熊本地域医療センター)

<あり方委員会>  
 委員長 高橋尚彦  
 委員 大石充、海北幸一、片岡雅晴、岸拓弥、  
 楠瀬賢也、塩瀬明、辻田賢一、  
 野出孝一、福本義弘、吉田典子、  
 前村浩二、三浦伸一郎、宮田昌明  
 各責任者 (ダイバーシティ講演、研修  
 医教育セミナー、若手ハートチーム  
 セッション、ACHDセミナー)  
 今回地方会会長、次回地方会会長  
 事務局 松尾佳野、永住五月 (九州支部事務局)

<若手活性化委員会>  
 委員長 本間丈博  
 副委員長 佐藤大輔  
 委員 安心院法樹、落合朋子、小林貴大、  
 齋藤聖多郎、柴田龍宏、庄島耀子、  
 水光洋輔、末松保憲、平峯温子、  
 深水友梨恵、宮城文音、山本正啓  
 事務局代行 松尾佳野、永住五月 (福岡大学)

<ACHD 診療連絡協議会>  
 委員長 塩瀬明  
 協議員 池宮城秀一、井福俊允、大石充、  
 大城克彦、海北幸一、熊本崇、  
 桑原義典、兒玉祥彦、齊藤聖多郎、  
 坂口修平、坂本一郎、佐川浩一、  
 佐藤幸治、須田憲治、園田拓道、  
 高橋尚彦、武口真広、田代克弥、  
 辻田賢一、永田弾、中矢代真美、  
 野出孝一、深江宏治、福本義弘、  
 前村浩二、松尾倫、松葉智之、  
 宮田健二、宗内淳、八浪浩一、  
 山崎啓子、山村健一郎、吉牟田剛  
 (今回より50音順に変更)  
 事務局代行 松尾佳野、永住五月 (九州支部事務局)

<循環器連合九州支部WG>  
 委員長 宮田昌明  
 委員 岩淵成志、甲斐久史、河野浩章、  
 園田信成、高橋尚彦、辻田賢一、  
 鶴田敏博、福本義弘、三浦伸一郎、  
 横井宏佳、和田秀一  
 事務局代行 徳重みゆき (鹿児島大学)

<予防委員会>  
 委員長 手嶋 泰之  
 委員 大津友紀、窪園琢郎、古賀純一郎、武田由香、  
 中島菜穂子、永富裕太、松浦祐之介、山本英一郎  
 事務局 林 雅恵 (大分大学)

<九州支部対策基本法・5カ年計画実行WG>  
 委員長 辻田賢一  
 副委員長 前村浩二  
 委員 大石充、片岡雅晴、海北幸一、高橋尚彦、  
 野出孝一、福本義弘、三浦伸一郎、池宮城秀一、  
 井手口武史、伊藤章吾、井上洋平、近藤秀和、  
 志賀悠平、篠原啓介、鍋嶋洋裕  
 事務局 花谷信介、菊池章代 (熊本大学)

<災害対策本部>  
 委員長 掃本誠治  
 副委員長 平井信孝 (ITC幹事)  
 災害発生時の緊急メンバー  
 九州支部全役員 (役員・幹事・監事)  
 平田健一 (日循代表理事)、  
 辻田賢一 (日循災害対策危機管理委員長)、  
 安田聡 (日循災害対策危機管理副委員長)、  
 稲葉太郎 (日循災害危機管理委員会事務担当者)  
 日循 ITC 事務担当者  
 事務局 松尾佳野、永住五月 (九州支部事務局)

# 第55回九州地方会循環器専門医のための 教育セッション開催のお知らせ

---

第 55 回九州地方会循環器専門医のための教育セッションを下記の要項で開催いたします。

出席者には、専門医認定のための3単位が認められます。循環器専門医以外の先生方の聴講も歓迎いたします。多数ご出席いただきますよう、ご案内申し上げます。

第 136 回日本循環器学会九州地方会  
会 長 宮田 昌明

---

## 教育セッション1 (10:30 ~ 11:15)

A会場 (1・2F 県民ホール)

### 「心臓移植と補助人工心臓の現状と展望」

座長：塩瀬 明 (九州大学 循環器外科学 教授)

演者：小野 稔 (東京大学大学院医学系研究科 心臓外科 教授)

---

## 教育セッション2 (11:15 ~ 12:00)

A会場 (1・2F 県民ホール)

### 「心室性および心房性機能性僧帽弁逆流：アップデート」

座長：田中 康博 (鹿児島医療センター 院長)

演者：尾辻 豊 (萩原中央病院 循環器・心臓内科 顧問・教育担当 (前産業医科大学学長))

## 会長特別企画 1

---

【時間】 13:20～14:50      【会場】 A 会場 (1・2F 県民ホール)

テーマ: 「循環器における AI の活用と今後の展望」

座長: 筒井 裕之 (国際医療福祉大学)

宮田 昌明 (鹿児島大学 医学部保健学科)

ディスカッサー: 海北 幸一 (宮崎大学医学部内科学講座 循環器・腎臓内科学)

片岡 雅晴 (産業医科大学 第2内科学)

「健診ビッグデータを用いた心疾患発症予測」

演者: 川添 晋 (鹿児島大学 心血管病予防分析学)

「聴診 DX ～医療機器の研究開発および薬事承認までの道のり～」

演者: 小川 晋平 (AMI 株式会社)

「AI 心電図解析の展望－心房細動早期発見を中心に－」

演者: 高橋 尚彦 (大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学)

「心エコー図検査における AI の現状と今後」

演者: 楠瀬 賢也 (琉球大学大学院医学研究科 循環器・腎臓・神経内科学)

「今日のスライドも演者も (?!) ChatGPT 作です～使わない手はない～」

演者: 岸 拓弥 (国際医療福祉大学大学院医学研究科 循環器内科学)

## 会長特別企画 2

---

【時間】 14:55～15:55      【会場】 A 会場 (1・2F 県民ホール)

テーマ: 「九州の循環器コホートからの情報発信」

座長: 大石 充 (鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科)

前村 浩二 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科学)

ディスカッサー: 大屋 祐輔 (琉球大学)

桑波田 聡 (垂水中央病院 循環器内科)

「地域循環器コホート研究からの最近知見: 久山町研究」

演者: 二宮 利治 (九州大学大学院 医学研究院衛生・公衆衛生学分野)

「疫学研究から得られた臨床的知見: 60 年間に亘る田主丸住民検診の結果から」

演者: 足達 寿 (久留米大学 心臓血管内科)

「垂水研究の循環器疾患予防に向けた取り組み」

演者: 窪蘭 琢郎 (鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科)

## シンポジウム

---

【時間】 16:00～17:00      【会場】 A 会場 (1・2F 県民ホール)

テーマ: 「心筋症を極める」

座長: 辻田 賢一 (熊本大学医学部 循環器内科)

園田 信成 (佐賀大学医学部附属病院 循環器内科 (医工循環器学))

ディスカッサー: 泉家 康宏 (熊本大学大学院 生命科学研究部 循環器内科学)

樋口 公嗣 (鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科)

「肥大型心筋症」

演者: 阿南 隆一郎 (国立病院機構 都城医療センター 循環器内科)

「拡張型心筋症におけるミトコンドリア異常」

演者: 絹川 真太郎 (九州大学大学院 医学研究院循環器内科)

「循環器内科における Fabry 病・心 Fabry 病」

演者: 竹中 俊宏 (垂水市立医療センター 垂水中央病院)

「健康寿命延伸と心アミロイドーシス」

演者: 鶴田 敏博 (宮崎大学医学部 血液・血管先端医療学)

## 第13回ACHDセッション

---

【時間】 13:20～14:50      【会場】 B 会場 (2F 大ホール A)

テーマ: 「Treat and repair を学ぶ」

座長: 堀添 善尚 (鹿児島大学病院 心臓血管・高血圧内科)

山村 健一郎 (九州大学病院 小児科)

【Key note lecture】

「肺高血圧症と先天性心疾患」

演者: 窪田 佳代子 (鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科)

【症例発表】

「心房中隔欠損症に対する treat and repair」

演者: 柿野 貴盛 (九州大学病院 循環器内科)

「心房中隔欠損症に対する treat and repair」

演者: 西崎 晶子 (九州大学病院 循環器内科)

## 若手ハートチームセッション

---

【時間】 13:20～14:50 【会場】 C会場 (2F 大ホールB)

テーマ: 「今こそ病棟で考える! 心不全療法指導士の活かし方」

座長: 坂本 隆史 (九州大学病院 循環器内科)  
松川 龍一 (福岡赤十字病院 循環器内科)  
コメンテーター: 緒方 紗英 (済生会福岡総合病院 看護部)  
志賀 悠平 (福岡大学医学部 心臓・血管内科)  
遠山 潤 (熊本大学病院 薬剤部)  
八木田 美穂 (九州大学病院 看護部)

「心不全療養指導士の活躍: 医師からの視点」

演者: 長友 大輔 (済生会福岡総合病院 循環器内科)

「心不全療養指導士の活動と悩み—資格取得後に思うこと—」

演者: 加藤 新吾 (久留米大学病院 看護部)

「病棟管理からみた心不全療養指導士への期待—大学病院での今後—」

演者: 岩切 美津子 (九州大学病院 ハートセンター)

「循環器病棟の外から心不全療養指導士の役割を考える」

演者: 上久保 恵理子 (福岡赤十字病院 3階北病棟)

## 第20回ダイバーシティ講演

---

【時間】 9:00～10:30 【会場】 D会場 (2F 中ホール)

テーマ: 「医師の働き方改革の推進: 導入の現状と課題」

座長: 小川 正浩 (福岡大学病院 循環器内科/臨床検査・輸血部)  
曾我 欣治 (鹿児島大学大学院 心臓血管外科)  
総合討論パネリスト: 窪田 佳代子 (鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科)  
伊藤 美和 (宮崎県立 延岡病院)  
手塚 綾乃 (公益社団法人昭和会 いまきいれ総合病院 循環器内科)  
高田 耕平 (福岡大学病院 循環器内科/臨床検査・輸血部)

【基調講演】

「医師の働き方改革をどのように推進するか?」

演者: 藤川 葵 (聖路加国際病院 一般内科医員・  
前厚生労働省医政局医事課医師等医療従事者働き方改革推進室)

「大学病院における医師の働き方改革」

演者: 大屋 祐輔 (琉球大学病院)

「Nurse Practitioner によるタスクシフト」

演者: 三浦 崇 (長崎大学 心臓血管外科)

## 予防委員会企画 心不全療養指導士セッション

---

【時間】 15:00～16:30 【会場】 F 会場 (3F 大研修室2)

テーマ: 「多職種で心不全パンデミックに挑む」

座長: 手嶋 泰之 (大分大学医学部先進医療科学科 医学部附属病院検査部 循環器内科)  
中島 菜穂子 (久留米大学病院)

「心不全療養指導士に期待すること」

演者: 窪菌 琢郎 (鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科)

「中小地域病院における心不全ケアの取り組みー多職種で拓く集団患者教育ー」

演者: 白坂 望 (国分生協病院)

「心不全療養指導士を取得して」

演者: 木佐貫 勲 (鹿児島大学病院 リハビリテーション部)

「地域へ広げよう! ～心不全療養指導士としての活動の今とこれから～」

演者: 中村 るみ (川内市医師会立市民病院 薬剤部)

「心不全療養指導士としての管理栄養士の取り組み ～出来ることはたくさんある～」

演者: 掛川 ちさと (福岡県済生会福岡総合病院 栄養部)

## 第14回研修医教育セミナー/New Wave Seminar

---

【時間】 15:00～16:30 【会場】 G 会場 (4F 大研修室3)

テーマ: 「補助循環」

総合司会: 本間 丈博 (久留米大学医学部 内科学講座 心臓・血管内科部門)

【特別講演】

座長: 平峯 温子 (鹿児島市立病院 循環器内科)

「脱・根性論! スマートでチェストな補助循環管理」

演者: 川上 将司 (飯塚病院 循環器内科)

【コーヒーブレイク】

「循環器トレーニングキャンプ@沖縄」開催報告

【ショートレクチャー】

座長: 諫山 耀子 (九州大学病院 循環器内科)

コメンテーター: 本間 丈博 (久留米大学医学部 内科学講座 心臓・血管内科部門)

齋藤 聖多郎 (大分大学医学部 総合内科学第1)

「ショックに対して補助循環を行った一例」

演者: 山本 正啓 (熊本大学病院 循環器内科学)

## 共催セミナー

---

### ランチョンセミナー1 (12:15 ~ 13:05)

B会場 (2F 大ホールA)

座長：三浦 伸一郎 (福岡大学医学部 心臓・血管内科学)

「心不全診療のエビデンスとガイドラインを実臨床に如何にいかすか？  
—心不全治療薬フォシーガへの期待—」

演者：北風 政史 (医療法人錦秀会 阪和病院・阪和記念病院)

共催：アストラゼネカ株式会社 / 小野薬品工業株式会社

---

### ランチョンセミナー2 (12:15 ~ 13:05)

C会場 (2F 大ホールB)

座長：辻田 賢一 (熊本大学医学部 循環器内科)

「地域基幹病院におけるアミロイドーシスの診断と治療戦略」

演者：永吉 靖央 (天草地域医療センター)

「熊本県における ATTR-CM の医療連携と役割分担」

演者：泉家 康宏 (熊本大学大学院 生命科学研究部 循環器内科)

共催：ファイザー株式会社

---

### ランチョンセミナー3 (12:15 ~ 13:05)

D会場 (2F 中ホール)

座長：大石 充 (鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科)

「これからのダイアベティスケア」

演者：下野 大 (医療法人二田哲博クリニック姪浜)

共催：MSD 株式会社

---

### ランチョンセミナー4 (12:15 ~ 13:05)

E会場 (3F 大研修室1)

座長：福本 義弘 (久留米大学医学部 内科学講座 心臓・血管内科部門)

「2024年不整脈ガイドライン改訂のポイントを徹底解説！  
～抗凝固療法ハイリスクの高齢患者をどうするか～」

演者：赤尾 昌治 (京都医療センター 循環器内科)

共催：第一三共株式会社

---

### ランチョンセミナー5 (12:15~13:05)

F会場 (3F 大研修室2)

座長：前村 浩二 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科学)

「SGLT2 阻害薬の心不全治療への期待  
～ 効果を循環動態視点と最新エビデンスから深読みする ～」

演者：坂本 隆史 (九州大学病院 循環器内科)

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

**ランチョンセミナー6** (12:15 ~ 13:05)

G会場 (4F 大研修室3)

座長: 野出 孝一 (佐賀大学医学部 循環器内科)

「不整脈医から見た ARNI の魅力 ~心不全・高血圧の治療に活かす~」

演者: 高橋 尚彦 (大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学)

共催: ノバルティスファーマ株式会社 / 大塚製薬株式会社

**スポンサードセミナー** (15:10 ~ 16:00)

C会場 (2F 大ホールB)

座長: 川崎 友裕 (新古賀病院 循環器内科)

「ACS 治療における脂質治療早期介入の意義  
~ Strike Early and Strike Strong がもたらすベネフィット~」

演者: 西平 賢作 (宮崎市郡医師会病院 循環器内科)

「ACS の二次予防としての脂質管理 ~当院での取り組みと問題点~」

演者: 道明 武範 (小倉記念病院 循環器内科)

共催: アムジェン株式会社

**ティータイムセミナー1** (16:10 ~ 17:00)

B会場 (2F 大ホールA)

「これからの心不全治療とペルイシグアトの役割」

座長: 片岡 雅晴 (産業医科大学 第2内科学)

演者: 藤野 剛雄 (九州大学大学院 医学研究院 重症心肺不全)

共催: バイエル薬品株式会社

**ティータイムセミナー2** (16:10 ~ 17:00)

C会場 (2F 大ホールB)

座長: 的場 哲哉 (九州大学病院 循環器内科)

「ホモ接合体家族性高コレステロール血症 (HoFH) 診断・治療 2024  
~ HoFH 治療ゲームチェンジャーとしてのエビナクマブの活用法~」

演者: 多田 隼人 (金沢大学附属病院 循環器内科)

共催: Ultragenyx Japan 株式会社

**ティータイムセミナー3** (16:10 ~ 17:00)

D会場 (2F 中ホール)

座長: 楠瀬 賢也 (琉球大学大学院医学研究科 循環器・腎臓・神経内科学)

「Evolut™ FX の適応症例を考える」

演者: 田端 宏之 (鹿児島大学病院 心臓血管内科)

「Evolut™ の進化 ~最新のエビデンスから Evolut™ を活かす~」

演者: 上野 博志 (富山大学 学術研究部医学系 内科学 (第二))

共催: 日本メドトロニック株式会社

## プログラム

## A会場 (1・2F 県民ホール)

## 9:00 ~ 9:33 YIA 基礎研究 (TR) セッション

座長：三浦 伸一郎 (福岡大学医学部 心臓・血管内科学)

筒井 正人 (琉球大学大学院医学系研究科 薬理学)

審査員：青木 浩樹 (久留米大学 循環器病研究所)

田中 敦史 (佐賀大学医学部 循環器内科)

廣岡 良隆 (医療法人社団高邦会 高木病院 高血圧・心不全センター)

松島 将士 (九州大学 循環器内科)

山口 尊則 (佐賀大学医学部 循環器内科)

## YTR-1 心臓血管外科手術後心房細動における心外膜脂肪細胞由来SPARCL1の役割

1) 大分大学 医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座、2) 大分大学 先進医療科学科、  
3) 大分岡病院 心臓血管外科、4) 大分大学 心臓血管外科○原田 泰輔<sup>1)</sup>、近藤 秀和<sup>1)</sup>、山崎 大央<sup>1)</sup>、高橋 正起<sup>1)</sup>、高野 正幸<sup>1)</sup>、安部 一太郎<sup>1)</sup>、福井 暁<sup>1)</sup>、  
秋岡 秀文<sup>1)</sup>、篠原 徹二<sup>1)</sup>、手嶋 泰之<sup>2)</sup>、油布 邦夫<sup>1)</sup>、迫 秀則<sup>3)</sup>、宮本 伸二<sup>4)</sup>、高橋 尚彦<sup>1)</sup>

## YTR-2 ケトン体代謝が血栓性疾患に及ぼす影響の検討

1) 熊本大学 国際先端医学研究機構 心臓発生研究室、2) 熊本大学病院 循環器内科

○藤山 陽<sup>1)</sup>、長倉 拓究<sup>1)</sup>、森川 馨<sup>1)</sup>、緒方 文彦<sup>2)</sup>、山田 敏寛<sup>2)</sup>、花谷 信介<sup>2)</sup>、辻田 賢一<sup>2)</sup>、  
有馬 勇一郎<sup>1)</sup>

## YTR-3 閉経後女性の心血管障害及びサルコペニアにおいてミトファジーは包括的治療ターゲットとなる

1) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学、  
2) 独立行政法人国立病院機構南九州病院 臨床研究部、3) 独立行政法人国立病院機構南九州病院 循環器内科○上坊 翔太<sup>1)</sup>、池田 義之<sup>1,2,3)</sup>、佐々木 雄一<sup>1)</sup>、大石 充<sup>1)</sup>

## 9:33 ~ 10:17 YIA 臨床研究 (CR) セッション

座長：阿部 弘太郎 (九州大学大学院医学研究院 循環器内科学)

福本 義弘 (久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科学)

審査員：安藤 猷児 (小倉記念病院 循環器内科)

岩淵 成志 (琉球大学大学院 循環器・腎臓・神経内科学)

河野 浩章 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科学)

柴田 剛徳 (宮崎市医師会病院心臓病センター 循環器内科)

和氣 稔 (沖縄県立中部病院 循環器内科)

## YCR-1 後期回復期外来心臓リハビリテーションの頻度と予後との関係について

1) 福岡大学病院 循環器内科、2) 福岡大学病院 リハビリテーション部、3) 福岡大学医学部 心臓・血管内科学

○板東 翔<sup>1)</sup>、末松 保憲<sup>1)</sup>、松田 拓朗<sup>1)</sup>、矢野 祐依子<sup>1)</sup>、手島 礼子<sup>2)</sup>、藤見 幹太<sup>1)</sup>、三浦 伸一郎<sup>3)</sup>

## YCR-2 SGLT2阻害薬の新たな機序への考察:全身の酸素消費量の減少による酸素需給バランスの改善

1) 産業医科大学病院、2) 萩原中央病院

○ベル立田 穂那実<sup>1)</sup>、尾上 武志<sup>1)</sup>、岩瀧 麻衣<sup>1)</sup>、永田 泰史<sup>1)</sup>、三木 創<sup>1)</sup>、赤司 純<sup>1)</sup>、尾辻 豊<sup>2)</sup>、  
片岡 雅晴<sup>1)</sup>

YCR-3 日本人乳がん患者における乳腺動脈石灰化の臨床的意義

1) 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学、2) 鹿児島大学 心血管病予防分析学講座、  
3) 琉球大学大学院 医学研究科 臨床薬理学講座

○柴田 啓佑<sup>1)</sup>、徳重 明央<sup>2,3)</sup>、小島 聡子<sup>1)</sup>、窪菌 琢郎<sup>1)</sup>、川添 晋<sup>1,2)</sup>、内山 奈美<sup>1)</sup>、赤崎 雄一<sup>1)</sup>、大石 充<sup>1,2)</sup>

YCR-4 新規線維化関連因子human epididymis protein 4は重症大動脈弁狭窄症患者における予後予測指標となる

熊本大学医学教育部 循環器内科学

○緒方 文彦、花谷 信介、中嶋 直也、山本 正啓、辻田 賢一

10:30～11:15 教育セッション1

座長：塩瀬 明 (九州大学 循環器外科学 教授)

ES-1 心臓移植と補助人工心臓の現状と展望

演者：小野 稔 (東京大学大学院医学系研究科 心臓外科 教授)

11:15～12:00 教育セッション2

座長：田中 康博 (鹿児島医療センター 院長)

ES-2 心室性および心房性機能性僧帽弁逆流:アップデート

演者：尾辻 豊 (萩原中央病院 循環器・心臓内科 顧問・教育担当 (前産業医科大学学長))

13:20～14:50 会長特別企画1

テーマ：循環器における AI の活用と今後の展望

座長：筒井 裕之 (国際医療福祉大学)

宮田 昌明 (鹿児島大学 医学部保健学科)

ディスカッサー：海北 幸一 (宮崎大学医学部内科学講座 循環器・腎臓内科学)

片岡 雅晴 (産業医科大学 第2内科学)

CSP1-1 健診ビッグデータを用いた心疾患発症予測

演者：川添 晋 (鹿児島大学 心血管病予防分析学)

CSP1-2 聴診DX ～医療機器の研究開発および薬事承認までの道のり～

演者：小川 晋平 (AMI 株式会社)

CSP1-3 AI心電図解析の展望ー心房細動早期発見を中心にー

演者：高橋 尚彦 (大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学)

CSP1-4 心エコー図検査におけるAIの現状と今後

演者：楠瀬 賢也 (琉球大学大学院医学研究科 循環器・腎臓・神経内科学)

## A会場

(1・2F 県民ホール)

### CSP1-5 今日のスライドも演者も(?!)ChatGPT作です～使わない手はない～

演者：岸 拓弥 (国際医療福祉大学大学院医学研究科 循環器内科学)

## 14:55～15:55 会長特別企画2

### テーマ：九州の循環器コホートからの情報発信

座長：大石 充 (鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科)

前村 浩二 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科学)

ディスカッサー：大屋 祐輔 (琉球大学)

桑波田 聡 (垂水中央病院 循環器内科)

#### CSP2-1 地域循環器コホート研究からの最近知見：久山町研究

演者：二宮 利治 (九州大学大学院 医学研究院衛生・公衆衛生学分野)

#### CSP2-2 疫学研究から得られた臨床的知見：60年間に亘る田主丸住民検診の結果から

演者：足達 寿 (久留米大学 心臓血管内科)

#### CSP2-3 垂水研究の循環器疾患予防に向けた取り組み

演者：窪菌 琢郎 (鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科)

## 16:00～17:00 シンポジウム

### テーマ：心筋症を極める

座長：辻田 賢一 (熊本大学医学部 循環器内科)

園田 信成 (佐賀大学医学部附属病院 循環器内科 (医工循環器学))

ディスカッサー：泉家 康宏 (熊本大学大学院 生命科学研究部 循環器内科学)

樋口 公嗣 (鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科)

#### S-1 肥大型心筋症

演者：阿南 隆一郎 (国立病院機構 都城医療センター 循環器内科)

#### S-2 拡張型心筋症におけるミトコンドリア異常

演者：絹川 真太郎 (九州大学大学院 医学研究院循環器内科)

#### S-3 循環器内科におけるFabry病・心Fabry病

演者：竹中 俊宏 (垂水市立医療センター 垂水中央病院)

#### S-4 健康寿命延伸と心アミロイドーシス

演者：鶴田 敏博 (宮崎大学医学部 血液・血管先端医療学)

B会場 (西棟2F 大ホールA)

9:00 ~ 9:55 女性研究者奨励賞セッション

座長：野出 孝一 (佐賀大学医学部 循環器内科)

絹川 真太郎 (九州大学大学院 循環器内科)

審査員：池宮城 秀一 (琉球大学大学院 循環器・腎臓・神経内科学)

北島 研 (福岡大学医学部 医学教育推進)

田中 浩喜 (宮崎大学医学部附属病院 循環器内科)

中島 均 (今村総合病院 循環器内科)

船越 祐子 (国家公務員共済組合連合会浜の町病院 循環器内科)

WS-1 Galectin-3 predicts for incidence of components of metabolic syndrome (MetS)

1) 久留米大学 心臓・血管内科、2) 恵光会 原病院

○吉村 晴美<sup>1)</sup>、下山 茉世<sup>1)</sup>、佐藤 宏美<sup>1)</sup>、野原 夢<sup>1)</sup>、森川 渚<sup>1)</sup>、深水 亜子<sup>1)</sup>、榎本 美佳<sup>1)</sup>、足達 寿<sup>2)</sup>、福本 義弘<sup>1)</sup>

WS-2 心エコーによるトランスサイレチン型心アミロイドーシス患者に対するタファミジス治療効果の検討

長崎大学病院 循環器内科

○西澤 ロシ春菜、河野 浩章、江口 智早、佐藤 大輔、吉牟田 剛、南 貴子、前村 浩二

WS-3 慢性血栓塞栓性肺高血圧症の治療反応性予測における右心機能指標の有用性

熊本大学病院 循環器内科

○梅田 美結、平川 今日子、宇宿 弘輝、山本 英一郎、辻田 賢一

WS-4 心房細動アブレーション治療において、左房ストレインは周術期脳梗塞の予測因子となる

1) 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学、

2) 独立行政法人国立病院機構 鹿児島医療センター 循環器内科、

3) 独立行政法人国立病院機構 南九州病院 循環器内科、4) 枕崎市立病院 内科、

5) 鹿児島大学病院 救命救急センター、6) 鹿児島大学医学部保健学科

○田島 亜佳里<sup>1)</sup>、吉元 一成<sup>1)</sup>、濱元 裕喜<sup>1)</sup>、市來 仁志<sup>4)</sup>、二宮 雄一<sup>2)</sup>、鎌田 博之<sup>1)</sup>、入来 泰久<sup>5)</sup>、堀添 善尚<sup>1)</sup>、川添 晋<sup>1)</sup>、窪菌 琢郎<sup>1)</sup>、池田 義之<sup>3)</sup>、宮田 昌明<sup>6)</sup>、大石 充<sup>1)</sup>

WS-5 腎機能障害合併心不全患者における貧血の長期予後への影響と治療介入の可能性

九州大学病院 循環器内科

○野田 英里、松島 将士、絹川 真太郎、橋本 亨

10:00 ~ 10:40 一般演題「先天性心疾患」

座長：佐川 浩一（福岡市立こども病院 循環器科）

野村 裕一（鹿児島市立病院 小児科）

コメンテーター：中矢代 真美（沖縄県立中部病院）

山村 健一郎（九州大学病院 小児科）

0-1 Fontan術後患者におけるFick法と心臓MRIによる心拍出量測定の違い

JCHO 九州病院 小児科

○峰松 伸弥、宗内 淳、峰松 優季

0-2 Fontan循環指標としての下大静脈キャパシタンス

JCHO 九州病院

○峰松 優季、宗内 淳、峰松 伸弥

0-3 卵円孔閉鎖により在宅酸素療法離脱可能となったPlatypnea orthodeoxia syndromeの一例

鹿児島大学 医学部

○永仮 優樹、田端 宏之、内山 洋太、伊東 伸洋、田島 亜佳里、濱元 裕喜、下野 洋和、福元 大地、大牟禮 健太、堀添 善尚、神田 大輔、大石 充

0-4 冠静脈洞型心房中隔欠損症の3症例

1) 九州大学病院 循環器内科、2) 九州大学病院 心臓血管外科

○浅川 宗俊<sup>1)</sup>、石北 綾子<sup>1)</sup>、坂本 一郎<sup>1)</sup>、西崎 晶子<sup>1)</sup>、柿野 貴盛<sup>1)</sup>、香月 俊輔<sup>1)</sup>、細川 和也<sup>1)</sup>、塩瀬 明<sup>2)</sup>、阿部 弘太郎<sup>1)</sup>

0-5 妊娠分娩管理を要した川崎病冠動脈巨大瘤の2例

1) 鹿児島大学病院 小児科、2) 鹿児島生協病院 小児科

○上野 健太郎<sup>1)</sup>、川村 順平<sup>1)</sup>、西島 信<sup>2)</sup>

12:15 ~ 13:05 ランチョンセミナー 1

座長：三浦 伸一郎（福岡大学医学部 心臓・血管内科学）

LS1 心不全診療のエビデンスとガイドラインを実臨床に如何にいかすか？  
—心不全治療薬フォシーガへの期待—

演者：北風 正史（医療法人錦秀会 阪和病院・阪和記念病院）

共催：アストラゼネカ株式会社／小野薬品工業株式会社

13:20～14:50 第13回 ACHD セッション

テーマ：Treat and repair を学ぶ

座長：堀添 善尚 (鹿児島大学病院 心臓血管・高血圧内科)  
山村 健一郎 (九州大学病院 小児科)

【Key note lecture】

ACHD-1 肺高血圧症と先天性心疾患

演者：窪田 佳代子 (鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科)

【症例発表】

ACHD-2 心房中隔欠損症に対するtreat and repair

演者：柿野 貴盛 (九州大学病院 循環器内科)

ACHD-3 心房中隔欠損症に対するtreat and repair

演者：西崎 晶子 (九州大学病院 循環器内科)

14:55～15:43 一般演題「血圧異常・肺循環」

座長：貞松 研二 (地方独立行政法人 大牟田市立病院 心臓血管内科)  
宮永 直 (鹿児島大学 心臓血管・高血圧内科)  
コメンテーター：岩瀧 麻衣 (産業医科大学 第2内科学)  
柴田 啓佑 (鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科学)

0-6 腎動脈狭窄による腎血管性高血圧症へのARNIIによる降圧療法

1) 大濠内科、2) 福岡山王病院、3) 国家公務員共済組合連合会浜の町病院

○井上 晃太<sup>1)</sup>、塩見 哲也<sup>2,3)</sup>

0-7 初診2型糖尿病患者の早朝第一尿の推定食塩摂取量の実態について

1) 医療法人上ノ町・加治屋クリニック 検査科、2) 医療法人上ノ町・加治屋クリニック 内科、  
3) 鹿児島大学医学部 保健学科、4) 鹿児島大学病院 心臓血管内科

○丸口 由紀子<sup>1)</sup>、加治屋 昌子<sup>2)</sup>、上ノ町 仁<sup>2)</sup>、宮田 昌明<sup>3)</sup>、濱田 成郷<sup>4)</sup>、大石 充<sup>4)</sup>

0-8 高血圧患者への食塩を含む調味料・加工食品を使わない「無塩食」の効果

霧島整形外科病院 循環器内科

○中尾 正一郎

0-9 増悪する全身性強皮症に伴う肺動脈性肺高血圧症に対しトレプロスチニル吸入薬で肺移植期まで管理し得た1例

1) 産業医科大学 第2内科学、2) 田川市立病院 循環器内科

○佐藤 優将<sup>1,2)</sup>、瀬戸山 航史<sup>1)</sup>、中原 美友紀<sup>1)</sup>、中村 勇樹<sup>1)</sup>、ベル立田 穂那実<sup>1)</sup>、永田 泰史<sup>1)</sup>、  
片岡 雅晴<sup>1)</sup>

## B会場

(西棟2F 大ホールA)

### 0-10 奇異性血栓症を合併した急性肺血栓塞栓症の一例

1) 小倉記念病院 循環器内科、2) 小倉記念病院 心臓血管外科

○宮本 圭介<sup>1)</sup>、鱸居 祐輔<sup>1)</sup>、磯谷 彰宏<sup>1)</sup>、森永 崇<sup>1)</sup>、金縄 健治<sup>1)</sup>、中村 美穂<sup>1)</sup>、吉野 佑<sup>1)</sup>、  
岡田 達治<sup>2)</sup>、大野 暢久<sup>2)</sup>、安藤 献児<sup>1)</sup>

### 0-11 無症候性卵巣静脈血栓の一症例

1) 今村総合病院 循環器内科、2) 鹿児島大学医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学

○肥後 建樹郎<sup>1)</sup>、伊比 隆輔<sup>1)</sup>、立志 公史郎<sup>1)</sup>、川畑 孟子<sup>1)</sup>、大石 充<sup>2)</sup>

## 16:10～17:00 ティータイムセミナー1

座長：片岡 雅晴（産業医科大学 第2内科学）

### TS1 これからの心不全治療とベルイシグアトの役割

演者：藤野 剛雄（九州大学大学院 医学研究院 重症心肺不全）

共催：バイエル薬品株式会社

C会場 (西棟2F 大ホールB)

9:00 ~ 10:20 Case Report Award 1

座長：横井 宏佳 (福岡山王病院 循環器センター)  
吉田 和代 (佐賀大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター)  
審査員：内山 奈美 (鹿児島大学病院 救命救急センター)  
勝田 洋輔 (かつだ内科・循環器クリニック)  
角田 隆輔 (熊本赤十字病院)  
西坂 麻里 (九州大学病院 循環器内科)  
肥後 建樹郎 (今村総合病院 循環器内科)

CRA-1 右室優位の心臓病変を伴った全身性の心臓サルコイドーシスの1例

熊本大学 医学部 循環器内科

○松田 崇秀、九山 直人、高潮 征爾、花谷 信介、山本 英一郎、辻田 賢一

CRA-2 ALアミロイドーシス(Cardiac stageⅢ b)に対して心不全加療に併用して化学療法を導入した一例

長崎大学病院 循環器内科

○竹中 悠輔、河野 浩章、池田 聡司、前村 浩二

CRA-3 心臓突然死を来した心尖部肥大型心筋症の家族例

1) 済生会福岡総合病院 循環器内科、2) 済生会福岡総合病院 病理診断科

○山本 駿<sup>1)</sup>、末松 延裕<sup>1)</sup>、加藤 誠也<sup>2)</sup>、稲田 悠希<sup>1)</sup>、倉岡 沙耶菜<sup>1)</sup>、三宅 諒<sup>1)</sup>、内川 智貴<sup>1)</sup>、石北 陽仁<sup>1)</sup>、巷岡 聡<sup>1)</sup>、萬納寺 洋士<sup>1)</sup>、権藤 公樹<sup>1)</sup>、中城 総一<sup>1)</sup>、長友 大輔<sup>1)</sup>、野副 純世<sup>1)</sup>、大井 啓司<sup>1)</sup>、久保田 徹<sup>1)</sup>

CRA-4 高度肥満を伴う重症心不全に対してECPELLA導入および集学的治療により良好な転機をたどった一例

大分大学 医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座

○小野 佑馬、米津 圭佑、蒔田 大樹、廣田 慧、齋藤 聖多郎、近藤 秀和、福井 暁、秋岡 秀文、篠原 徹二、油布 邦夫、手嶋 泰之、高橋 尚彦

CRA-5 致死性心室性不整脈で発症した免疫チェックポイント阻害薬(ICI)誘発性劇症型心筋炎の1例

1) 九州大学病院 循環器内科、2) 九州大学大学院 医学研究院泌尿器科学分野

○和泉 遼<sup>1)</sup>、橋本 亨<sup>1)</sup>、山本 昇栄<sup>1)</sup>、宮本 療平<sup>1)</sup>、徳本 秀哉<sup>1)</sup>、藤野 剛雄<sup>1)</sup>、篠原 啓介<sup>1)</sup>、松島 将士<sup>1)</sup>、井手 友美<sup>1)</sup>、阿部 弘太郎<sup>1)</sup>、塩田 真己<sup>2)</sup>、絹川 真太郎<sup>1)</sup>

CRA-6 原因検索により植え込み型除細動器移植を避けられた若年者のQT短縮症候群による心室細動の一例

独立行政法人 国立病院機構 鹿児島医療センター 循環器内科

○村山 剛大、中別府 麻里、松本 洋之、伊集院 駿、園田 幸一郎、石川 裕輔、馬場 善政、蔡 榮鴻、平峯 聖久、東 健作、塗木 徳人、藪田 正浩

## C会場

(西棟2F 大ホールB)

### CRA-7 非弁膜症性心房細動に対してアブレーション治療中に冠攣縮を生じた一例

製鉄記念八幡病院 循環器・高血圧内科

○中塚 仁崇、竹本 真生、土橋 卓也、安徳 喜文、入田 英二、瀧口 知浩、酒井 東吾、大坪 俊也

### CRA-8 72歳で指摘された左室二腔症の一例

北九州市立医療センター 循環器内科

○新宮 直人、永田 拓也、有村 賢一、池内 雅樹、藤田 敦子、沼口 宏太郎

10:30～11:50

## Case Report Award 2

座長：中尾 浩一 (済生会熊本病院 心臓血管センター 循環器内科)

福井 寿啓 (熊本大学 心臓血管外科)

審査員：岩瀧 麻衣 (産業医科大学 第2内科学)

末松 延裕 (福岡県済生会福岡総合病院 循環器内科)

挽地 裕 (佐賀県医療センター好生館 循環器内科)

深江 学芸 (長崎大学病院 循環器内科)

深水 亜子 (久留米大学医学部 内科学講座 心臓・血管内科部門)

### CRA-9 左冠動脈主幹部心筋梗塞の一例

嬉野医療センター 診療部 循環器内科

○乗田 侑毅、合力 悠平、山口 実佳、田栗 明奈、井上 洋平、下村 光洋

### CRA-10 左冠動脈右冠尖開口を伴う冠動脈2枝病変に対して、心臓CTを用いてPCIを行った1例

福岡和白病院

○柚木 宏斗、芹川 威、有田 武史

### CRA-11 非典型的な画像所見を呈した心臓粘液腫の1例

琉球大学 医学部 第二外科

○新崎 翔吾、宮國 祥平、當山 昌大、宮石 慧太、比嘉 章太郎、安藤 美月、前田 達也、喜瀬 勇也、古堅 智則、稲福 斉、仲栄真 盛保、永野 貴昭、照屋 孝夫、古川 浩二郎

### CRA-12 生前診断しえた子宮体癌による肺腫瘍血栓性微小血管症(PTTM)の一症例

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科

○別府 理沙、岩谷 徳子、宮永 直、窪田 佳代子、大石 充

### CRA-13 電撃性脂肪塞栓症に対して経皮的心肺補助装置(VA-ECMO)を用いて救命した一例

1) 独立行政法人 地域医療機能推進機構 九州病院 循環器内科、

2) 独立行政法人 地域医療機能推進機構 九州病院 整形外科

○溝上 玄龍<sup>1)</sup>、加来 秀隆<sup>1)</sup>、有村 貴博<sup>1)</sup>、藤原 礼宜<sup>1)</sup>、川村 奈津美<sup>1)</sup>、菊池 幹<sup>1)</sup>、桑原 正成<sup>2)</sup>、畑中 敬之<sup>2)</sup>、宮田 健二<sup>1)</sup>

CRA-14 右房内可動性血栓を認めた急性肺動脈血栓塞栓症の2例

1) 社会医療法人天陽会 中央病院、2) 鹿児島大学病院 心臓血管・高血圧内科学

○林 真生<sup>1)</sup>、加治屋 崇<sup>1)</sup>、榎田 唯人<sup>1)</sup>、横峯 辰生<sup>1)</sup>、二宮 登志子<sup>1)</sup>、宮村 明宏<sup>1)</sup>、  
高岡 順一郎<sup>1)</sup>、厚地 良彦<sup>1)</sup>、厚地 伸彦<sup>1)</sup>、大石 充<sup>2)</sup>

CRA-15 IVC filterにより下大静脈穿孔, 遅発性腰動脈損傷をきたし出血性ショックを呈した1救命例

1) 福岡徳洲会病院 心臓血管外科、2) 福岡徳洲会病院 循環器内科

○稗田 拓朗<sup>1)</sup>、野上 英次郎<sup>1)</sup>、濱田 航平<sup>1)</sup>、芝 翔<sup>2)</sup>、西川 直美<sup>2)</sup>、小椋 裕司<sup>2)</sup>、下村 英紀<sup>2)</sup>、  
片山 雄二<sup>1)</sup>

CRA-16 線維筋性異形成による二次性高血圧症に対し圧較差測定を用いた経皮的腎動脈バルーン拡張術が奏効した一例

飯塚病院 循環器内科

○松本 洋典、川上 将司、西 淳一郎

12:15 ~ 13:05 ランチョンセミナー 2

座長：辻田 賢一 (熊本大学医学部 循環器内科学)

LS2-1 地域基幹病院におけるアミロイドーシスの診断と治療戦略

演者：永吉 靖央 (天草地域医療センター)

LS2-2 熊本県におけるATTR-CMの医療連携と役割分担

演者：泉家 康宏 (熊本大学大学院 生命科学研究部 循環器内科学)

共催：ファイザー株式会社

13:20 ~ 14:50 若手ハートチームセッション

テーマ：今こそ病棟で考える！心不全療法指導士の活かし方

座長：坂本 隆史 (九州大学病院 循環器内科)

松川 龍一 (福岡赤十字病院 循環器内科)

コメンテーター：緒方 紗英 (済生会福岡総合病院 看護部)

志賀 悠平 (福岡大学医学部 心臓・血管内科)

遠山 潤 (熊本大学病院 薬剤部)

八木田 美穂 (九州大学病院 看護部)

YHS-1 心不全療養指導士の活躍: 医師からの視点

演者：長友 大輔 (済生会福岡総合病院 循環器内科)

YHS-2 心不全療養指導士の活動と悩み—資格取得後に思うこと—

演者：加藤 新吾 (久留米大学病院 看護部)

YHS-3 病棟管理からみた心不全療養指導士への期待—大学病院での今後—

演者：岩切 美津子 (九州大学病院 ハートセンター)

## C会場

(西棟2F 大ホールB)

### YHS-4 循環器病棟の外から心不全療養指導士の役割を考える

演者：上久保 恵理子 (福岡赤十字病院 3階北病棟)

## 15:10～16:00 スポンサーセミナー

座長：川崎 友裕 (新古賀病院 循環器内科)

### SS-1 ACS治療における脂質治療早期介入の意義 ～Strike Early and Strike Strongがもたらすベネフィット～

演者：西平 賢作 (宮崎市郡医師会病院 循環器内科)

### SS-2 ACSの二次予防としての脂質管理 ～当院での取り組みと問題点～

演者：道明 武範 (小倉記念病院 循環器内科)

共催：アムジェン株式会社

## 16:10～17:00 ティータイムセミナー2

座長：的場 哲哉 (九州大学病院 循環器内科)

### TS2 ホモ接合体家族性高コレステロール血症(HoFH)診断・治療2024 ～HoFH治療ゲームチェンジャーとしてのエビナクマブの活用法～

演者：多田 隼人 (金沢大学附属病院 循環器内科)

共催：Ultragenyx Japan 株式会社

D会場 (西棟2F 中ホール)

9:00～10:30 第20回ダイバーシティ講演

テーマ：医師の働き方改革の推進：導入の現状と課題

座長：小川 正浩 (福岡大学病院 循環器内科 / 臨床検査・輸血部)

曾我 欣治 (鹿児島大学大学院 心臓血管外科)

総合討論パネリスト：窪田 佳代子 (鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科)

伊藤 美和 (宮崎県立 延岡病院)

手塚 綾乃 (公益社団法人昭和会 いまきいれ総合病院 循環器内科)

高田 耕平 (福岡大学病院 循環器内科 / 臨床検査・輸血部)

【基調講演】

DS-1 医師の働き方改革をどのように推進するか？

演者：藤川 葵 (聖路加国際病院一般内科医員・前厚生労働省医政局医事課医師等医療従事者働き方改革推進室)

DS-2 大学病院における医師の働き方改革

演者：大屋 祐輔 (琉球大学病院)

DS-3 Nurse Practitionerによるタスクシフト

演者：三浦 崇 (長崎大学 心臓血管外科)

10:35～11:15 一般演題「虚血性心疾患1」

座長：横山 晋二 (久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科)

藺田 正浩 (鹿児島医療センター)

コメンテーター：田山 信至 (NHO 熊本医療センター 循環器内科)

仲吉 孝晴 (久留米大学 心臓・血管内科)

O-12 アレルギー性の機序でステント内再狭窄を繰り返す症例にステロイド投与が奏効した一例

川内市医師会立市民病院

○新地 秀也、寒川 寛哉、安藤 優之介、小川 正一

O-13 短期間で繰り返すステント内再狭窄に抗血小板薬の変更が有効であった一例

1) 独立行政法人 国立病院機構 鹿児島医療センター 循環器内科、

2) 鹿児島大学医歯学総合研究科 心臓血管高血圧内科学

○野元 裕太郎<sup>1)</sup>、片岡 哲郎<sup>1)</sup>、窪田 唯伊<sup>1)</sup>、隈元 健吾<sup>1)</sup>、田方 健人<sup>1)</sup>、沖野 秀人<sup>1)</sup>、  
福永 研吾<sup>1)</sup>、高崎 州垂<sup>1)</sup>、中島 均<sup>1)</sup>、大石 充<sup>2)</sup>

O-14 糖尿病性ケトアシドーシスの経過中に急性冠症候群を発症し、経皮的冠動脈形成術を行い救命し得た一例

1) 北松中央病院 循環器内科、2) 長崎大学病院 循環器内科

○松尾 俊哉<sup>1)</sup>、田中 規昭<sup>1)</sup>、福井 純<sup>1)</sup>、前村 浩二<sup>2)</sup>

0-15 冠動脈ステント内でのwire stackに対して、貫通用カテーテルを用いてbail outを行った一例

済生会熊本病院 心臓血管センター 循環器内科

○佐藤 智英、堀尾 英治、兒玉 和久、田口 英詞、坂本 知浩、中尾 浩一、古山 准二郎

0-16 左冠動脈主幹部分岐部に透亮像を認めた一例

1) 鹿児島県立薩南病院 循環器内科、2) 鹿児島大学医学部 心臓血管・高血圧内科学

○東 大智<sup>1)</sup>、楠元 啓介<sup>1)</sup>、藤崎 祐登<sup>1)</sup>、寒川 寛哉<sup>1)</sup>、大石 充<sup>2)</sup>

11:20～11:52 一般演題「虚血性心疾患 2」

座長：岩切 弘直 (都城市郡医師会病院)

香月 俊輔 (九州大学病院 循環器内科)

コメンテーター：小川 正一 (川内市医師会立市民病院 循環器内科)

西川 宏明 (福岡大学西新病院 循環器内科)

0-17 過去3年の急性冠症候群治療におけるプレホスピタル12誘導心電図伝送システムの使用成績

宮崎市郡医師会病院 心臓病センター

○高松 誠、栗山 根廣、西平 賢作、柴田 剛徳

0-18 若年発症の急性心筋梗塞の一症例

製鉄記念八幡病院 循環器・高血圧内科

○入田 英二、大坪 俊也、中塚 仁崇、酒井 東吾、瀧口 知浩、安徳 喜文、竹本 真生、土橋 卓也

0-19 胃粘膜下腫瘍に対するチロシンキナーゼ阻害薬投与中に運動誘発性異型狭心症を発症した一例

1) 鹿児島県立北薩病院 循環器内科、2) 鹿児島県立薩南病院 循環器内科、

3) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学

○吉野 聡史<sup>1)</sup>、内門 義博<sup>1)</sup>、馬渡 浩史<sup>1)</sup>、楠元 啓介<sup>2)</sup>、野崎 圭吾<sup>2)</sup>、兒玉 世利汝<sup>2)</sup>、伊東 伸洋<sup>3)</sup>、神田 大輔<sup>3)</sup>、大石 充<sup>3)</sup>

0-20 カテーテル治療後の圧迫帯を用いた止血により腹壁血腫を来した二例

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学

○小牟禮 大地、大牟禮 健太、伊東 伸洋、田端 宏之、下野 洋和、福元 大地、神田 大輔、大石 充

12:15～13:05 ランチョンセミナー 3

座長：大石 充 (鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科学)

LS3 これからのダイアベティスケア

演者：下野 大 (医療法人二田哲博クリニック姪浜)

共催：MSD 株式会社

13:20 ~ 14:08 一般演題「心膜・心筋疾患」

座長：古川 浩二郎（琉球大学 胸部心臓血管外科）

蒲原 啓司（佐賀大学医学部 心臓・血管外科）

コメンテーター：大谷 規彰（九州医療センター 循環器内科）

三根 かおり（福岡大学病院 循環器内科）

0-21 メサラジンによる薬剤性心筋炎の一例

福岡大学病院 循環器内科

○藤田 崇史、瀬戸山 佳奈子、高田 耕平、有村 忠聰、平田 哲夫、杉原 充、三浦 伸一郎

0-22 COVID-19心筋炎が疑われた1例

1) 鹿児島生協病院 循環器内科、2) 鹿児島大学病院 心臓血管内科

○馬渡 耕史<sup>1)</sup>、常森 将史<sup>1)</sup>、春田 弘昭<sup>1)</sup>、小島 聡子<sup>2)</sup>、窪菌 琢郎<sup>2)</sup>、大石 充<sup>2)</sup>

0-23 アクセス血管の制限から機械的循環補助のデバイス選択に悩んだ劇症型心筋炎の一例

福岡大学病院 循環器内科

○平田 哲夫、毛利 紀之、小牧 智、加藤 悠太、末松 保憲、有村 忠聰、志賀 悠平、桑野 孝志、杉原 充、三浦 伸一郎

0-24 収縮性心膜炎を契機に原発性悪性心膜中皮腫の診断に至った1例

久留米大学外科学講座 心臓血管外科部門

○福田 展大、朔 浩介、高木 数実、三根 大輝、福田 倫史、財満 康之、庄嶋 賢弘、高瀬谷 徹、有永康一、田山 栄基

0-25 難治性心嚢液貯留に対して胸腔鏡下心膜開窓術が奏功した2例

佐世保中央病院 心臓血管外科

○谷口 真一郎、北村 哲生、寺谷 優風子

0-26 広範囲閉塞性肥大型心筋症に対する拡大心筋切除術

琉球大学大学院 胸部心臓血管外科学講座

○安藤 美月、宮國 祥平、當山 昌大、新崎 翔吾、宮石 慧太、比嘉 章太郎、前田 達也、喜瀬 勇也、稲福 斉、仲榮真 盛保、永野 貴昭、古川 浩二郎

## 14:15 ~ 15:03 一般演題「心筋疾患」

座長：花谷 信介 (熊本大学病院 循環器内科)

樋口 公嗣 (鹿児島大学 心臓血管・高血圧内科)

コメンテーター：野原 夢 (久留米大学医学部 心臓血管内科)

橋本 亨 (九州大学病院 循環器内科)

## 0-27 トランスサイレチン型心アミロイドーシスの早期診断に関する研究

1) 緑泉会 米盛病院 循環器内科、2) 緑泉会 米盛病院 整形外科、3) 緑泉会 米盛病院 放射線科

○新村 英士<sup>1)</sup>、古庄 寛子<sup>2)</sup>、佐藤 昌之<sup>3)</sup>

## 0-28 内視鏡下粘膜剥離術を契機に心アミロイドーシスの診断となった一例

1) 独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター 循環器内科、

2) 独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター 心臓血管外科、

3) 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 心臓血管高血圧内科学

○田方 健人<sup>3)</sup>、片岡 哲郎<sup>1)</sup>、隈元 健吾<sup>1)</sup>、窪田 唯伊<sup>1)</sup>、沖野 秀人<sup>1)</sup>、野元 裕太郎<sup>1)</sup>、  
福永 研吾<sup>1)</sup>、高崎 州重<sup>1)</sup>、安村 拓人<sup>2)</sup>、峠 幸志<sup>2)</sup>、金城 玉洋<sup>2)</sup>、大石 充<sup>3)</sup>

## 0-29 V12I2変異を有する遺伝性心アミロイドーシスと診断された超高齢男性の一例

大分大学医学部附属病院 循環器内科

○御手洗 和毅、近藤 秀和、山崎 大央、米津 圭佑、高橋 尚彦

## 0-30 心筋生検により鉄沈着を確認し得た二次性心ヘモクロマトーシスの1症例

1) 済生会福岡総合病院 循環器内科、2) 済生会福岡総合病院 病理診断科

○中城 総一<sup>1)</sup>、加藤 誠也<sup>2)</sup>、山本 駿<sup>1)</sup>、稲田 悠希<sup>1)</sup>、倉岡 沙耶菜<sup>1)</sup>、三宅 諒<sup>1)</sup>、内川 智貴<sup>1)</sup>、  
石北 陽仁<sup>1)</sup>、巷岡 聡<sup>1)</sup>、萬納寺 洋士<sup>1)</sup>、権藤 公樹<sup>1)</sup>、長友 大輔<sup>1)</sup>、野副 純世<sup>1)</sup>、大井 啓司<sup>1)</sup>、  
末松 延裕<sup>1)</sup>、久保田 徹<sup>1)</sup>

## 0-31 心肺停止後に搬送され不良な経過を辿った中性脂肪蓄積心筋血管症の一例

福岡山王病院 循環器内科

○山本 泰史、松本 翔、本田 勝也、塩見 哲也、横井 宏佳

## 0-32 ペースメーカー移植後に左室流出路圧較差の軽減を認めた閉塞性肥大型心筋症の一例

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学

○山口 聡、小島 聡子、窪蘭 琢郎、川添 晋、宮永 直、大石 充

15:10 ~ 15:58 一般演題「心臓腫瘍・その他」

座長：小出 優史 (長崎記念病院)

赤崎 雄一 (鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学)

コメンテーター：末田 大輔 (球磨郡公立多良木病院 循環器科)

南 貴子 (長崎大学病院 循環器内科)

0-33 心嚢内穿破を伴った心臓原発血管肉腫の一例

1) 九州大学病院 血液・腫瘍・心血管内科、2) 九州大学病院 心臓血管外科

○升井 三夏<sup>1)</sup>、森山 祥平<sup>1)</sup>、岸川 馨一郎<sup>1)</sup>、調 宗一郎<sup>1)</sup>、藤田 一允<sup>1)</sup>、伊東 守<sup>1)</sup>、横山 拓<sup>1)</sup>、  
稗田 道成<sup>1)</sup>、深田 光敬<sup>1)</sup>、木村 聡<sup>2)</sup>、塩瀬 明<sup>2)</sup>、赤司 浩一<sup>1)</sup>

0-34 右室下壁内に発生した原発性心臓血管腫の1手術例

1) 済生会福岡総合病院 心臓血管外科、2) 済生会福岡総合病院 循環器内科、  
3) 済生会福岡総合病院 病理診断科

○野間 通裕<sup>3)</sup>、森田 裕一<sup>1)</sup>、萬納寺 洋士<sup>2)</sup>、峰松 紀年<sup>1)</sup>、加藤 誠也<sup>3)</sup>

0-35 診断に苦慮した心臓内異物の1例

1) 鹿児島市立病院 循環器内科、2) 鹿児島市立病院 心臓血管外科、3) 鹿児島市立病院 病理診断科、  
4) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学

○伊比 隆輔<sup>1)</sup>、桑水流 康太<sup>1)</sup>、茶圓 秀人<sup>1)</sup>、宮内 栄治<sup>1)</sup>、桶谷 直也<sup>1)</sup>、四元 剛一<sup>2)</sup>、  
末吉 和宣<sup>3)</sup>、大石 充<sup>4)</sup>

0-36 連続的な心臓超音波検査で、たこつぼ型心筋症に合併する僧帽弁収縮期前方運動の経過を観察し得た1例

1) 佐賀大学医学部 循環器内科、2) 嬉野医療センター 循環器内科

○山口 実佳<sup>2)</sup>、吉岡 吾郎<sup>1)</sup>、鍋嶋 洋裕<sup>1)</sup>、下村 光洋<sup>2)</sup>、野出 孝一<sup>1)</sup>

0-37 MRI/MRAが再燃や治療効果の判定にも有用であった巨細胞性動脈炎の2例

1) 垂水市立医療センター垂水中央病院 内科・循環器内科、2) 垂水市立医療センター垂水中央病院 放射線科、  
3) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学

○満留 祐也<sup>1)</sup>、桑波田 聡<sup>1)</sup>、當房 卓也<sup>1)</sup>、大坪 稔拓<sup>1)</sup>、川畑 深怜<sup>1)</sup>、地頭蘭 公宏<sup>1)</sup>、  
長野 綾香<sup>1)</sup>、丸山 広生<sup>1)</sup>、岩谷 徳子<sup>1)</sup>、永田 行隆<sup>2)</sup>、竹中 俊宏<sup>1)</sup>、大石 充<sup>3)</sup>

0-38 総腸骨動脈に留置したVBXステントグラフトの変形による閉塞を、自己拡張型ステントを用い再開通を得た一例

1) 鹿児島市立病院、2) 鹿児島大学医歯学総合研究科 心臓血管高血圧内科学

○平峯 温子<sup>1)</sup>、宮内 英治<sup>1)</sup>、有川 亮<sup>1)</sup>、桶谷 直也<sup>1)</sup>、大石 充<sup>2)</sup>

16:10～17:00 ティータイムセミナー3

座長：楠瀬 賢也 (琉球大学大学院医学研究科 循環器・腎臓・神経内科学)

TS3-1 Evolut™ FXの適応症例を考える

演者：田端 宏之 (鹿児島大学病院 心臓血管内科)

TS3-2 Evolut™の進化 ～最新のエビデンスからEvolut™を活かす～

演者：上野 博志 (富山大学 学術研究部医学系 内科学 (第二))

共催：日本メドトロニック株式会社

E会場 (東棟3F 大研修室1)

9:00～9:56 研修医セッション1

座長：桑野 孝志 (福岡大学医学部 心臓・血管内科学)  
田山 栄基 (久留米大学医学部 心臓血管外科)  
審査員：末松 保憲 (福岡大学病院 循環器内科)  
副島 弘文 (熊本大学保健センター)  
夏秋 政浩 (佐賀大学医学部 循環器内科)  
山本 英一郎 (熊本大学 循環器内科)  
吉野 聡史 (鹿児島県立北薩病院 循環器内科)

RS-1 左房静止を合併した症候性洞不全及び完全房室ブロックの若年女性

大分大学医学部附属病院

○大庭 悠貴、御手洗 和毅、近藤 秀和、福井 暁、高橋 尚彦

RS-2 うっ血性心不全と心房細動治療早期に徐脈、QT延長とtorsade de pointesを認めた1例

総合病院 鹿児島生協病院

○泊 成一郎、馬渡 耕史、常森 将史、春田 弘昭

RS-3 難治性の心房細動に対して挿管管理下に緊急アブレーションを行い、超重症心不全が著明に改善した一例

福岡赤十字病院

○長嶋 祐希、岡部 浩祐、古賀 瑛一、河合 俊輔、加峯 圭祐、原 彩乃、木佐貫 洋志、佐田 政司、岡原 有秀、徳留 正毅、小河 清寛、松浦 広英、松川 龍一、向井 靖

RS-4 治療方針に苦慮した右房内血栓を伴う急性肺血栓塞栓症の一症例

1) 久留米大学病院 高度救命救急センター CCU、2) 久留米大学医学部 内科学講座 心臓・血管内科部門、  
3) 久留米大学 医学部 外科学講座 心臓血管外科

○首藤 翼<sup>1,2)</sup>、香月 太郎<sup>1,2)</sup>、林田 未有<sup>1,2)</sup>、西木戸 文<sup>1,2)</sup>、松島 慶央<sup>1,2)</sup>、高田 優起<sup>1,2)</sup>、  
楊井 俊之<sup>1,2)</sup>、大塚 麻樹<sup>1,2)</sup>、本間 丈博<sup>1,2)</sup>、高木 数実<sup>3)</sup>、田山 栄基<sup>3)</sup>、福本 義弘<sup>1,2)</sup>

RS-5 急性肺血栓塞栓症により学校現場で心肺停止に陥った女児の一例

1) 久留米大学病院 臨床研修センター、2) 久留米大学医学部 内科学講座心臓・血管内科部門、  
3) 久留米大学病院 高度救命救急センター

○大滝 裕登<sup>1)</sup>、岩橋 晃平<sup>2)</sup>、西木戸 文<sup>2,3)</sup>、香月 太郎<sup>2)</sup>、林田 未有<sup>2,3)</sup>、松島 慶央<sup>2,3)</sup>、高田 優起<sup>2)</sup>、  
楊井 俊之<sup>2,3)</sup>、大塚 麻樹<sup>2,3)</sup>、本間 丈博<sup>2)</sup>、福本 義弘<sup>2)</sup>

RS-6 POCUS(Point-of-Care超音波)で診断しえたStanford A型急性大動脈解離の一例

1) 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 心臓血管外科、  
2) 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 循環器内科

○大久 周人<sup>1)</sup>、伊東 風童<sup>2)</sup>、仲村 匡史<sup>1)</sup>、大山 詔子<sup>1)</sup>、藤井 孝之<sup>1)</sup>、山里 隆浩<sup>1)</sup>、阿部 陸之<sup>1)</sup>、  
勝連 朝史<sup>2)</sup>、楨田 徹<sup>2)</sup>、平良 良集<sup>2)</sup>、大城 克彦<sup>2)</sup>、宮良 高史<sup>2)</sup>、田場 洋二<sup>2)</sup>、宗像 宏<sup>1)</sup>、  
當真 隆<sup>2)</sup>

RS-7 閉塞性動脈硬化症に対して総腸骨動脈に留置したステントの変形を繰り返した円背の高齢女性の一例

長崎医療センター 循環器内科

○川添 綾子、於久 幸治、石松 卓、深江 貴芸、森 彩、松尾 崇史、福田 侑甫、鶴川 晃二郎

10:00 ~ 10:56 研修医セッション2

座長：掃本 誠治 (社会保険 大牟田天領病院)

宇宿 弘輝 (熊本大学病院 中央検査部)

審査員：秋岡 秀文 (大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学)

榎本 美佳 (久留米大学医学部 内科学講座 心臓・血管内科部門)

内匠 拓朗 (出水郡医師会広域医療センター 循環器内科)

森上 靖洋 (医療法人桜十字 桜十字病院 循環器科)

渡邊 玲子 (独立行政法人地域医療機能推進機構 宮崎江南病院 内科循環器科)

RS-8 冠動脈に有意狭窄を認めなかった心室中隔穿孔の1例

1) 国立病院機構 九州医療センター 初期研修医、2) 国立病院機構 九州医療センター 循環器内科、

3) 国立病院機構 九州医療センター 心臓血管外科

○日野 雅喜<sup>1)</sup>、大谷 規彰<sup>2)</sup>、富士本 悠吾<sup>2)</sup>、日野 恭平<sup>2)</sup>、福田 翔子<sup>2)</sup>、角 裕一郎<sup>3)</sup>、森 隆宏<sup>2)</sup>、中村 俊博<sup>2)</sup>、今坂 堅一<sup>3)</sup>、井上 修二郎<sup>2)</sup>

RS-9 ステロイドとタクロリムス併用療法が奏功した急性巨細胞性心筋炎の1例

1) 長崎大学病院 医療教育開発センター、2) 長崎大学病院 循環器内科、

3) 長崎大学病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター、4) 長崎大学病院 リウマチ膠原病内科、

5) 長崎大学病院 地域病理診断支援センター/原研病理、6) 虹が丘病院 循環器内科

○本田 哲朗<sup>1,2)</sup>、河野 佑介<sup>2)</sup>、河野 浩章<sup>2)</sup>、本田 智大<sup>2)</sup>、赤司 良平<sup>2)</sup>、米倉 剛<sup>2)</sup>、吉牟田 剛<sup>2)</sup>、池田 聡司<sup>3)</sup>、前村 浩二<sup>2)</sup>、梅田 雅孝<sup>4)</sup>、黒濱 大和<sup>5)</sup>、岡 秀樹<sup>6)</sup>

RS-10 心静止に至った劇症型リンパ球性心筋炎にECPELLA管理を行い救命した一例

独立行政法人 国立病院機構 鹿児島医療センター 循環器内科

○中馬 洋介、村山 剛大、中別府 麻里、松本 洋之、伊集院 駿、園田 幸一郎、石川 裕輔、馬場 善政、蔡 榮鴻、平峯 聖久、東 健作、田中 秀樹、塗木 徳人、藺田 正浩

RS-11 インフルエンザウイルスによる劇症型心筋炎の一例

1) 宮崎大学 医学部附属病院 卒後臨床研修センター、2) 宮崎大学 医学部附属病院 循環器腎臓内科学分野、

3) 宮崎県立宮崎病院 病理診断科

○長濱 薫<sup>1)</sup>、田中 浩喜<sup>2)</sup>、水光 洋輔<sup>2)</sup>、小牧 聡一<sup>2)</sup>、山口 昌志<sup>2)</sup>、森林 耕平<sup>2)</sup>、井手口 武史<sup>2)</sup>、松浦 祐之介<sup>2)</sup>、丸塚 浩助<sup>3)</sup>、海北 幸一<sup>2)</sup>

RS-12 ジスルフィラム-エタノール反応により心筋障害をはじめとする臓器障害を呈した一例

1) 佐賀県医療センター好生館 総合教育研修センター、2) 佐賀県医療センター好生館 循環器内科

○岩永 和女<sup>1)</sup>、西村 優希<sup>2)</sup>、安心院 法樹<sup>2)</sup>、兼田 浩平<sup>2)</sup>、柿本 洋介<sup>2)</sup>、神下 耕平<sup>2)</sup>、大坪 豊和<sup>2)</sup>、檜山 国宣<sup>2)</sup>、吉田 敬規<sup>2)</sup>、挽地 裕<sup>2)</sup>

RS-13 S字中隔を伴う左室流出路閉塞に対しDDDペーシングにより圧較差軽減を認めた高齢女性の一例

1) 鹿児島大学病院臨床研修センター、2) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学

○木原 正貴<sup>1)</sup>、内山 洋太<sup>2)</sup>、小島 聡子<sup>2)</sup>、窪田 琢郎<sup>2)</sup>、山口 聡<sup>2)</sup>、福元 大地<sup>2)</sup>、堀添 善尚<sup>2)</sup>、宮永 直<sup>2)</sup>、大石 充<sup>2)</sup>

RS-14 肥大型心筋症に合併した感染性心内膜炎の一例

1) 国立病院機構 九州医療センター 循環器内科、2) 国立病院機構 九州医療センター 心臓外科

○梶原 彩<sup>1)</sup>、大谷 規彰<sup>1)</sup>、角 裕一郎<sup>2)</sup>、鈴木 理大<sup>2)</sup>、小村 聡一郎<sup>1)</sup>、森 隆宏<sup>1)</sup>、竹中 克彦<sup>1)</sup>、中村 俊博<sup>1)</sup>、今坂 堅一<sup>2)</sup>、井上 修二郎<sup>1)</sup>

11:00 ~ 11:48 研修医セッション3

座長：油布 邦夫 (大分大学医学部 循環器内科)  
園田 拓道 (九州大学病院 心臓血管外科)  
審査員：池田 聡司 (長崎大学病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター)  
上原 裕規 (浦添総合病院 循環器内科)  
荻ノ沢 泰司 (産業医科大学医学部 第2内科学)  
於久 幸治 (長崎医療センター 循環器内科)  
杉原 充 (福岡大学病院 循環器内科)

RS-15 VFの原因として冠攣縮性狭心症が考えられた1例

国立病院機構福岡東医療センター 循環器科

○芝原 佑夏、新地 まろか、升井 志保、入江 圭、小池 明広

RS-16 FDG-PETが診断に有効であった右心系腫瘍の一例

独立行政法人 国立病院機構 鹿児島医療センター 循環器内科

○尾辻 良彦、村山 剛大、中別府 麻里、松本 洋之、伊集院 駿、園田 幸一郎、石川 裕輔、馬場 善政、蔡 榮鴻、平峯 聖久、東 健作、田中 秀樹、塗木 徳人、藺田 正浩

RS-17 抗リン脂質抗体症候群によるLibman-Sacks心内膜炎の一例

1) 国立病院機構 九州医療センター 循環器内科、2) 国立病院機構 九州医療センター 膠原病内科、  
3) 国立病院機構 九州医療センター 心臓血管外科

○安藤 加菜子<sup>1)</sup>、大谷 規彰<sup>1)</sup>、田中 考典<sup>2)</sup>、鈴木 理大<sup>3)</sup>、角 裕一郎<sup>3)</sup>、石田 素子<sup>2)</sup>、森 隆宏<sup>1)</sup>、竹中 克彦<sup>1)</sup>、宮村 和也<sup>2)</sup>、中村 俊博<sup>1)</sup>、今坂 堅一<sup>3)</sup>、井上 修二郎<sup>1)</sup>

RS-18 急性心不全を呈した大動脈弁位生体弁置換術後の急性AR：経胸壁心エコー図検査では捉えきれなかった症例

1) 久留米大学病院 臨床研修センター、2) 久留米大学病院 高度救命救急センター CCU、  
3) 久留米大学医学部 内科学講座 心臓・血管内科部門

○山本 航暉<sup>1)</sup>、林田 未有<sup>2)</sup>、青木 直登<sup>3)</sup>、岩橋 晃平<sup>3)</sup>、香月 太郎<sup>2)</sup>、西木戸 文<sup>2)</sup>、松島 慶央<sup>2)</sup>、高田 優起<sup>2)</sup>、楊井 俊之<sup>2)</sup>、大塚 麻樹<sup>2)</sup>、本間 丈博<sup>2)</sup>、福本 義弘<sup>3)</sup>

RS-19 心不全マーカー ANP とBNP の血中濃度がともに高値を示さなかった心不全患者の一例

1) 鹿児島市立病院 循環器内科、2) 今村総合病院 循環器内科、3) 鹿児島大学 心臓血管・高血圧内科学

○中川 七海<sup>1)</sup>、奥井 英樹<sup>1)</sup>、桶谷 直也<sup>1)</sup>、大野 綾香<sup>2)</sup>、大石 充<sup>3)</sup>

## E会場

(東棟3F 大研修室1)

### RS-20 ビタミン欠乏と高ホモシステイン血症を伴い血栓塞栓症を発症した若年男性2例

公益社団法人昭和会 いまきいれ総合病院 循環器内科

○堀内 しおり、志岐 健三郎、有馬 良一、手塚 綾乃、濱崎 秀一

## 12:15 ~ 13:05 ランチョンセミナー 4

座長：福本 義弘 (久留米大学医学部 内科学講座 心臓・血管内科部門)

### LS4 2024年不整脈ガイドライン改訂のポイントを徹底解説！ ～抗凝固療法ハイリスクの高齢患者をどうするか

演者：赤尾 昌治 (京都医療センター 循環器内科)

共催：第一三共株式会社

## 13:20 ~ 14:08 一般演題「弁膜症 1」

座長：白井 伸一 (一般財団法人平成紫川会 小倉記念病院 循環器内科)

神田 大輔 (鹿児島大学 心臓血管・高血圧内科)

コメンテーター：工藤 隆志 (福岡徳洲会病院 循環器科)

高崎 州亜 (鹿児島医療センター 循環器内科)

### 0-39 4DCTによるTAVI弁の生体内における柔軟性の検討

琉球大学病院 胸部心臓血管外科

○前田 達也、宮國 祥平、宮石 慧太、安藤 美月、喜瀬 勇也、稲福 斉、古川 浩二郎

### 0-40 Transcatheter closure of paravalvular leakage after TAVR: Report of two cases

1) 社会医療法人財団 池友会 福岡和白病院 循環器科、2) 久留米大学 外科学 心臓血管外科、

3) 医療法人 あかね会 土谷総合病院 循環器内科

○有田 武史<sup>1)</sup>、梶山 渉太<sup>1)</sup>、児玉 浩幸<sup>1)</sup>、仲村 圭太<sup>1)</sup>、河原 正明<sup>1)</sup>、伊元 裕樹<sup>1)</sup>、天野 寛世<sup>1)</sup>、野口 博生<sup>1)</sup>、高瀬谷 徹<sup>2)</sup>、為清 博道<sup>3)</sup>、芹川 威<sup>1)</sup>

### 0-41 診断ならびに治療方針決定に苦慮した低流量低圧較差重症大動脈弁狭窄症の一例

宮崎大学 医学部内科学講座 循環器・腎臓内科学分野

○児玉 成邦、富田 俊介、松浦 亮太、水光 洋輔、山本 紗子、田中 浩喜、小牧 聡一、森林 耕平、山村 善政、松浦 祐之介、井手口 武史、鶴田 敏博、海北 幸一

### 0-42 カテコラミン依存のLF-LG重症大動脈弁狭窄症患者に対してECMOサポート下にTAVIを施行した1例

1) 国立病院機構 鹿児島医療センター 循環器内科

2) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学

○福永 研吾<sup>1)</sup>、片岡 哲郎<sup>1)</sup>、平峯 聖久<sup>1)</sup>、馬場 善政<sup>1)</sup>、園田 幸一郎<sup>1)</sup>、松本 洋之<sup>1)</sup>、高崎 州亜<sup>1)</sup>、野元 裕太郎<sup>1)</sup>、沖野 秀人<sup>1)</sup>、田方 健人<sup>1)</sup>、隈元 健吾<sup>1)</sup>、窪田 唯伊<sup>1)</sup>、大石 充<sup>2)</sup>

0-43 僧帽弁位感染性心内膜炎に対して右小開胸アプローチで僧帽弁形成術を施行し救命し得た1例

1) 長崎大学病院 心臓血管外科、2) 佐世保中央病院 心臓血管外科

○笠 雄太郎<sup>1)</sup>、三浦 崇<sup>1)</sup>、中路 俊<sup>1)</sup>、松丸 一朗<sup>1)</sup>、久富 一輝<sup>1)</sup>、田崎 雄一<sup>1)</sup>、谷川 陽彦<sup>1)</sup>、宮永 竜弥<sup>1)</sup>、村上 友悟<sup>1)</sup>、谷口 真一郎<sup>2)</sup>

0-44 準緊急手術待機中に弁がstuckし、急変を招いた感染性心内膜炎の1例

佐賀大学医学部附属病院

○吉山 大貴、諸隈 宏之、永島 聖恭、馬場 康平、七條 正英、林 奈宜、陣内 宏紀、伊藤 学、柚木 純二、蒲原 啓司

14:15 ~ 14:55

一般演題「弁膜症 2」

座長：古川 貢之 (宮崎大学医学部 外科学講座心臓血管外科学)

西村 陽介 (産業医科大学 心臓血管外科)

コメンテーター：横田 敦子 (宮崎市郡医師会病院 心臓血管外科)

四元 剛一 (鹿児島市立病院 心臓血管外科)

0-45 リウマチ性変化に伴う腱索肥厚による重症僧帽弁閉鎖不全症に対し腱索切離および乳頭筋分割が功を奏した一例

長崎大学病院 心臓血管外科

○谷川 陽彦、笠 雄太郎、宮永 竜弥、田崎 雄一、中路 俊、松丸 一朗、三浦 崇

0-46 頸髄損傷による四肢麻痺を伴う重症僧帽弁閉鎖不全症に対する胸骨下部分切開僧帽弁形成術

久留米大学医学部外科学講座 心臓血管外科部門

○三根 大輝、高木 数実、朔 浩介、福田 倫史、財満 康之、庄嶋 賢弘、田山 栄基

0-47 MADを伴うBarlow病重度MRに対する僧帽弁形成術の経験

宮崎大学医学部附属病院 心臓血管外科

○岩崎 あや香、明利 里彩、森 晃佑、阪口 修平、石井 廣人、古川 貢之

0-48 HOCMに合併したMRIに対し乳頭筋接合術を施行した1例

長崎大学病院 心臓血管外科

○田崎 雄一、三浦 崇、松丸 一朗、中路 俊、谷川 陽彦、村上 友悟、宮永 竜弥、笠 雄太郎

0-49 ペースメーカー留置後のTRに対する手術症例

光晴会病院 心臓血管外科

○佐藤 久、桑野 彰人

15:00 ~ 15:40 一般演題「大動脈疾患」

座長：坂本 知浩 (済生会熊本病院 循環器内科)

新里 拓郎 (南風病院 循環器内科)

コメンテーター：田代 英樹 (雪の聖母会 聖マリア病院 循環器内科)

山本 裕之 (社会医療法人緑泉会 米盛病院 心臓血管外科)

0-50 B型大動脈解離に対する 左鎖骨下動脈起始部温存preemptive TEVAR

長崎大学病院 心臓血管外科

○中路 俊、三浦 崇、松丸 一朗、田崎 雄一、谷川 陽彦、宮永 竜弥、笠 雄太郎、村上 友悟

0-51 急速な進行を伴う感染性弓部大動脈瘤が疑われた1例

九州労災病院 門司メディカルセンター

○山岸 靖宜、中原 大樹、谷口 一成、渡部 太一

0-52 急性大動脈解離術後の遠隔期に人工血管屈曲による溶血性貧血を来した1例

1) 熊本大学病院 心臓血管外科、2) 熊本大学大学院 生命科学研究部 心臓血管外科学

○廣田 貴史<sup>1)</sup>、福井 寿啓<sup>2)</sup>、吉永 隆<sup>2)</sup>、高木 淳<sup>2)</sup>、堀部 達也<sup>1)</sup>、日高 秀昭<sup>1)</sup>、中田 浩介<sup>1)</sup>、井上 恵二郎<sup>1)</sup>

0-53 心室中隔欠損症術後のパッチ欠損が疑われたValsalva洞動脈瘤破裂の一例

熊本赤十字病院 循環器内科

○野島 理恵、伊藤 彰彦、赤木 基記、松村 光太郎、金丸 侑右、吉村 拓巳、池本 智一、角田 隆輔

0-54 完全房室ブロックを呈した大動脈弁置換術後Valsalva洞解離の一例

鹿児島大学病院 心臓血管外科

○白桃 雄太、松本 和久、植村 翼、永富 脩二、立岡 修治、川井田 啓介、川津 祥和、上田 英昭、向原 公介、豊川 建二、今釜 逸美、曾我 欣治

F会場 (東棟3F 大研修室2)

9:00 ~ 9:50 統計解析入門

座長：濱崎 秀一 (公益社団法人昭代会 いまきいれ総合病院 循環器内科)

SA1 JMPを使用した多変量解析から変数選択の実践

演者：徳重 明央 (琉球大学医学研究科 臨床薬理学)

9:55 ~ 10:51 メディカルスタッフセッション I

座長：有馬 勇一郎 (熊本大学 国際先端医学研究機構)

安田 久代 (鹿児島市立病院 循環器内科)

審査員：荒木 優 (田川市立病院 循環器内科)

永田 泰史 (産業医科大学 第2内科学)

平井 信孝 (熊本地域医療センター 循環器科)

矢沢 みゆき (医療法人ロコモディカル 江口病院 内科)

山本 泰史 (福岡山王病院 循環器内科学)

MED-1 Blue toe syndromeに対して和温療法と骨格筋電気刺激が奏功した1例

1) 福岡大学病院 リハビリテーション部、2) 福岡大学病院 循環器内科、3) 福岡大学病院 看護部、  
4) 福岡大学病院 栄養部、5) 福岡大学病院 薬剤部

○手島 礼子<sup>1)</sup>、藤見 幹太<sup>1,2)</sup>、末松 保憲<sup>2)</sup>、有村 忠聡<sup>2)</sup>、平田 哲夫<sup>2)</sup>、藤田 政臣<sup>1)</sup>、  
西村 繁典<sup>1)</sup>、松田 拓朗<sup>1)</sup>、福田 宏幸<sup>1)</sup>、荒牧 彩香<sup>1)</sup>、中島 夕楓<sup>1)</sup>、諫山 三絵<sup>3)</sup>、  
武田 由香<sup>4)</sup>、大津 友紀<sup>5)</sup>、鎌田 聡<sup>1)</sup>、三浦 伸一郎<sup>2)</sup>

MED-2 人口6000人の地域クリニックにおける心不全療養指導士としての取り組み

医療法人一桜会 吉留クリニック リハビリテーション科

○中島 良樹

MED-3 心不全増悪を繰り返す高齢心不全患者に、クリニックでの「心不全療養指導士外来」による介入が奏功した例

上野循環器科・内科医院

○谷口 純子、小林 明美、上野 一弘

MED-4 多職種介入により自宅退院に至った重症心不全の一例

1) 麻生飯塚病院 リハビリテーション部、2) 九州大学大学院 人間環境学府、3) 麻生飯塚病院 看護部、  
4) 麻生飯塚病院 循環器内科

○横手 翼<sup>1,2)</sup>、西村 天利<sup>1)</sup>、下見 美智子<sup>3)</sup>、西 淳一郎<sup>4)</sup>

MED-5 末期循環器疾患患者の看護で感じる看護師の困難感

1) 鹿児島大学病院、2) 鹿児島大学

○長野 沙耶美<sup>1)</sup>、高山 直子<sup>1)</sup>、浮邊 智代<sup>1)</sup>、黒木 美優希<sup>1)</sup>、山下 真実<sup>1)</sup>、永川 恵子<sup>1)</sup>、  
塗木 さゆり<sup>1)</sup>、宮田 昌明<sup>2)</sup>

**MED-6 CPA蘇生後の高次脳機能障害を併存した心不全患者への社会復帰に向けた多職種協働による退院支援**

1) JCHO 九州病院 看護部、2) JCHO 九州病院 循環器内科、3) JCHO 九州病院 リハビリテーション

○横山 知子<sup>1)</sup>、折口 秀樹<sup>2)</sup>、加来 秀隆<sup>2)</sup>、長友 隆寛<sup>2)</sup>、矢頭 直子<sup>1)</sup>、吉田 良子<sup>1)</sup>、津崎 裕司<sup>3)</sup>

**MED-7 心臓カテーテル治療の合併症対応に関するVirtual reality(VR)を用いた教育教材の作成**

1) 九州大学病院 救命救急センター CCU、2) 九州大学病院 放射線部門、3) 九州大学病院 臨床工学部門、

4) 九州大学病院 循環器内科

○青木 佳菜<sup>1)</sup>、木原 由貴<sup>1)</sup>、岡本 由佳<sup>1)</sup>、立花 陽子<sup>1)</sup>、宮崎 仁志<sup>2)</sup>、澤村 匠之介<sup>3)</sup>、川原 卓郎<sup>4)</sup>、仲野 泰啓<sup>4)</sup>

**10:52 ~ 11:48 メディカルスタッフセッション 2**

座長：厚地 伸彦 (天陽会中央病院)

高崎 州亜 (鹿児島医療センター 循環器内科)

審査員：石原 綾乃 (琉球大学 第三内科)

河野 美穂子 (国立病院機構 九州がんセンター 腫瘍循環器科)

藤見 幹太 (福岡大学病院 リハビリテーション部)

矢島 あゆむ (佐賀大学医学部 循環器内科)

嘉川 亜希子 (上山病院 内科)

**MED-8 胸骨右縁アプローチが有用であった3症例**

1) 済生会熊本病院 中央検査部 臨床検査室、2) 済生会熊本病院 包括診療部、

3) 済生会熊本病院 心臓血管センター 循環器内科

○丸塚 彩音<sup>1)</sup>、尾形 裕里<sup>1)</sup>、古賀 恵<sup>1)</sup>、大原 未希子<sup>1)</sup>、富田 文子<sup>1)</sup>、市丸 直美<sup>2)</sup>、前田 美歌<sup>3)</sup>、山田 雅大<sup>3)</sup>、堀端 洋子<sup>3)</sup>、古山 准二郎<sup>3)</sup>

**MED-9 モニタアラーム管理による循環器病棟での成果についての報告**

1) JCHO 九州病院 臨床工学室、2) JCHO 九州病院 中央検査室

○松村 考志<sup>1)</sup>、宗 麻衣<sup>2)</sup>、谷口 知治<sup>2)</sup>

**MED-10 循環器内科と中央検査室が共同で行った心電図判読運用の再構築を目指したTQM活動の取り組み**

1) 地域医療機能推進機構 九州病院 中央検査室、2) 地域医療機能推進機構 九州病院 循環器内科

○宗 麻衣<sup>1)</sup>、梶原 博司<sup>1)</sup>、木下 創真<sup>1)</sup>、神尾 佳奈<sup>1)</sup>、草野 一樹<sup>1)</sup>、秋光 起久子<sup>1)</sup>、田中 隆一<sup>1)</sup>、百名 洋平<sup>2)</sup>、宮田 健二<sup>2)</sup>

**MED-11 当院におけるRotablatorを使用したPCI症例のDESとDCBの比較検討**

1) 鹿児島大学病院 医療技術部 臨床工学部門、2) 鹿児島大学病院 心臓血管内科

○徳田 秀仁<sup>1)</sup>、江村 寛之<sup>1)</sup>、岸本 侑子<sup>1)</sup>、岩永 憲幸<sup>1)</sup>、濱洲 穂積<sup>1)</sup>、藏元 直也<sup>1)</sup>、伊東 伸洋<sup>2)</sup>、田端 宏之<sup>2)</sup>、下野 洋和<sup>2)</sup>、福元 大地<sup>2)</sup>、大牟禮 健太<sup>2)</sup>、神田 大輔<sup>2)</sup>、大石 充<sup>2)</sup>

MED-12 全身性エリテマトーデス症例における弁膜症罹患率の検討と危険因子について

- 1) 熊本大学病院 中央検査部、2) 熊本大学 大学院 生命科学研究部 循環器内科学、  
3) 熊本大学 生命科学研究部 血液・膠原病・感染症内科、  
4) 熊本大学 大学院 生命科学研究部 生命機能病態学分野 消化器内科学講座

○戸田 亜耶乃<sup>1)</sup>、宇宿 弘輝<sup>1,2)</sup>、山本 紀子<sup>1)</sup>、西米 智子<sup>1)</sup>、横山 俊朗<sup>1)</sup>、平田 真哉<sup>3)</sup>、  
安永 純一朗<sup>3)</sup>、田中 靖人<sup>1,4)</sup>、辻田 賢一<sup>2)</sup>

MED-13 大動脈弁狭窄症における Myocardial Work の特徴と重症度識別能

- 1) 鹿児島大学病院 検査部、2) 鹿児島大学医学部保健学科、3) 鹿児島大学大学院心臓血管・高血圧内科学

○野口 慶久<sup>1,2)</sup>、川添 晋<sup>3)</sup>、宮田 昌明<sup>2)</sup>、堀添 善尚<sup>3)</sup>、濱元 裕喜<sup>3)</sup>、田島 亜佳里<sup>3)</sup>、  
内山 洋太<sup>3)</sup>、安田 久代<sup>3)</sup>、窪蘭 琢朗<sup>3)</sup>、大園 七瀬<sup>1)</sup>、中村 幸美<sup>1)</sup>、湯之上 真吾<sup>1)</sup>、  
小林 沙織<sup>1)</sup>、中島 かおり<sup>1)</sup>、東 冬樹<sup>1)</sup>、大石 充<sup>3)</sup>

MED-14 うっ血心不全患者におけるGLIM基準を用いた低栄養と身体活動・生活環境の関連

- 1) 国立病院機構 福岡東医療センター 栄養管理室、2) 国立病院機構 熊本医療センター 栄養管理室、  
3) 国立病院機構 熊本医療センター 放射線科、4) 国立病院機構 熊本医療センター 循環器内科

○中川 聡華<sup>1)</sup>、加來 正之<sup>2)</sup>、井上 聡美<sup>2)</sup>、坂田 潤一<sup>3)</sup>、木村 優一<sup>4)</sup>

12:15 ~ 13:05 ランチョンセミナー 5

座長：前村 浩二 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科学)

LS5 SGLT2 阻害薬の心不全治療への期待  
～ 効果を循環動態視点と最新エビデンスから深読みする ～

演者：坂本 隆史 (九州大学病院 循環器内科)

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

13:20 ~ 14:00 一般演題「心不全」

座長：藤野 剛雄 (九州大学大学院 医学研究院 重症心肺不全)

小島 聡子 (鹿児島大学 心臓血管・高血圧内科)

コメンテーター：石原 綾乃 (琉球大学 第三内科)

鬼塚 久充 (独立行政法人地域医療機能推進機構 (JCHO) 宮崎江南病院 内科)

O-55 右室の壁運動異常を伴ったたこつぼ型心筋症の2例

- 1) 県民健康プラザ鹿屋医療センター内科・循環器科、2) 鹿児島大学医歯学総合研究科 心臓血管高血圧内科学

○平峯 温子<sup>1)</sup>、湯浅 敏典<sup>1)</sup>、請園 友之<sup>1)</sup>、福宿 愛<sup>1)</sup>、向井 麟太郎<sup>1)</sup>、藤田 祥次<sup>1)</sup>、大石 充<sup>2)</sup>

O-56 著明な全身性浮腫と高ビリルビン血症を呈しミルリノンとβ遮断薬の併用が有効であった心不全の一例

株式会社麻生 飯塚病院 循環器内科

○田村 知佳子、川上 将司、小宮 圭一郎、西 淳一郎

O-57 ECMO下のカテーテルアブレーションを必要とした頻脈誘発性心筋症の一例

都城市郡医師会病院

○黒木 康平、小山 彰平、黒木 直人、原田 耕士朗、漆間 雅人、岩切 弘直

## 0-58 声帯麻痺と低心機能を認め、心機能改善に伴い声帯麻痺が改善した一例

琉球大学病院 第三内科 循環器・腎臓・神経内科学

○糸数 優樹、楠瀬 賢也、岩淵 成志、池宮城 秀一、當間 裕一郎、潮平 朝洋、潮平 親哉、永田 春乃、宮城 文音、湧川 林、比嘉 駿介、谷 道人、山城 俊樹、眞榮平 広也、新城 翔大

## 0-59 うっ血性心不全患者におけるサルコペニアと在院日数および身体・生活環境に関する調査

1) 国立病院機構 熊本医療センター 栄養管理室、2) 国立病院機構 熊本医療センター 放射線科、3) 国立病院機構 熊本医療センター 循環器内科、4) 国立病院機構 福岡東医療センター 栄養管理室

○加來 正之<sup>1)</sup>、中川 聡華<sup>1,4)</sup>、坂田 潤一<sup>2)</sup>、佐々木 沙彩<sup>1)</sup>、井上 聡美<sup>1)</sup>、木村 優一<sup>3)</sup>

14:05 ~ 14:45

## 一般演題「その他」

座長：池田 義之 (独立行政法人国立病院機構 南九州病院 循環器内科・臨床研究部)

古賀 純一郎 (産業医科大学医学部 第2内科学)

コメンテーター：野田 勝生 (熊本中央病院 循環器内科)

山本 光孝 (医療法人原三信病院)

## 0-60 冠静脈洞内に移動したCVカテーテルをループスネアにピッグテールカテーテルを併用して回収に成功した一例

1) 鹿児島市立病院 循環器内科、2) 鹿児島大学病院 心臓血管・高血圧内科

○米澤 英之<sup>1)</sup>、宮内 栄治<sup>1)</sup>、有川 亮<sup>1)</sup>、桶谷 直也<sup>1)</sup>、大石 充<sup>2)</sup>

## 0-61 末梢血管治療における手製スネアの有用性と使用上の注意点

1) 鹿児島市立病院 循環器内科、2) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学

○宮内 栄治<sup>1)</sup>、有川 亮<sup>1)</sup>、桶谷 直也<sup>1)</sup>、大石 充<sup>2)</sup>

## 0-62 経皮的な手技によるVA-ECMO抜去術の有用性

1) 鹿児島市立病院 循環器内科、2) 鹿児島大学病院 心臓血管・高血圧内科

○大迫 将精<sup>1)</sup>、宮内 栄治<sup>1)</sup>、有川 亮<sup>1)</sup>、桶谷 直也<sup>1)</sup>、大石 充<sup>2)</sup>

## 0-63 当院における難治性心原性ショックに対するVA-ECMO secondary transportの経験

久留米大学病院

○青木 直登、香月 太郎、林田 未有、松島 慶央、高田 優起、楊井 俊之、大塚 麻樹、本間 丈博、福本 義弘

## 0-64 久留米市の小学校における心肺蘇生講習の取り組み -KURUME MODELの構築-

1) 久留米大学医学部 内科学講座心臓・血管内科部門、2) 久留米大学病院 高度救命救急センター、3) 久留米大学病院 放射線部看護部

○西木戸 文<sup>1,2)</sup>、大塚 麻樹<sup>1,2)</sup>、今坂 佑紀<sup>3)</sup>、大部 恭子<sup>1)</sup>、香月 太郎<sup>1,2)</sup>、林田 未有<sup>1,2)</sup>、松島 慶央<sup>1,2)</sup>、高田 優起<sup>1,2)</sup>、楊井 俊之<sup>1,2)</sup>、本間 丈博<sup>1,2)</sup>、福本 義弘<sup>1)</sup>

15:00～16:30 予防委員会企画 心不全療養指導士セッション

テーマ：多職種で心不全パンデミックに挑む

座長：手嶋 泰之（大分大学医学部先進医療科学科 医学部附属病院検査部 循環器内科）  
中島 菜穂子（久留米大学病院）

CHF-1 心不全療養指導士に期待すること

演者：窪菌 琢郎（鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科）

CHF-2 中小地域病院における心不全ケアの取り組み—多職種で拓く集団患者教育—

演者：白坂 望（国分生協病院）

CHF-3 心不全療養指導士を取得して

演者：木佐貫 勲（鹿児島大学病院 リハビリテーション部）

CHF-4 地域へ広げよう！ ～心不全療養指導士としての活動の今とこれから～

演者：中村 るみ（川内市医師会立市民病院 薬剤部）

CHF-5 心不全療養指導士としての管理栄養士の取り組み ～出来ることはたくさんある～

演者：掛川 ちさと（福岡県済生会福岡総合病院 栄養部）

## 9:00 ~ 9:40 一般演題「心房細動」

座長：佐藤 大祐 (社会医療法人天陽会 中央病院)

二宮 雄一 (鹿児島医療センター 循環器内科)

コメンテーター：篠原 徹二 (大分大学医学部 循環器内科)

深江 学芸 (長崎大学病院 循環器内科)

0-65 心腔内エコーと3D mapping systemにより肺静脈隔離を施行した経皮的卵円孔開  
存閉鎖術後発作性心房細動の1例

済生会熊本病院 循環器内科

○都丸 翔、古山 准二郎、松浦 純也、根岸 耕大、吉村 拓巳、岡松 秀治、剣 卓夫、奥村 謙

0-66 左房内に紐状構造物を認めた発作性心房細動に対しカテーテルアブレーションを施行  
した1例

地域医療推進機構九州病院

○藤原 礼宜、菊池 幹、柏原 宗一郎、加未 秀隆、前原 絵理、有村 貴博、百名 洋平、川村 奈津美、  
宮田 健二0-67 右房起源のnon-PV foci起源同定にFAAM mapが有用であった発作性心房細動の一  
例

宮崎市医師会病院 循環器内科

○津曲 保彰、武川 裕之、綾部 健吾、足利 敬一、柴田 剛徳

0-68 当院におけるマーシャル静脈(VOM)の造影所見とエタノール注入による肺静脈隔離  
に関する検討

天陽会 中央病院 循環器内科

○内村 久美、佐藤 大祐、榎田 唯人、横峯 辰夫、柴田 明治、竹井 達夫、二宮 登志子、井上 尊文、  
北園 和成、加治屋 崇、宮村 明宏、高岡 順一朗、厚地 伸彦0-69 外科的ASD閉鎖術・Maze術後の再発に対して内科的治療を行い良好な経過を辿った  
一症例

1) 鹿児島大学病院 心臓血管内科、2) 鹿児島医療センター 循環器内科

○榎園 圭<sup>1)</sup>、吉元 一成<sup>1)</sup>、鎌田 博之<sup>1)</sup>、二宮 雄一<sup>2)</sup>

9:45 ~ 10:33

一般演題「ペースメーカー」

座長：井手口 武史 (宮崎大学医学部附属病院 循環器内科)

桶谷 直也 (鹿児島市立病院 循環器内科)

コメンテーター：大江 学治 (産業医科大学 第2内科学)

長山 友美 (九州大学 ARO 次世代医療センター)

0-70 洞不全症候群に対するペースメーカー植え込み後患者のピルシカイニド中毒によるペーシング不全

1) 宮崎市医師会病院 循環器内科、2) 鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科学

○河合 正太郎<sup>1)</sup>、津曲 保彰<sup>1)</sup>、武川 裕之<sup>1)</sup>、伊藤 美和<sup>1)</sup>、綾部 健吾<sup>1)</sup>、足利 敬一<sup>1)</sup>、大石 充<sup>2)</sup>、柴田 剛徳<sup>1)</sup>

0-71 両側乳癌術後患者に広背筋皮弁移植による経静脈的ペースメーカー留置を行った症例

医療法人徳洲会 福岡徳洲会病院

○西川 直美、小椋 裕司、三浦 光年、工藤 隆志、松尾 邦浩、下村 英紀

0-72 ペースメーカーからCRT-Dへのupgradeに際し、Atrieve VASCULAR SNAREによる心室リード抜去に成功した一例

1) 熊本赤十字病院 循環器内科、2) 熊本赤十字病院 総合診療科

○金丸 侑右<sup>1)</sup>、赤木 基記<sup>1)</sup>、松村 光太郎<sup>2)</sup>、野島 理恵<sup>2)</sup>、西 雅人<sup>1)</sup>、老松 優<sup>1)</sup>、小出 俊一<sup>1)</sup>、角田 隆輔<sup>1)</sup>

0-73 外科的抜去を要した一時的ペースメーカーリード穿孔の1例

1) 天陽会中央病院 循環器内科、2) 天陽会中央病院 心臓血管外科、3) 鹿児島大学 心臓血管・高血圧内科学

○横峯 辰生<sup>1)</sup>、佐藤 大祐<sup>1)</sup>、榎田 唯人<sup>1)</sup>、内村 久美<sup>1)</sup>、柴田 明治<sup>1)</sup>、竹井 達郎<sup>1)</sup>、二宮 登志子<sup>1)</sup>、井上 尊文<sup>1)</sup>、加治屋 崇<sup>1)</sup>、北園 和成<sup>1)</sup>、厚地 伸彦<sup>1)</sup>、宮村 明宏<sup>1)</sup>、高岡 順一郎<sup>1)</sup>、上野 正裕<sup>2)</sup>、井ノ上 博法<sup>2)</sup>、大石 充<sup>3)</sup>

0-74 ペースメーカー感染において、2本のスネアを併用し断線リードを抜去し得た1例

宮崎県立延岡病院 循環器内科

○東海 達也、伊豆元 心太郎、白濱 裕一郎、村田 哲平、森 隆之、黒木 一公、山本 展誉

0-75 外科的除去を行ったリードレスペースメーカー(LP)感染の1例

鹿児島大学 心臓血管外科

○植村 翼、松本 和久、上田 英昭、白桃 雄太、豊川 建二、川井田 啓介、川津 祥和、向原 公介、今釜 逸美、曾我 欣治

座長：篠原 徹二 (大分大学医学部 循環器内科)

向井 靖 (日本赤十字社 福岡赤十字病院)

コメンテーター：市來 仁志 (枕崎市立病院)

中村 俊博 (国立病院機構九州医療センター 循環器内科)

0-76 癌終末期治療に伴いwide QRS tachycardiaを認めた一例

1) 地域医療推進機構 諫早総合病院 循環器内科、2) 地域医療推進機構 諫早総合病院 外科

○福井 謙介<sup>1)</sup>、諸岡 俊文<sup>1)</sup>、高原 靖<sup>1)</sup>、児島 正純<sup>1)</sup>、山口 研兎<sup>1)</sup>、原 亮介<sup>2)</sup>

0-77 肺癌治療により速やかに改善した血管抑制型神経調節性失神及び洞不全症候群の一例

株式会社麻生 飯塚病院 循環器内科

○桐原 志保美、川上 将司、西 淳一郎

0-78 意識消失発作を繰り返した高齢男性

1) 共立病院、2) 鹿児島大学医学部保健学科

○濱田 成郷<sup>1)</sup>、白澤 尚宏<sup>1)</sup>、宮田 昌明<sup>2)</sup>

0-79 脳出血に合併したVFに対して、マグネゾール投与が著効した例に対する一考察

びろうの樹脳神経外科 循環器内科

○剣田 昌伸

0-80 高除細動閾値の心室細動に対し植込み型除細動器に皮下植込みリードの追加で有効な除細動が得られた1例

JCHO 九州病院

○長友 隆寛、加来 秀隆、菊池 幹、内海 杏香、藤原 礼宜、前原 絵理、有村 貴博、百名 洋平、川村 奈津美、宮田 健二

0-81 Double sequential external defibrillationで蘇生した難治性心室細動

飯塚病院

○青野 美桜、石川 智一、児島 啓介、眞柴 貴久、大賀 泰寛、高原 勇介、川上 将司、田中 敬士、稲永 慶太、西 淳一郎

11:35 ~ 11:51 医学科生セッション

座長：津田 有輝 (北九州市立八幡病院 循環器内科)  
白木 綾 (佐賀大学医学部附属病院 循環器内科)  
審査員：石北 綾子 (九州大学病院 循環器内科)  
小松 愛子 (佐賀記念病院 循環器内科)  
剣田 昌伸 (びろうの樹脳神経外科 循環器内科)  
南 貴子 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科学)

MS-1 経カテーテル的大動脈弁置換術(TAVR)における人工弁留置時の血圧回復遅延が死亡リスクに及ぼす影響

1) 琉球大学 医学部 医学科、2) 琉球大学大学院医学研究科 循環器・腎臓・神経内科学講座、  
3) 琉球大学大学院医学研究科 胸部心臓血管外科学講座

○盛田 聖輝<sup>1)</sup>、當間 裕一郎<sup>2)</sup>、永田 春乃<sup>2)</sup>、池宮城 秀一<sup>2)</sup>、潮平 親哉<sup>2)</sup>、岩淵 成志<sup>2)</sup>、  
永野 貴昭<sup>3)</sup>、古川 浩二郎<sup>3)</sup>、楠瀬 賢也<sup>2)</sup>

MS-2 睡眠時間の長さは高血圧の罹患と関連する

1) 鹿児島大学 医学部 医学科、2) 鹿児島大学医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学、  
3) 垂水市立医療センター 垂水中央病院、4) 鹿児島大学医学部 保健学科 看護学専攻 地域包括看護学

○関 貴洋<sup>1)</sup>、川添 晋<sup>2)</sup>、小林 蒼一郎<sup>1)</sup>、窪蘭 琢郎<sup>2)</sup>、桑波田 聡<sup>3)</sup>、竹中 俊宏<sup>3)</sup>、宮田 昌明<sup>4)</sup>、  
大石 充<sup>2)</sup>

12:15 ~ 13:05 ランチョンセミナー 6

座長：野出 孝一 (佐賀大学医学部 循環器内科)

LS6 不整脈医から見たARNIの魅力  
～心不全・高血圧の治療に活かす～

演者：高橋 尚彦 (大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学)

共催：ノバルティスファーマ株式会社 / 大塚製薬株式会社

15:00 ~ 16:30 第14回研修医教育セミナー / New Wave Seminar

テーマ：補助循環

総司会：本間 丈博 (久留米大学医学部 内科学講座 心臓・血管内科部門)

【特別講演】

座長：平峯 温子 (鹿児島市立病院 循環器内科)

NW-SL 脱・根性論！スマートでチェストな補助循環管理

演者：川上 将司 (飯塚病院 循環器内科)

【ショートレクチャー】

座長：諫山 耀子 (九州大学病院 循環器内科)  
コメンテーター：本間 丈博 (久留米大学医学部 内科学講座 心臓・血管内科部門)  
齋藤 聖多郎 (大分大学医学部 総合内科学第1)

NW-1 ショックに対して補助循環を行った一例

演者：山本 正啓 (熊本大学病院 循環器内科学)



# 演者・座長 コメンテーター等 索引

※コ：コメンテーター、デ：ディスカッサー  
パ：パネリスト、審：審査員

|             |                                   |
|-------------|-----------------------------------|
| <b>ACHD</b> | 第 13 回 ACHD セッション                 |
| <b>CHF</b>  | 予防委員会企画 心不全療養指導士セッション             |
| <b>CRA</b>  | Case Report Award                 |
| <b>CSP</b>  | 会長特別企画                            |
| <b>DS</b>   | 第 20 回ダイバーシティ講演                   |
| <b>ES</b>   | 教育セッション                           |
| <b>LS</b>   | ランチョンセミナー                         |
| <b>MED</b>  | メディカルスタッフセッション                    |
| <b>MS</b>   | 医学科生セッション                         |
| <b>NW</b>   | 第 14 回研修医教育セミナー /New Save Seminar |
| <b>O</b>    | 一般演題                              |
| <b>RS</b>   | 研修医セッション                          |
| <b>S</b>    | シンポジウム                            |
| <b>SA</b>   | 統計解析入門                            |
| <b>SS</b>   | スポンサードセミナー                        |
| <b>TS</b>   | ティータイムセミナー                        |
| <b>WS</b>   | 女性研究者奨励賞セッション                     |
| <b>YCR</b>  | YIA セッション 臨床研究 (CR)               |
| <b>YHS</b>  | 若手ハートチームセッション                     |
| <b>YTR</b>  | YIA セッション 基礎研究 (TR)               |

## あ

青木 佳菜 MED-7  
 青木 直登 O-63  
 青木 浩樹 YTR-審  
 青野 美桜 O-81  
 赤尾 昌治 LS4  
 赤崎 雄一 O-座長  
 秋岡 秀文 RS-審  
 浅川 宗俊 O-4  
 足達 寿 CSP2-2  
 厚地 伸彦 MED-座長  
 阿南 隆一郎 S-1  
 阿部 弘太郎 YCR-座長  
 荒木 優 MED-審  
 有田 武史 O-40  
 有馬 勇一郎 MED-座長  
 安藤 加菜子 RS-17  
 安藤 猷児 YCR-審  
 安藤 美月 O-26

## い

池田 聡司 RS-審  
 池田 義之 O-座長  
 池宮城 秀一 WS-審  
 諫山 耀子 NW1-座長  
 石北 綾子 MS-審  
 石原 綾乃 MED-審, O-コ  
 和泉 遼 CRA-5  
 泉家 康宏 S-デ, LS2-2  
 市來 仁志 O-コ  
 井手口 武史 O-座長  
 伊藤 美和 DS-パ  
 糸数 優樹 O-58  
 井上 晃太 O-6  
 伊比 隆輔 O-35  
 岩切 弘直 O-座長  
 岩切 美津子 YHS-3  
 岩崎 あや香 O-47  
 岩瀧 麻衣 CRA-審, O-コ  
 岩永 和女 RS-12  
 岩淵 成志 YCR-審

## う

上野 健太郎 O-5  
 上野 博志 TS3-2  
 上原 裕規 RS-審  
 上坊 翔太 YTR-3  
 植村 翼 O-75  
 宇宿 弘輝 RS-座長  
 内村 久美 O-68  
 内山 奈美 CRA-審  
 梅田 美結 WS-3

## え

榎園 圭 O-69  
 榎本 美佳 RS-審

## お

大石 充 CSP2-座長, LS3-座長  
 大江 学治 O-コ  
 大迫 将精 O-62  
 大滝 裕登 RS-5  
 大谷 規彰 O-コ  
 大庭 悠貴 RS-1  
 大久 周人 RS-6  
 大屋 祐輔 CSP2-デ, DS-2  
 緒方 紗英 YHS-コ  
 緒方 文彦 YCR-4  
 小川 晋平 CSP1-2  
 小川 正一 O-コ  
 小川 正浩 DS-座長  
 荻ノ沢 泰司 RS-審  
 於久 幸治 RS-審  
 桶谷 直也 O-座長  
 小島 聡子 O-座長  
 尾辻 豊 ES2  
 尾辻 良彦 RS-16  
 鬼塚 久充 O-コ  
 小野 稔 ES1  
 小野 佑馬 CRA-4

## か

海北 幸一 CSP1-デ  
 柿野 貴盛 ACHD-2  
 加來 正之 O-59  
 掛川 ちさと CHF-5  
 梶原 彩 RS-14  
 片岡 雅晴 TS1-座長, CSP1-デ  
 香月 俊輔 O-座長  
 勝田 洋輔 CRA-審  
 加藤 新吾 YHS-2  
 金丸 侑右 O-72  
 上久保 恵理子 YHS-4  
 蒲原 啓司 O-座長  
 河合 正太郎 O-70  
 川上 将司 NW-SL  
 川崎 友裕 SS-座長  
 川添 晋 CSP1-1  
 川添 綾子 RS-7  
 河野 浩章 YCR-審  
 神田 大輔 O-座長

## き

木佐貫 勲 CHF-3  
 岸 拓弥 CSP1-5

北風 政史 LS1  
 北島 研 WS-審  
 絹川 真太郎 S-2, WS-座長  
 木原 正貴 RS-13  
 桐原 志保美 O-77

## &lt;

楠瀬 賢也 TS3-座長, CSP1-4  
 工藤 隆志 O-コ  
 窪菌 琢郎 CSP2-3, CHF-1  
 窪田 佳代子 ACHD-1, DS-パ  
 黒木 康平 O-57  
 桑野 孝志 RS-座長  
 桑波田 聡 CSP2-デ

## こ

小出 優史 O-座長  
 河野 美穂子 MED-審  
 古賀 純一郎 O-座長  
 児玉 成邦 O-41  
 小松 愛子 MS-審  
 小牟禮 大地 O-20

## さ

齋藤 聖多郎 NW-1-コ  
 坂本 隆史 YHS-座長  
 坂本 隆史 LS5  
 坂本 知浩 O-座長  
 佐川 浩一 O-座長  
 貞松 研二 O-座長  
 佐藤 大祐 O-座長  
 佐藤 智英 O-15  
 佐藤 久 O-49  
 佐藤 優将 O-9

## し

塩瀬 明 ES1-座長  
 志賀 悠平 YHS-コ  
 篠原 徹二 O-座長, O-コ  
 柴田 啓佑 YCR-3, O-コ  
 柴田 剛徳 YCR-審  
 芝原 佑夏 RS-15  
 下野 大 LS3  
 首藤 翼 RS-4  
 白井 伸一 O-座長  
 白木 綾 MS-座長  
 白坂 望 CHF-2  
 白桃 雄太 O-54  
 新宮 直人 CRA-8  
 新里 拓郎 O-座長  
 新地 秀也 O-12

## す

末田 大輔 O-コ  
末松 延裕 CRA-審  
末松 保憲 RS-審  
杉原 充 RS-審

## せ

関 貴洋 MS-2

## そ

宗 麻衣 MED-10  
副島 弘文 RS-審  
曾我 欣治 DS-座長  
園田 信成 S-座長  
園田 拓道 RS-座長  
藺田 正浩 O-座長

## た

高崎 州亜 MED-座長, O-コ  
高田 耕平 DS-パ  
田方 健人 O-28  
高橋 尚彦 CSP1-3, LS6  
高松 誠 O-17  
内匠 拓朗 RS-審  
竹中 俊宏 S-3  
竹中 悠輔 CRA-2  
田崎 雄一 O-48  
田島 亜佳里 WS-4  
田代 英樹 O-コ  
多田 隼人 TS2  
田中 敦史 YTR-審  
田中 浩喜 WS-審  
田中 康博 ES2-座長  
谷川 陽彦 O-45  
谷口 純子 MED-3  
谷口 真一郎 O-25  
田端 宏之 TS3-1  
田村 知佳子 O-56  
田山 栄基 RS-座長  
田山 信至 O-コ

## ち

中馬 洋介 RS-10

## つ

辻田 賢一 S-座長, LS2-座長  
津田 有輝 MS-座長  
筒井 裕之 CSP1-座長  
筒井 正人 YTR-座長  
角田 隆輔 CRA-審  
津曲 保彰 O-67  
剣田 昌伸 MS-審, O-79

鶴田敏博 S-4

## て

手島 礼子 MED-1  
手嶋 泰之 CHF-座長  
手塚 綾乃 DS-パ

## と

東海 達也 O-74  
道明 武範 SS2  
遠山 潤 YHS-コ  
徳重 明央 SA1  
徳田 秀仁 MED-11  
戸田 亜耶乃 MED-12  
泊 成一郎 RS-2  
都丸 翔 O-65

## な

中尾 浩一 CRA-座長  
中尾 正一郎 O-8  
永仮 優樹 O-3  
中川 聡華 MED-14  
中川 七海 RS-19  
中路 俊 O-50  
中島 良樹 MED-2  
中島 菜穂子 CHF-座長  
中島 均 WS-審  
長嶋 祐希 RS-3  
泉家 康宏 O-30  
永田 泰史 MED-審  
中塚 仁崇 CRA-7  
長友 大輔 YHS-1  
長友 隆寛 O-80  
長野 沙耶美 MED-5  
長濱 薫 RS-11  
中村 俊博 O-コ  
中村 るみ CHF-4  
中矢代 真美 O-コ  
長山 友美 O-コ  
仲吉 孝晴 O-コ  
永吉 靖央 LS2-1  
夏秋 政浩 RS-審

## に

新崎 翔吾 CRA-11  
新村 英士 O-27  
西川 直美 O-71  
西川 宏明 O-コ  
西木戸 文 O-64  
西坂 麻里 CRA-審  
西崎 晶子 ACHD-3  
西澤 ロシ春菜 WS-2  
西平 賢作 SS1

西村 陽介 O-座長  
二宮 利治 CSP2-1  
二宮 雄一 O-座長  
入田 英二 O-18

## の

野口 慶久 MED-13  
野島 理恵 O-53  
野田 英里 WS-5  
野田 勝生 O-コ  
野出 孝一 WS-座長, LS6-座長  
野原 夢 O-コ  
野間 通裕 O-34  
野村 裕一 O-座長  
野元 裕太郎 O-13  
乗田 侑毅 CRA-9

## は

掃本 誠治 RS-座長  
橋本 亨 O-コ  
花谷 信介 O-座長  
濱崎 秀一 SA-座長  
濱田 成郷 O-78  
林 真生 CRA-14  
原田 泰輔 YTR-1  
板東 翔 YCR-1

## ひ

稗田 拓朗 CRA-15  
東 大智 O-16  
挽地 裕 CRA-審  
樋口 公嗣 O-座長, S-デ  
肥後 建樹郎 CRA-審, O-11  
日野 雅喜 RS-8  
平井 信孝 MED-審  
平田 哲夫 O-23  
平峯 温子 NW-SL-座長, O-38,  
O-55  
廣岡 良隆 YTR-審  
廣田 貴史 O-52

## ふ

深江 学芸 CRA-審, O-コ  
深水 亜子 CRA-審  
福井 謙介 O-76  
福井 寿啓 CRA-座長  
福田 展大 O-24  
福永 研吾 O-42  
福本 義弘 YCR-座長, LS4-座長  
藤川 葵 DS-1  
藤田 崇史 O-21  
藤野 剛雄 O-座長, TS1  
藤見 幹太 MED-審

藤山 陽 YTR-2  
藤原 礼宜 O-66  
船越 祐子 WS-審  
古川 浩二郎 O-座長  
古川 貢之 O-座長

へ

別府 理沙 CRA-12  
ベル立田 穂那実 YCR-2

ほ

堀内 しおり RS-20  
堀添 善尚 ACHD-座長  
本田 哲朗 RS-9  
本間 文博 NW-1-コ

ま

前田 達也 O-39  
前村 浩二 CSP2-座長, LS5-座長  
升井 三夏 O-33  
松尾 俊哉 O-14  
松川 龍一 YHS-座長  
松島 将士 YTR-審  
松田 崇秀 CRA-1  
松村 考志 MED-9  
松本 洋典 CRA-16  
の場 哲哉 TS2-座長  
丸口 由紀子 O-7  
丸塚 彩音 MED-8  
馬渡 耕史 O-22

み

三浦 伸一郎 YTR-座長, LS1-座長  
三浦 崇 DS-3  
溝上 玄龍 CRA-13  
御手洗 和毅 O-29  
満留 祐也 O-37  
南 貴子 MS-審, O-コ  
三根かおり O-コ  
三根 大輝 O-46  
峰松 伸弥 O-1  
峰松 優季 O-2  
宮内 栄治 O-61  
宮田 昌明 CSP1-座長  
宮永 直 O-座長  
宮本 圭介 O-10

む

向井 靖 O-座長  
村山 剛大 CRA-6

も

森上 靖洋 RS-審

盛田 聖輝 MS-1

や

八木田 美穂 YHS-コ  
矢沢 みゆき MED-審  
矢島 あゆむ MED-審  
安田 久代 MED-座長  
山岸 靖宜 O-51  
山口 聡 O-32  
山口 尊則 YTR-審  
山口 実佳 O-36  
山村 健一郎 ACHD-座長, O-コ  
山本 航暉 RS-18  
山本 駿 CRA-3  
山本 泰史 MED-審, O-31  
山本 裕之 O-コ  
山本 正啓 NW-1  
山本 英一郎 RS-審  
山本 光孝 O-コ

ゆ

柚木 宏斗 CRA-10  
油布 邦夫 RS-座長

よ

横井 宏佳 CRA-座長  
横田 敦子 O-コ  
横手 翼 MED-4  
横峯 辰生 O-73  
横山 晋二 O-座長  
横山 知子 MED-6  
嘉川 亜希子 MED-審  
吉田 和代 CRA-座長  
吉野 聡史 RS-審, O-19  
吉村 晴美 WS-1  
吉山 大貴 O-44  
四元 剛一 O-コ  
米澤 英之 O-60

り

笠 雄太郎 O-43

わ

和氣 稔 YCR-審  
渡邊 玲子 RS-審

## 協賛企業一覧

---

### ■ 共催セミナー

---

アストラゼネカ株式会社  
アムジェン株式会社  
Ultragenyx Japan 株式会社  
MSD 株式会社  
大塚製薬株式会社  
小野薬品工業株式会社  
第一三共株式会社  
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社  
日本メドトロニック株式会社  
ノバルティスファーマ株式会社  
バイエル薬品株式会社  
ファイザー株式会社  
ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

### ■ 企業展示

---

AMI 株式会社  
エドワーズライフサイエンス合同会社  
株式会社グリーンメディカル  
日本光電工業株式会社  
株式会社ネクサスエージェント  
ハートフロー・ジャパン合同会社  
ファイザー株式会社  
フクダ電子西部南販売株式会社

### ■ ホームページバナー広告

---

日本メドトロニック株式会社

### ■ プログラム集広告

---

アステラス製薬株式会社  
Alnylam Japan 株式会社  
インターリハ株式会社  
ヴィアトリス製薬株式会社  
オーバスネイチメディカル株式会社  
有限会社釜付メディカル  
キヤノンメディカルシステムズ株式会社  
協和キリン株式会社  
興和株式会社  
サノフィ株式会社  
GE ヘルスケア・ジャパン株式会社  
ジーエムメディカル株式会社  
住友ファーマ株式会社  
株式会社ツムラ  
帝人ヘルスケア株式会社  
トーアエイヨー株式会社  
日本イーライリリー株式会社  
日本新薬株式会社  
日本メドトロニック株式会社  
日本ライフライン株式会社  
バイオトロニックジャパン株式会社  
PDR ファーマ株式会社  
株式会社フィリップス・ジャパン  
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社  
持田製薬株式会社  
ヤンセンファーマ株式会社

### ■ 寄付金

---

アイティーアイ株式会社

敬称略 50 音順

2024 年 6 月 1 日現在

第 136 回日本循環器学会九州地方会の開催に際し、上記の企業より多大なるご援助を賜りました。  
ここに厚く御礼申し上げます。

第 136 回日本循環器学会九州地方会  
会 長 宮田 昌明  
鹿児島大学医学部保健学科 教授

# 第136回日本循環器学会九州地方会 第20回ダイバーシティ講演

## 医師の働き方改革の推進 :導入の現状と課題

日時

2024年6月29日(土)  
9:00~10:30

会場

カクイックス交流センター  
(かごしま県民交流センター・2F 中ホール)

座長

小川 正浩 (福岡大学病院 循環器内科/臨床検査・輸血部)  
曾我 欣治 (鹿児島大学大学院 心臓血管外科)

基調講演

医師の働き方改革をどのように推進するか?  
藤川 葵  
(聖路加国際病院 一般内科・  
前厚生労働省医政局医事課医師等医療従事者働き方改革推進室)

講演1

大学病院における医師の働き方改革  
大屋 祐輔 (琉球大学病院)

講演2

Nurse Practitionerによるタスクシフト  
三浦 崇 (長崎大学 心臓血管外科)

総合討論

パネリスト  
窪田 佳代子 (鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科)  
伊藤 美和 (宮崎県立 延岡病院)  
手塚 綾乃 (公益社団法人昭和会 いまきいれ総合病院 循環器内科)  
高田 耕平 (福岡大学病院 循環器内科 / 臨床検査・輸血部)

本セッションをご視聴いただくには、第136回日本循環器学会九州地方会の参加証(ネームカード)が必要となります。

託児室のご案内

地方会参加者は無料でご利用いただけます。  
詳細は地方会ホームページをご参照ください。  
※事前申込が必要です。



HP> <https://k-jcs136.com/>



# NEW WAVE 【第14回】研修医教育セミナー SEMINAR

テーマ  
THEME

## 「補助循環」

日時  
会場

2024年6月29日(土) 15:00~16:30

かごしま県民交流センター

〒892-0816 鹿児島県鹿児島市山下町14-50

総合司会 本間 文博 先生  
久留米大学医学部内科学講座  
心臓・血管内科部門

### 特別講演

(15:00 ~ 15:50)

座長 平峯 温子 先生  
鹿児島市立病院 循環器内科

演者 川上 将司 先生  
飯塚病院 循環器内科

演題名: 「脱・根性論! スマートでチェストな  
補助循環管理」

### コーヒブレイク

(15:50 ~ 16:00)

「循環器トレーニングキャンプ@沖縄」開催報告

### ショートレクチャー

(16:00 ~ 16:30)

座長 諫山 耀子 先生  
九州大学病院 循環器内科

演者 山本 正啓 先生  
熊本大学病院 循環器内科学講座

演題名: 「ショックに対して補助循環を行った一例」

### コメンテーター

本間 文博 先生 久留米大学医学部内科学講座  
心臓・血管内科部門

齋藤 聖多郎 先生 大分大学医学部 総合内科学第1講座

主催 一般社団法人日本循環器学会 / 一般社団法人日本循環器学会九州支部

※百人会議のQ&Aや  
投票機能を利用して行う  
全員参加型セミナーです。

※別途、地方会への  
参加登録が必須です。

**PHILIPS**

Affiniti

# Made with Japan

毎日の検査をよりゆたかに



有限会社  
釜付メディカル

鹿児島市小松原1丁目59番15号  
電話 099-260-8491 FAX 099-260-8496

**Affiniti**  
超音波診断装置

販売名:超音波画像診断装置 EPIQ / Affiniti  
医療機器認証番号:225ADBZX00148000  
特定保守管理医療機器 / 管理医療機器

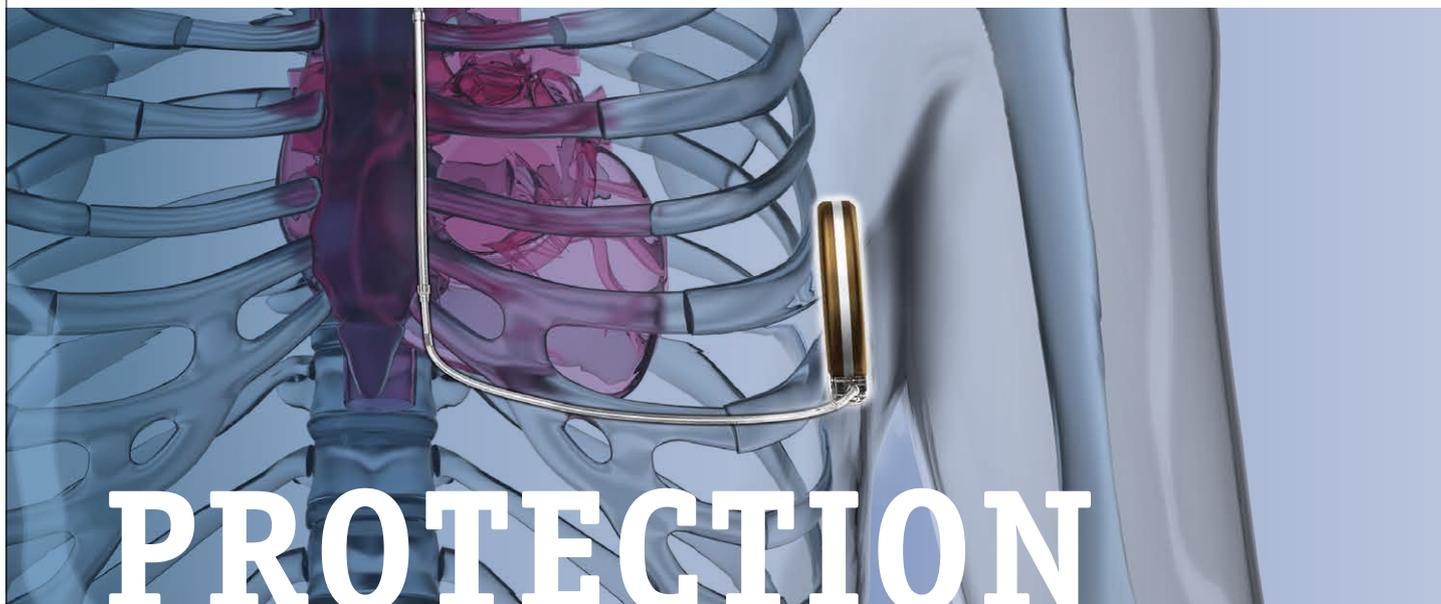
記載されている製品名などの固有名称は、Koninklijke Philips N.V.の  
商標または登録商標です。  
© 2017 Philips Japan, Ltd.

**Boston  
Scientific**

Advancing science for life™

# EMBLEM™ MRI S-ICD System

Subcutaneous Implantable Defibrillator



## *Without Touching the Heart*

不整脈非薬物治療ガイドライン（2018年改訂版）  
S-ICDの適応の推奨

推奨クラス

|     |  |
|-----|--|
| I   | 経静脈ICDの植込み適応を満たし、静脈アクセスが困難、もしくは感染の高リスクであり、徐脈に対するペースング、VTに対する抗頻拍ペースングやCRTの必要のない場合 |
| IIa | 経静脈ICDの植込み適応を満たし、徐脈に対するペースング、VTに対する抗頻拍ペースングやCRTの必要がない場合                          |
| IIb | 経静脈ICDの植込み適応を満たし、静脈アクセスが困難、若年者、もしくは感染の高リスクである場合                                  |

販売名：S-ICD バルスジェネレータ  
医療機器承認番号：22700BZX00132000

販売名：S-ICD リード  
医療機器承認番号：22700BZX00133000

製品の詳細に関しては添付文書等でご確認いただくか、弊社営業担当へご確認ください。

製造販売元

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社  
本社 東京都中野区中野 4-10-2 中野セントラルパークサウス  
[www.bostonscientific.jp](http://www.bostonscientific.jp)

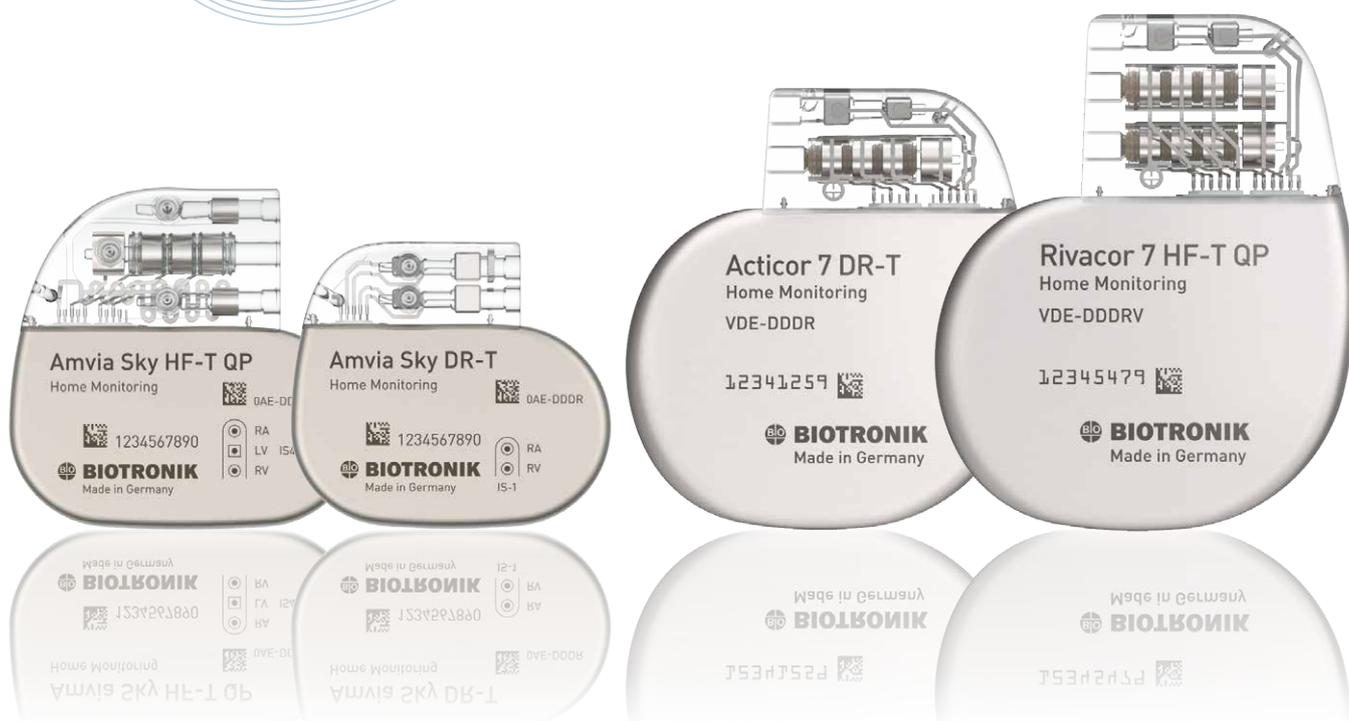
総販売元

日本ライフライン株式会社  
〒140-0002 東京都品川区東品川二丁目2番20号  
<https://www.jll.co.jp>

**JLL** Japan Lifeline



BIOTRONIK は、  
日本の医療従事者のご意見を  
具現化しています。



製造販売業者

バイオトロンニックジャパン株式会社  
〒150-0013

東京都渋谷区恵比寿1-19-19 恵比寿ビジネスタワー  
Tel.03-3473-7471 Fax.03-3473-7472

外国製造業者

BIOTRONIK SE & Co. KG (ドイツ連邦共和国)

販売名: アムヴィア Sky 医療機器承認番号: 30500BZX00070000  
販売名: アムヴィア Sky HF-T 医療機器承認番号: 30500BZX00069000  
販売名: アクティコア 7 ICD ProMRI 医療機器承認番号: 23100BZX00029000  
販売名: リヴァコア 7 CRT-D ProMRI 医療機器承認番号: 30500BZX00218000

 **BIOTRONIK**  
excellence for life

製品の詳細に関しては、該当する医療機器の電子化された添付文書をご確認いただくか、  
弊社営業までお問い合わせください。



高脂血症治療剤

薬価基準収載

**パルモディア<sup>®</sup> XR** 錠 0.2mg  
錠 0.4mg

PARMODIA<sup>®</sup> XR TABLETS 0.2mg・0.4mg (ペマフィブラート徐放錠)

処方箋医薬品：注意—医師等の処方箋により使用すること



「効能又は効果」、「用法及び用量」、「禁忌を含む注意事項等情報」等については電子添文をご参照ください。



製造販売元(文献請求先及び問い合わせ先)

**興和株式会社**

東京都中央区日本橋本町三丁目4-14

2023年11月作成



# scoreflex®

# TRIO

Balloon Dilatation Catheter



## 経皮的冠動脈形成術用カテーテル スリッピング防止型

スコアフレックスシリーズにスリッピング防止型バルーンが加わりました。



オーバスネイチメディカル株式会社

〒151-0064 東京都渋谷区上原3-6-11  
TEL: 03-5738-5750 (代表) FAX: 03-5738-5758  
E-Mail: info@orbusneich.jp URL: www.orbusneich.jp

販売名: ScoreFlex TRIO スリッピング防止型バルーン  
承認番号: 30300BZX00219000  
製造販売元: オーバスネイチメディカル株式会社  
製造元: オーバスネイチメディカル社

Canon

Coronary Intervention を、さらなる高みへ

# Alphenix Evolve Edition

Alphenix  Deep learning



## **α Evolve Imaging**

AI (Deep Learning) を活用したリアルタイムの画像処理技術で画質の向上と被ばく低減を実現します。

## **ECG Sync**

心電図波形に同期したタイミングでのX線照射により、心拍動を抑えた画像と被ばくの低減を実現します。

【一般的名称】 据置型デジタル式循環器用X線透視診断装置  
【販売名】 X線循環器診断システム Alphenix INFX-8000V  
【認証番号】 218ACBZX00001000  
※設計段階でAI技術を用いており、本システム自体に自己学習機能は有していません。

詳しくは  
WEBで ▶



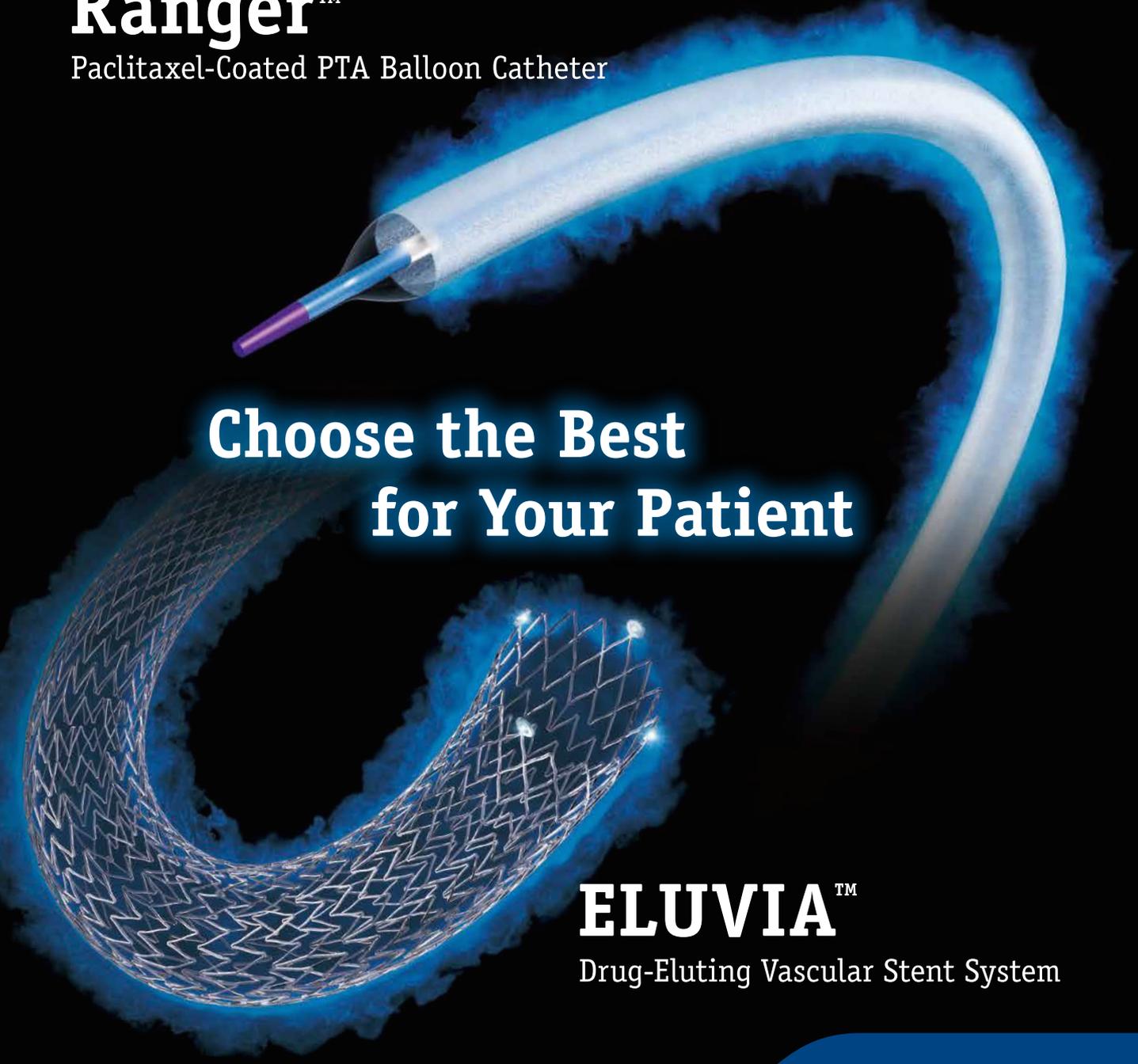
キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

Made For life

**Boston  
Scientific**  
Advancing science for life™

# Ranger™

Paclitaxel-Coated PTA Balloon Catheter



**Choose the Best  
for Your Patient**

# ELUVIA™

Drug-Eluting Vascular Stent System

販売名：レンジャー薬剤コーティングバルーンカテーテル  
医療機器承認番号：30300BZX00033000

販売名：エルビア薬剤溶出型末梢血管用ステント  
医療機器承認番号：23000BZX00374000

製品の詳細に関しては添付文書等でご確認いただくか、弊社営業担当へご確認ください。  
© 2021 Boston Scientific Corporation or its affiliates. All rights reserved.  
All trademarks are the property of their respective owners.

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社  
本社 東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス  
[www.bostonscientific.jp](http://www.bostonscientific.jp)  
PSST20210308-0260



## ヤンセンが目指すのは、 病が過去のものになる未来を作ることです。

世界のすべてが、私たちの研究室。  
病と懸命に闘う患者さんのために、  
高い科学技術、独創的な知性、  
世界中の力を合わせ、新しい可能性を切り拓く。

すべては、私たちの解決策を待つ、ひとつの命のために。  
複雑な課題にこそ挑んでいく。  
新しい薬を創るだけでなく、それを最適な方法で提供する。

革新的な薬や治療法を、届ける。  
世界中に、私たちを待つ人がいる限り。

誰もが健やかに、いきいきと暮らす社会。  
そんな「当たり前」の願いのために、  
自ら変化し、努力を続けます。

ヤンセンファーマ株式会社

[www.janssen.com/japan](http://www.janssen.com/japan)

[www.facebook.com/JanssenJapan](https://www.facebook.com/JanssenJapan)

**Janssen**  
PHARMACEUTICAL COMPANIES OF  
*Johnson & Johnson*

# トランスサイレチン型家族性 アミロイドポリニューロパチー治療

# 3カ月に1回、皮下投与の siRNA製剤

## 2. 禁忌(次の患者には投与しないこと)

本剤の成分に対し重篤な過敏症の既往歴のある患者

### 4. 効能又は効果

トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチー

### 5. 効能又は効果に関連する注意

本剤の適用にあたっては、最新のガイドラインを参照し、トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチーの診断が確定していることを確認すること。

### 6. 用法及び用量

通常、成人にはブトリスランとして25mgを3カ月に1回皮下投与する。

### 7. 用法及び用量に関連する注意

本剤の投与が予定から遅れた場合は、可能な限り速やかに投与を行い、以後、その投与を起点とし、3か月間隔で投与すること。

### 8. 重要な基本的注意

8.1 本剤は、血清中トランスサイレチン(TTR)タンパク質を減少させることにより、血清中ビタミンAの減少を招くことから、ビタミンAを補給するように患者に指導すること。なお、1日推奨用量は約2500IUであり、推奨用量を超えて補給しないこと。また、ビタミンAの欠乏により、眼症状(例:夜盲)等が発現するおそれがあるため注意すること。[12.1 参照]

8.2 トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチー患者は、心筋症等の心症状を伴うことが多い。本剤との因果関係は明らかではないが、心臓関連死等が報告されているので、本剤投与中は定期的に心機能検査(心電図、心エコー等)を行う等、患者の状態を十分に観察すること。

### 9. 特定の背景を有する患者に関する注意

9.1 合併症・既往歴等のある患者

9.1.1 肝移植後の患者 肝移植後の患者を対象とした臨床試験は実施していない。

9.2 腎機能障害患者 重度の腎機能障害患者及び末期腎不全患者を対象とした臨床試験は実施していない。[16.6.1 参照]

9.3 肝機能障害患者 中等度及び重度の肝機能障害患者を対象とした臨床試験は実施していない。[16.6.2 参照]

9.4 生殖能を有する者 妊娠可能な女性に対しては、本剤投与中及び投与終了後一定期間は適切な避妊方法を行うよう指導すること。[9.5 参照]

9.5 妊婦 妊婦又は妊娠している可能性のある女性には投与しないことが望ましい。母体の血清中TTR又は血清中ビタミンA濃度の低下が胎児に及ぼす影響は不明である。

ある。妊娠ラットを用いた胚・胎児発生試験において、30mg/kgで母動物の体重及び/又は体重増加並びに摂餌量への有害作用、また、早産率及び着床後胚損失率の増加が認められた。10mg/kg以上で胎児体重に有害な減少がみられた。[9.4 参照]

9.6 授乳婦 治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。

9.7 小児等 小児等を対象とした臨床試験は実施していない。

### 11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

#### 11.2 その他の副作用

|                   | 3%以上    | 1~3%未満     | 頻度不明                         |
|-------------------|---------|------------|------------------------------|
| 眼障害               |         | ドライアイ、強膜変色 |                              |
| 胃腸障害              |         | 消化不良       |                              |
| 一般・全身障害および投与部位の状態 | 注射部位反応  | 疲労、末梢性浮腫   |                              |
| 臨床検査              | ビタミンA減少 |            |                              |
| 筋骨格系および結合組織障害     |         |            | 関節痛、四肢痛                      |
| 呼吸器、胸部および縦隔障害     |         |            | 呼吸困難(呼吸困難、労作性呼吸困難、発作性夜間呼吸困難) |

### 21. 承認条件

21.1 医薬品リスク管理計画を策定の上、適切に実施すること。

21.2 国内での治療症例が極めて限られていることから、製造販売後、一定数の症例に係るデータが集積されるまでの間は、全症例を対象に使用成績調査を実施することにより、本剤の使用患者の背景情報を把握するとともに、本剤の安全性及び有効性に関するデータを早期に収集し、本剤の適正使用に必要な措置を講ずること。

2022年9月作成(第1版)

● 詳細は、電子化された添付文書をご参照ください。

● 電子化された添付文書の改訂に十分ご留意ください。

トランスサイレチン型アミロイドーシス治療薬

amvuttra<sup>®</sup> 皮下注25mg シリンジ

amvuttra<sup>®</sup> Subcutaneous Injection Syringe

ブトリスランナトリウム注射液 処方箋医薬品 注意—医師等の処方箋により使用すること

製造販売元(文献請求先及び問い合わせ先)

Alnylam Japan株式会社

〒100-6211 東京都千代田区丸の内一丁目11番1号  
パシフィックセンチュリープレイス丸の内11階

メディカル インフォメーションセンター  
電話 0120-907-347

受付時間 9:00~17:30  
(祝祭日を除く月曜日から金曜日まで)



**Medtronic**

# Lifetime synchrony, with Micra

Micra™ AV2 / VR2



**日本メドトロニック株式会社**

カーディアックリズムマネジメント  
〒108-0075 東京都港区港南 1-2-70

[medtronic.co.jp](http://medtronic.co.jp)

販売名 / 医療機器承認番号  
Micra 経カテーテルペースングシステム / 22900BZX00047000

使用目的、警告・禁忌を含む使用上の注意等の情報につきましては製品の電子添文をご参照ください。  
© 2024 Medtronic. Medtronic及びMedtronicロゴマークは、Medtronicの商標です。  
TMを付記した商標は、Medtronic companyの商標です。

FY24-CRM229\_Ver.1.0



プロスタグランジン<sub>2</sub>誘導体制剤  
劇薬、処方箋医薬品<sup>注</sup>

薬価基準収載

# トレプロスト<sup>®</sup>吸入液 1.74mg

TREPROST<sup>®</sup> Inhalation Solution 1.74mg

トレプロスチニル

注) 注意—医師等の処方箋により使用すること

※「効能又は効果」、「用法及び用量」、「禁忌を含む注意事項等情報」  
等は電子添文をご参照ください。



製造販売元<文献請求先及び問い合わせ先>  
**持田製薬株式会社**  
東京都新宿区四谷1丁目7番地  
TEL 0120-189-522 (くすり相談窓口)

MOCHIDA

2023年3月作成 (N2)

## 患者さんの Quality of Lifeの向上が 私たちの理念です。



**TEIJIN**

Human Chemistry, Human Solutions

帝人ファーマ株式会社 帝人ヘルスケア株式会社

〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号

PAD009-TB-2103-1

PHILIPS

# レーザー治療に 速さを

前世代機と比較し、より小さく、軽く、速く、  
扱いやすくなりました  
Together, we make life better.

innovation  you

製造販売業者  
株式会社フィリップス・ジャパン  
www.philips.co.jp/healthcare

販売名: フィリップス レーザシステム Nexcimer  
医療機器承認番号: 30400BZX00242000  
クラスIII 高度管理医療機器/特定保守管理医療機器/設置管理医療機器

記載されている製品名などの固有名称は、Koninklijke Philips N.V. またはその他の  
会社の商標または登録商標です。  
©2023 Koninklijke Philips N.V.



放射性医薬品/  
心交感神経診断薬・神経芽腫診断薬・褐色細胞腫診断薬  
処方箋医薬品<sup>※</sup>

## ミオMIBG<sup>®</sup>-I I23注射液

放射性医薬品基準3-ヨードベンジルグアニジン(<sup>123</sup>I)注射液 薬価基準収載

放射性医薬品/  
心臓疾患診断薬・心機能診断薬・副甲状腺疾患診断薬

毒薬<sup>\*</sup>、処方箋医薬品<sup>※</sup> (\*「カーディオライト<sup>®</sup> 第一」のみ)

## カーディオライト<sup>®</sup> 第一/注射液 第一

放射性医薬品基準ヘキサキス(2-メトキシイソプロピルイソニトリル)テクネチウム(<sup>99m</sup>Tc)  
注射液 調製用/注射液 薬価基準収載

輸入先/技術提携先: Lantheus Medical Imaging, Inc. (米国)

放射性医薬品/  
心臓疾患診断薬・腫瘍(脳、甲状腺、肺、骨・軟部、縦隔)診断薬・  
副甲状腺疾患診断薬  
処方箋医薬品<sup>※</sup>

## 塩化タリウム-Tl201注射液

日本薬局方塩化タリウム(<sup>201</sup>Tl)注射液 薬価基準収載

<sup>※</sup>注意-医師等の処方箋により使用すること。

※「効能又は効果」、「用法及び用量」、「使用上の注意」等  
については電子添文をご参照ください。



製造販売元  
**PDRファーマ株式会社**

文献請求先及び問い合わせ先 TEL 03-3538-3624  
〒104-0031 東京都中央区京橋2-14-1 兼松ビルディング

2022年3月作成



選択的SGLT2阻害剤—2型糖尿病・慢性心不全・慢性腎臓病治療剤—薬価基準収載

**ジャディアンス®錠 10mg**

選択的SGLT2阻害剤—2型糖尿病治療剤—

**ジャディアンス®錠 25mg**

処方箋医薬品 (注意-医師等の処方箋により使用すること)

**Jardiance**

エンパグリフロジン製剤

効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む注意事項等情報等については  
電子添文をご参照ください。



製造販売元  
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社  
東京都品川区大崎2丁目1番1号  
資料請求先: DIセンター  
0120-189-779

販売提携  
日本イーライリリー株式会社  
神戸市中央区磯上通5丁目1番28号



2024年2月作成 PP-JAR-JP-2489

Sumitomo Pharma



糖尿病用剤

薬価基準収載

処方箋医薬品 (注意-医師等の処方箋により使用すること)

**ツイミーグ®錠 500mg**

TWYMEEG Tablets

イメグリミン塩酸塩錠

効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む注意事項等情報等につきましては、  
電子化された添付文書をご参照ください。

製造販売元 (文献請求先及び問い合わせ先)

**住友ファーマ株式会社**

〒541-0045 大阪市中央区道修町 2-6-8

〈製品に関するお問い合わせ先〉

くすり情報センター

**TEL 0120-034-389**

受付時間 / 月~金 9:00~17:30 (祝・祭日を除く)

<https://sumitomo-pharma.jp/>

2024年2月作成

まだないくすりを  
創るしごと。

世界には、まだ治せない病気があります。

世界には、まだ治せない病気とたたかう人たちがいます。

明日を変える一錠を創る。

アステラスの、しごとです。

明日は変えられる。



アステラス製薬株式会社

[www.astellas.com/jp/](http://www.astellas.com/jp/)

新しい  
生きるを、  
創る。

独自技術で難病に挑み、  
ひとりの「生きる」に希望をとどける。  
ユニークな機能性食品で、  
みんなの「生きる」を健やかにする。  
新しい時代の、新しい生きるを、  
わたしたちは、創っていく。

健康未来、創ります  
 日本新薬



Creating a world where  
healthcare has no limits



GE HealthCare

GEヘルスケア・ジャパン株式会社

カスタマー・コールセンター 0120-202-021

【受付時間】9:00~18:00※土・日・祝を除く

gehealthcare.com

JB09455JA

協和キリン株式会社

私たちの志  
ここにいる責任と幸福。

たった一度の、いのちと歩く。

**KYOWA KIRIN**

私たちの志  検索

2019年7月作成



生薬には、  
個性がある。

漢方製剤にとって「良質」とは何か。その答えのひとつが「均質」である、とツムラは考えます。自然由来がゆえに、ひとつひとつに個性がある生薬。漢方製剤にとって、その成分のばらつきを抑え、一定に保つことが「良質」である。そう考える私たちは、栽培から製造にいたるすべてのプロセスで、自然由来の成分のばらつきを抑える技術を追求。これからもあるべき「ツムラ品質」を進化させ続けます。現代を生きる人々の健やかな毎日のために。自然と健康を科学する、漢方のツムラです。

良質。均質。ツムラ品質。



株式会社ツムラ <https://www.tsumura.co.jp/> 資料請求・お問合せは、お客様相談窓口まで。  
医療関係者の皆様 tel.0120-329-970 患者様・一般のお客様 tel.0120-329-930 受付時間 9:00~17:30 (土・日・祝日は除く)

2021年4月制作 (審)

経皮吸収型・β<sub>1</sub>遮断剤 薬価基準収載

処方箋医薬品 (注意—医師等の処方箋により使用すること)

**β ビソノテープ® 2mg・4mg・8mg**

(ビソプロロール・テープ剤) **Bisono® tape 2mg・4mg・8mg**

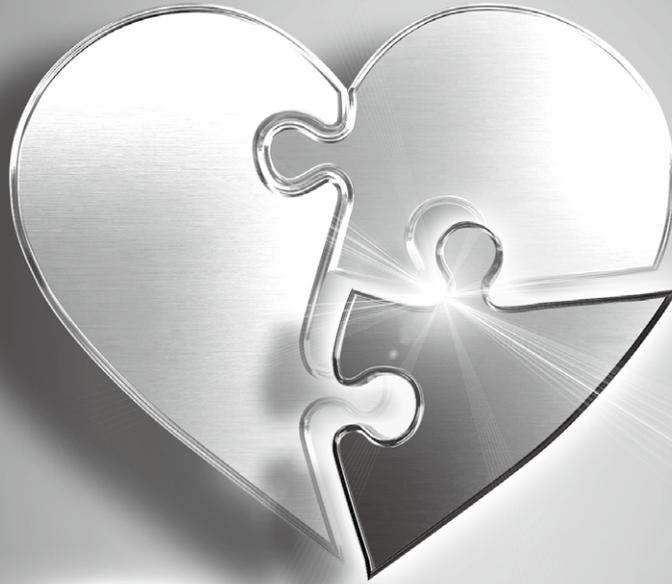
トアエーヨ

製造販売

■効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等詳細は、製品添付文書をご参照ください。

2021年10月作成 BTA4207D

【文献請求先・お問い合わせ先】 トアエーヨ株式会社 信頼性保証部 / 電話 0120-387-999



選択的ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬

処方箋医薬品\*

**セララ錠** 25mg  
50mg  
100mg

日本薬局方 エプレレノン錠 薬価基準収載

注) 注意—医師等の処方箋により使用すること

禁忌、効能又は効果、用法及び  
用量、使用上の注意につきましては  
電子添文をご覧ください。

製造販売元  
ヴィアトリス製薬株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-11-2

文献請求先及び問い合わせ先：メディカルインフォメーション部

SEL72J003C

2023年12月作成

## 第136回日本循環器学会九州地方会 プログラム

発行：2024年6月

学会事務局：第136回日本循環器学会九州地方会 事務局  
鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科学  
〒890-8520 鹿児島県鹿児島市桜ヶ丘8-35-1

運営事務局：株式会社CSS  
〒891-0117 鹿児島市西谷山3丁目1番2号  
TEL：099-298-1511 FAX：099-298-1512  
E-mail：info@k-jcs136.com



### 負荷心エコー図検査用リクライニングエルゴメーター

## ergoselect1200

心エコー運動負荷検査においてエコー検査に適した体勢が提供できるエルゴメーターです。ベッドリクライニングとチルトは0～45°の角度で調節することができます。

#### ❑エコー検査に適した体勢を提供

左右角度、サドル高、頭部、上肢、骨盤用パッドの調整も可能であり患者様のベストな体勢を保つことができます。

左側臥位の背中パッドが落ちるためエコー検査に適した体勢の提供が可能です。

販売名：エコーエルゴメーターエルゴセレクト 1200 E L 届出番号：113B1X10278E51200  
クラス分類：一般医療機器 / 特定保守管理医療機器 一般的名称：非電動型展伸・屈伸回転運動装置

### 負荷心エコー図・心エコー図検査用リクライニングエルゴメーター

## ergoselect12

負荷心エコー図検査を容易に安全に実施できる機能を備え、負荷心エコー図検査用のエルゴメーター負荷システムとして有効に使用できます。

#### ❑機能性と快適さが充実しています

テーブル面の高さが低く、高齢の患者様でも安全に昇り降りができます。エルゴメーターユニット、体位サポート用パーツ、サドル等の取り外しが簡単にできるので、**一般の心エコー図検査のテーブルとして使用できます。**

また、ストレスエコー検査時には体位サポート用パーツの設置、エルゴメーターユニットの取り出し設置、サドルの設置などが簡単な手順で配置できます。

販売名：エルゴセレクト 12 届出番号：113B1X10278E50012  
クラス分類：一般医療機器 / 特定保守管理医療機器 一般的名称：非電動型展伸・屈伸回転運動装置



### 適切な運動負荷を決める呼気ガス分析装置

## Cpex-1

Cpex-1は、心肺機能や呼吸能力に制限のある方を対象にした呼気ガス分析器です。正確性はもちろんのことながら、計測がスムーズに行えるよう操作性にも配慮され、各方面の講習会にも実演機として採用されています。

#### ❑リアルタイムモニタリング

プレス・バイ・プレス方式の計測が運動時の呼吸変化を正確に捉え、酸素摂取量、炭酸ガス排出量、換気量などの変化をリアルタイムに連続的に表示します。常に補正をかけつつ計測するので、運動強度によって測定誤差を生じることなく、信頼性の高い測定が可能です。

販売名：呼気ガス代謝モニター Cpex-1 認証番号：2118AIBZX00070000  
クラス分類：クラスII 管理医療機器 / 特定保守管理医療機器



### 空圧式レジスタンストレーニングマシン

## HUR

フィンランド・ヘルシンキ工科大学で人間工学に基づき作られたHURは、安全性に最大限の配慮がされています。

#### ❑バケットシート

運動中は、シートと身体の接地面積が少ないほど、腹圧とともに血圧が上昇してしまいます。HURは接地面積を多く取るため、シートや背もたれがぴったりと身体に付くよう設計されています。

#### ❑ナチュラル・トランスミッション

ウェイト(重り)ではなく空圧で負荷をかけるHURは、安定した負荷曲線を描くことが可能です。関節の曲げ具合によって負荷を調整し、常に最適な負荷環境下で運動することが可能です。



さらに詳しい製品情報は  
弊社HPよりご確認ください！



インターリハ株式会社

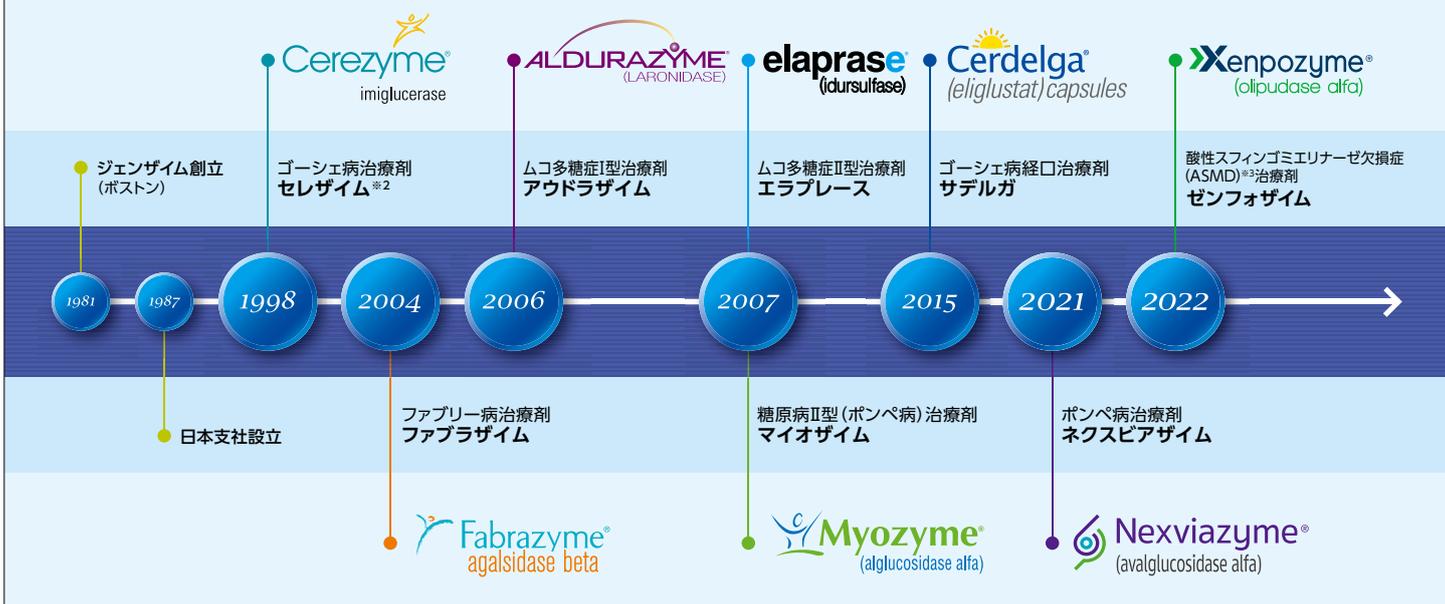
Inter Reha  
Advanced Rehabilitation and Healthcare

〒114-0016 東京都北区上中里 1-37-15  
TEL : 03(5974)0231 FAX : 03(5974)0233  
営業所: 仙台 / 東京 / 名古屋 / 大阪 / 九州 / フィジオセンター



www.irc-web.co.jp

サノフィは  
 .....  
 スペシャルティケアのリーダーとして、  
 .....  
 患者さんとそのご家族に  
 .....  
 希望をお届けしていきます。  
 .....



ジェンザイム<sup>※1</sup>として始まり30余年、  
 .....  
 希少疾患の患者さんと共に これからも。

※1: 現・サノフィ スペシャルティケアビジネスユニット  
 ※2: セレザイム静注用400単位は2011年販売開始  
 ※3: 別名ニューマン・ピック病A型、B型 他に中間型がある